

埼玉県知事
大野 元裕 殿

令和4年度埼玉県西部地域における ワーケーション促進事業 実施報告書

株式会社エイチ・アイ・エス

1 事業概要	・・・	2～3ページ
(1) 目的	・・・	
(2) 内容	・・・	
2 本事業の進め方	・・・	4～7ページ
3 ワークーション体験プランの策定	・・・	8ページ
(1) プランの策定までの流れ	・・・	9～13ページ
①ワークーションに対する意識調査	・・・	14～19ページ
②実地調査	・・・	20～25ページ
(2) 体験プランの策定	・・・	26～30ページ
4 実証実験の実施	・・・	31ページ
(1) 参加企業の募集・確保	・・・	32～37ページ
(2) 実証実験の実施	・・・	38～52ページ
5 実証実験結果の集計・分析	・・・	53ページ
(1) 体験プラン終了後参加者アンケート	・・・	54～60ページ
(2) 企業向けヒアリング	・・・	61～68ページ
(3) 実証実験結果の分析まとめ	・・・	69～72ページ
6 持続的なワークーション事業の可能性の検討	・・・	73ページ
(1) 持続性確保のための施策案	・・・	74～79ページ
(2) ツアー化可能と判断したプランについて	・・・	80～81ページ
(3) 今後サービスの利用が見込める企業について	・・・	82ページ
7 なぜワークーションを行うのか	・・・	83～85ページ
参考資料	・・・	86～172ページ

1 事業概要

1 事業概要

(1) 埼玉県西部地域におけるワーケーション促進事業の目的

昨今のコロナ禍により、企業ではテレワークを中心とした多様な働き方が浸透しているが、国内の一般家庭における住居環境はスペースの確保や通信環境等の点からテレワークの実施に不向きであることも多く、コワーキングスペース等の需要が高まっている。

また、テレワークの普及に伴い、仕事と観光地での休暇を結びつけるワーケーションといった概念が認識されるようになり、テレワーク従事者を各地域の観光拠点へ誘致する等、地方創生に関する事業としての可能性を持つことも明らかになりつつある。

こうした背景から本事業では、豊かな景観美や観光資源に恵まれ都心部へのアクセス良好な地域である西部地域振興センター管内（所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市

（以下「管内」という））における新規の施設整備等を伴わない形態でのワーケーションの在り方について検討するとともに実証実験を行い、管内でのワーケーション事業の持続的な実施可能性を把握・検討することを目的とする。

(2) 事業の内容

管内でのワーケーションに対する企業等の意向を把握したうえで、新規の施設整備等を伴わない形態での管内におけるワーケーション体験プラン（以下、体験プランとする）を設計する。体験プラン内では、テレワークに従事しつつ各地で観光や飲食等による消費を高めることができる観光資源を周遊するルートを設定する。

また、体験プランを検証するため、実証実験を実施する。実証実験の参加者は県内や都心部のテレワークを実施又は検討している企業等で、従業員をテスターとして本事業に参加させることが可能な企業等を対象とする。

事業期間中は、利用者アンケートや参加企業に対するヒアリングを通じて体験プランの満足度・課題について調査を実施し、管内におけるワーケーション事業の持続的な実施可能性を検討する。

2 本事業の進め方

2 本事業の進め方

■本事業の進め方

ワーケーションを希望する人と受入れ地域の適切なマッチングに向けて、管内におけるワーケーションの在り方を検討・実証し、当該地域におけるワーケーションの持続性向上につながる課題や対応案等を提案する

■本事業を通してのゴール

管内におけるワーケーションの在り方を検討・実証し、当該地域におけるワーケーション事業の持続的な実施可能性を高めること

そのためには



ワーケーションを希望する人（従業員を送り出す企業）と受入地域の**適切なマッチング**が必要である

■適切なマッチングを目指して

- ①通説や一般的な情報を基に、地域ごとに「ワーケーションの7つの分類」に当てはめたワーケーション体験プランを仮設計
- ②事前調査（テレワーク実施状況等の調査（アンケート）、実地調査）を経て、仮設計した体験プランが適切であるかを検証
- ③事前調査を基に、「ワーケーションの7つの分類」に当てはめた体験プランを再設計
- ④再設計した体験プランの実施
- ⑤体験プランの参加者に調査（アンケート、ヒアリング）を行うことで、分類が適切であったかを検証
- ⑥持続可能性向上の検討

ワーケーションの7つの分類

- ① 休暇活用型・拠点移動型・ウェルビーイング型
会議型・研修型・地域課題解決型・新価値創造型



②事前調査

ワーケーション
実施者の
属性・趣向

受入地域の特性

ワーケーション実施者
が求める地域との
関わり

詳細は次ページ参照

上記の組合せにより、多彩なパターンになる

2. 本事業の進め方

① ワークーションの7つの分類

参考：（一社）日本ワーケーション協会

休暇活用型 (観光など)

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う

休暇で観光を楽しみつつ、普段の仕事を行うタイプ。事業者における主なアプローチ先は、フリーランスや個人事業主等で、実施期間は2～3日と短めのものが多い。プライベートも含め、原則費用は個人負担。日本では休暇も旅行も短いのが課題となっている。インバウンド向けのワーケーションは、この休暇活用（観光）型に含まれ、外国人観光客の場合、長期間の滞在が見込まれる。

拠点移動型 (不動産型)

生活or働く拠点を移す、分散させる

生活や働く拠点を動かし、分散させていくタイプ。事業者における主なアプローチ先は、転居であれば個人、オフィス移転であれば企業の総務等。一定期間の実施が見込まれる。企業が合理的な範囲での通勤費を負担。新型コロナウイルスの影響で、2020年に増加したタイプの1つ。

ウェルビーイング型

保養所、健康増進 リカレント等の社員の動機付けのメニュー

保養所、健康増進、リカレント教育（学び直し）等の社員の動機付けのメニューとなるタイプ。事業者における主なアプローチ先は、企業の人事・総務・健保組合・福利厚生サービス事業者となり、実施期間は数日～数ヶ月と幅が広い。福利厚生費として企業が負担。カフェテリアプランで社員が選択できるようにすることで、多様化するニーズに対応できる。

会議型

普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案

普段の職場と異なる場所で集中討議を行い、プロジェクトの立案までを行うタイプ。事業者における主なアプローチ先は、企業の幹部層やその業務部等。実施期間は2～3日と比較的短いものが多いが、プロジェクトの発表までとなり、企業内では出張扱いとなる。プロジェクト合宿などが含まれる。

研修型

普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場

普段の職場と異なる場所で集中的に研修を行う、教育の場となるタイプ。事業者における主なアプローチ先は、企業の人事部等となり、実施期間は数日～数ヶ月と幅が広がる。企業内では研修中は出張扱いとなり、研修課題の検討と発表までを実施。研修合宿などが含まれる。

地域課題解決型

地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく

地域の課題解決を目的としたタイプで、地域課題をテーマに組み込んだ研修活動、地域変革とその地域の新規事業を創出する活動、専門知識やスキルを無償提供し社会貢献するボランティア活動、本業以外で地方に関わる副業・複業の活動などがある。事業者における主なアプローチ先は、研修は研修型と同様、新規事業創出は新価値創造型と同様、社会貢献活動は個人あるいは企業のCSR部門等、副業・複業は個人となる。実施期間は数日～数ヶ月と幅が広い。

新価値創造型

企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す

企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出すタイプ。事業者における主なアプローチ先は、経営者や企業の研究開発、新事業開発部門等。一定期間の実施が見込まれる。出張扱いとなり、参加企業が共同で新規事業創出を目指していく。異境地でのビジネスマッチングなどが含まれる。

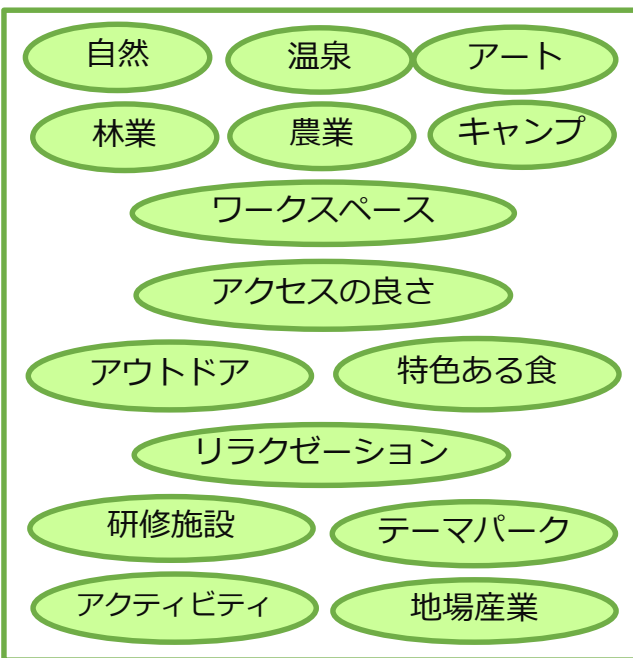
2. 本事業の進め方

② 事前調査

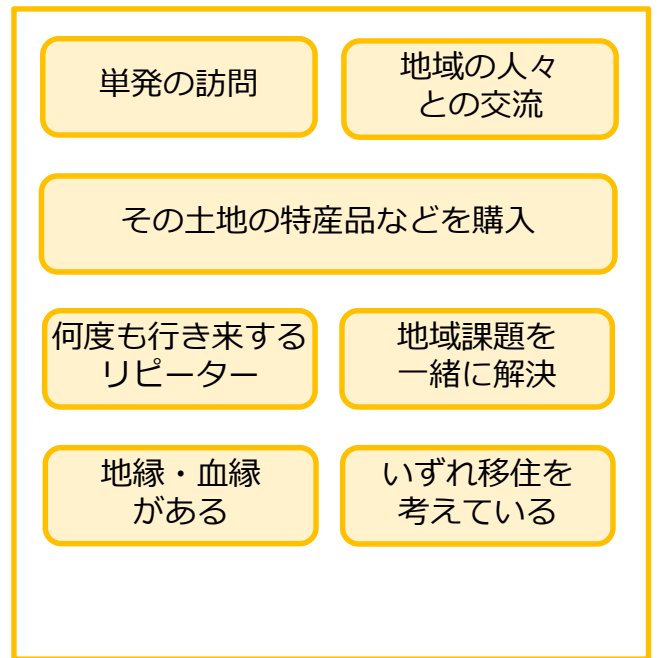
例：ワーケーション実施者の属性と趣向

属性	個人	ファミリー	チーム	若手社員	管理職
	大企業	スタートアップ		経営層	
	短期滞在	長期滞在	多拠点生活	ミレニウム世代・Z世代	
趣向	体験・レジャー		地域交流	伝統工芸	創作活動
	ネットワーキング		解放感	リラックス	非日常
	自然	歴史・文化	没入感	ポップカルチャー	
	プロボノ	SDGs	社会貢献	社会課題の解決	
	自己実現	食育	学び・成長	美容	健康志向

例：受入地域の特性



例：ワーケーション実施者が求める地域との関わり



③ ワーケーションプランの策定
⑤ 参加者調査

④ 体験プランの実証
⑥ 持続可能性向上の検討

3 ワークーション体験プランの策定

3 ワークーション体験プランの策定

(1) プラン策定までの流れ

検証するワークーション体験プランを仮設計

地域の歴史や文化等の一般的な情報から、地域に特化したプログラムを行っている地域事業者を探索し、観光資源やワークスペースや会議・研修可能な施設の情報を収集した。あらゆる情報を収集したところでそれらを組み合わせ、また、プログラムを詰め過ぎず、テレワーク時間をしっかりと設けるといった企業が参加しやすい行程にすることで多くの企業から募集を図れる体験プランを仮設計した。



以下より、初期段階の仮設計体験プラン案を挙げる。

狭山市&入間市		三大銘茶の産地で日本茶業に触れる×ワークーション	
<p>狭山市・入間市は都心から電車で1時間圏内にある閑静な住宅地で、ベッドタウンとなっている。利便性の高い地域でありながら自然にも恵まれており、市内各所に茶畑が広がる。昔から『色は静岡 香は宇治よ 味は狭山とどめさす』と謳われるように、甘く濃厚な狭山茶の生産地として有名。訪れるだけで癒される景色が広がる反面、現在は深刻な狭山茶後継者不足という課題を抱えている地域である。</p> <p>本プランでは、お茶を楽しむ休暇活用型、後継者不足について学ぶ地域課題解決型の両側面から検証を行う</p> <p>⇒休暇活用型・ウェルビーイング型</p> <p>⇒研修型・地域課題解決型</p>			
想定スケジュール			
		休暇活用型・ウェルビーイング型	研修型・地域課題解決型
1 日 目	09:00 12:00 13:30 16:00 17:00 20:00	やそじむつで テレワーク 昼食 狭山茶についての体験（工場見学、淹れ方など） 入間市博物館ALITで、お茶の世界について知る 入間アウトレットでショッピング 解散	狭山茶後継者不足について学ぶ 昼食 狭山茶についての体験（工場見学、淹れ方など） 入間市博物館ALITで、お茶の世界について知る 解散

3 ワークーション体験プランの策定

日高市	遠足の聖地で大人の遠足×ワークーション
-----	---------------------

日高市は、高麗川や巾着田など豊かな自然と歴史がありつつも、都市部からのアクセスも良いことから「遠足の聖地」としてPRすべく整備をしている。子供だけではなく大人にとっても、身体を動かし自然に触れる気軽なハイキングコースとコワーキングスペースがあるこの地域は、ワークーションを実施する場所としてとても魅力的な地域であると想定。

⇒**休暇活用型・ウェルビーイング型**

企業にとっては、オフサイトミーティング形式での活用も考えられるが、ハイキングなど、ただ単に自然観光をするだけではなく、地域に利益をもたらす仕組みを考える地域課題解決型も想定できる。

⇒**研修型・地域課題解決型**

想定スケジュール

		休暇活用型・ウェルビーイング型	研修型・地域課題解決型
1 日 目	09:30	高麗駅集合 遠足の聖地、 初心者コースをハイキング 巾着田、高麗神社など日高市の自然や 歴史に触れる 途中豆腐厨房などでランチ、JAいるま のアグレッッシュ日高中央など	高麗駅集合 <地域を知る> 遠足の聖地、 初心者コースをハイキング 巾着田、高麗神社など日高市の自然や 歴史に触れる 途中豆腐厨房などでランチ、JAいるま のアグレッッシュ日高中央など
	13:00 16:00	CAWAZ到着（シャワーも可） テレワーク	CAWAZ到着（シャワーも可） テレワーク <コミュニケーション> 焚火をしながら アウトプット、語らい
	18:00	飯能駅へ移動、食事 ヘリテイジ飯能にチェックイン、 宿泊	飯能駅へ移動、食事 ヘリテイジ飯能にチェックイン、 宿泊
2 日 目	07:00	朝食	朝食
	10:00	終了後、チェックアウトまでテレワーク	終了後、チェックアウトまでテレワーク
	10:30	飯能駅から電車・徒歩でCAWAZへ CAWAZでテレワーク	飯能駅から電車・徒歩でCAWAZへ <地域を知る> まちづくり会議（事業者 の方などと情報交換、ディスカッショ ン） <コミュニケーション> BBQ
	12:30 14:00	阿里山カフェなど付近でランチ テレワーク又は散策	<まとめ> 振り返り どんなアクションが起こせるか等ディス カッション
	18:00	高麗駅へ移動、解散	高麗駅へ移動、解散

3 ワークーション体験プランの策定

飯能市		自分の心と体に向き合うウェルネス×ワークーション	
<p>飯能市は、池袋から特急で約40分とアクセスも良く、近年はテーマパークや、移住検討先としても注目されているが、森林文化都市として奥武蔵の豊かな自然にも恵まれている。アウトドアでのワークーションは開放感がありつつも天候にも左右されるため、初心者は不安を感じる事も少なくないが、飯能であれば駅前の施設と組み合わせて利用することで、そういった不安が軽減されると想定できる。</p> <p>⇒休暇活用型・ウェルビーイング型</p>			
想定スケジュール			
休暇活用型・ウェルビーイング型			
1 日 目	9:00	飯能駅集合	
	9:15	NAKACHO7（女性はBeleaf+蔵）でテレワーク	
	12:00	昔ながらの商店街風景が残る「飯能銀座」をぶらつきながら昼食、買い出し。 飯能駅からバスで、ケニーズ・ファミリー・ビレッジへ	
	13:25	受付でチェックイン	
	14:15	※仕事時間と環境を確保できるよう、ミニログハウスを利用し、イス、テーブル、カセットコンロ、調理器具をレンタル。余裕のある方は焚火なども可能。 ミニログハウスのテラスで自然を感じながらお仕事 付近のレストラン（ターニップ）や購入した食材で調理・食事をとる。	
	15:00	バスまたは徒歩にてさわらびの湯へ。入浴	
	17:30	ログハウスに戻り、残りの仕事やゆったりと時間を過ごす	
	19:30	非日常のソロキャンプ空間を楽しみつつ、普段忙しさに紛れている自分を見つめなおす内省の時間を取る。	
	20:30		
			男性おススメ
2 日 目	7:00	朝食準備、食事	朝食準備、食事
		終了後、チェックアウトまでテレワーク	終了後、チェックアウトまでテレワーク
	10:30	チェックアウト	チェックアウト後、バスでOH!!!～発酵、健康、食の魔法!!!～へ
	11:00	名栗カヌー工房見学、カヌー体験又は木工体験	発酵食のセレクトショップでお買い物 (タイミングによってワークショップ)
	12:00	飯能市で育てられた西川材のお話を聞く。	OH!!!で昼食
	13:00	レイクサイド名栗で昼食	飯能駅へ移動し、Beleaf+蔵でテレワーク
	14:00	飯能駅へ移動し、NAKACHO7でテレワーク	解散
17:00	解散		

宿泊
プラン

3 ワークーション体験プランの策定

飯能市		地方創生型ビジネス発想研修×ワークーション	
<p>個人としての関係人口だけではなく、企業として地域に関心、関わりを持ち続けてもらうためには、研修としての導入や、自社の事業へ関連付けていく事が必要となる。</p> <p>一方で地域側にとっても課題を解決するにあたり、様々な企業との交流が糸口となることもあるため、ワークーションでの交流が双方にとって気付きとなり得ると考えられる。</p> <p>そのため、名栗地域の1棟貸施設と、運営事業者のコーディネートによる名栗地域の産業（林業、西川材活用など）をテーマに、企業の地方創生研修としての活用を検証する。</p> <p>⇒研修型・地域課題解決型</p>			
想定スケジュール			
研修型・地域課題解決型			
1 日 目	09:30	飯能駅集合	
	11:30	<p><地域を知る> ファシリテーターとともに地域をめぐり食材調達</p> <p>Aliveサステナブルラボ飯能へ到着</p>	
	12:00	<チームビルディング> 昼食づくり・昼食・片付け	
	14:00	<まなび・ネットワーキング> 地方創生ビジネス勉強会	
	15:00	<p><フィールドワーク①> 地域産業者等への訪問調査、情報交換</p> <p>例：林業体験など</p>	
	18:00	夕食づくり・夕食・片付け・入浴	
	21:30	焚火で1日の振り返りと、内省の時間	
2 日 目	07:00	朝食準備、食事	
		終了後、チェックアウトまでお仕事	
	10:30	<p><フィールドワーク②> 地域産業者等への訪問調査、情報交換</p> <p>例：西川材活用などの地場産業（カヌー工房）など</p> <p>周辺地域で昼食</p>	
	15:00	サステナブルラボにて振り返り、どんなアクションが起こせるか等ディスカッション	
	17:00	飯能駅へ、解散	

宿泊
プラン

3 ワークーション体験プランの策定

所沢市	日本ポップカルチャーの魅力×ワークーション
<p>所沢市は、日本のポップカルチャーを中心とした文化の発信拠点を備え、民間企業と市が共同する「COOL JAPAN FOREST構想」として、誰もが「住んでみたい」「訪れてみたい」地域づくりを進めている。そんな挑戦を肌で感じながら、翌日は誰もが残したい日本の風景を守るための活動に参加し、自然豊かな一面にも触れるワークーション。</p> <p>⇒休暇活用型・ウェルビーイング型</p> <p>訪れる場所是一緒であるが、より深く市の取組みを学び、課題に触れ、そこからどのようなアクションができるかディスカッションを行う事で、研修型・地域課題解決型としても検証を行う。</p> <p>⇒研修型・地域課題解決型</p>	

想定スケジュール

		休暇活用型・ウェルビーイング型	研修型・地域課題解決型
1 日 目	09:00 10:00 13:00 14:00 15:00 18:00 20:00	所沢駅集合 BRANCHまたは ノード所沢でテレワーク 駅付近で昼食、バスにてところざわ サクラタウンへ 角川武蔵野ミュージアム、東所沢公 園を観光・散策 途中、カフェでテレワーク 食事 所沢パークホテルにチェックイン、 宿泊	所沢駅集合 BRANCH でテレワーク <地域を知る> 「COOL JAPAN FOREST構 想」、まちづくりの取り組みについて学ん だ後、角川武蔵野ミュージアム、東所沢公 園等視察へ（途中昼食） <アウトプット> BRANCHに戻り、ディス カッション 食事 所沢パークホテルにチェックイン、 宿泊
2 日 目	07:00 10:00 13:00 17:00	朝食後、チェックアウト・移動 トトロの森ボランティア 説明会に参加もしくはAMのみボラン ティア AMのみの場合は、銭湯、所沢駅で昼 食の後、 BRANCHまたはノード所沢でテレワ ーク 所沢駅解散	朝食後、チェックアウト・移動 <地域貢献> トトロの森ボランティア説明 会に参加もしくはAMのみボランティア AMのみの場合は、銭湯、所沢駅で昼食の後、 <まとめ> BRANCHまたはノード所沢で振 り返り どんなアクションが起こせるか等ディスカ ッション 所沢駅解散

3 ワークーション体験プランの策定

(1) プラン策定までの流れ -①ワークーションに対する意識調査-

ワークーション体験プランの検証

ワークーションに対する意識調査や現地調査の結果を踏まえ仮設計したワークーション体験プランを検証

【調査・分析1】テレワーク実施状況等の調査・分析（アンケートを実施）

労務管理を行う人事・総務部門への従事者、過去に弊社のワークーションセミナーへの参加者へのメールマガジン配信等で、テレワークの実施状況や本事業への参加意向等を調査するため、以下のとおりアンケートを実施した。また、ワークーションへのニーズを把握することで、策定する体験プランへ一部反映。

調査名	ワークーションに関するアンケート
調査実施期間	令和4年9月上旬～1ヵ月程度
調査内容	・テレワーク実施状況 ・ワークーション制度の導入状況（導入している場合の規定等） ・フレックス制度の導入状況 ・本事業への参加意向
調査の方法	インターネット調査(GoogleFormsを使いWEB上で回答)
調査対象者	弊社法人メールマガジン会員、契約企業、取引企業等、公認ワークーションコンシェルジュの山岡氏の取引企業関係者等
調査配信数	3,438
メール開封数	1,438
回答件数	139

▼ メールマガジン配信内容



コロナ禍を経て時間と場所に関わらず、自発的応募の方ができる環境を求める働き手が増えているといわれています。このような働き手の増加に伴い、有休休暇取得促進、就業機転等の観点だけではなく、地域や企業間との協力や連携することでの人的ネットワークの強化、多様性への理解、エンゲージメント向上の施策も見込めるワークーションに再注目している企業様も増えてまいりました。

そこでHISでは、皆様のご意見を伺い、企業様と共に作り上げるワークーションプランを提案し、今まで以上に様々な企業課題の解決や、新しい働き方の実現のサポートをさせていただきたいと考えています。

最良、皆さまのご意見をぜひお聞かせください。



アンケート結果については、2022年10月より実施予定の埼玉現地でワークーションモニターツアーを開催させていただきます。

実際にワークーションも体験していただきたいと思い、アンケートにご協力いただいた方には「埼玉ワークーション」もしくは「埼玉現地でワークーション」のいずれかのモニターツアーへ優先的にご案内いたします！
※費用を節約するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

【ワークーションモニター募集のご案内】

▶（募集予定）埼玉現地でワークーションモニター
豊かな景観や観光資源に恵まれ、都心部へのアクセス良好な地域である埼玉現地で（所沢市、飯塚市、狭山市、入間市、日高市）でワークーションに関するモニターツアーを開催します。

実施時期
2022年10月～12月頃

日数
1コースあたり1泊2日又は1日帰り

- コース（予定）
- ・日本のポップカルチャーの魅力×ワークーション（所沢市）
 - ・遠足の新境地×大人の遠足×ワークーション（日高市）
 - ・三大温泉の聖地で日本旅館に散る×ワークーション（狭山市・入間市）
 - ・自分の心と体に向き合うウェルネス×ワークーション（飯塚市）
 - ・地域創生とウェルネス発想の研修×ワークーション（飯塚市）
- ※モニターツアーは1コースで合計10名を募集予定です。

※アンケートの全質問項目については巻末にある参考資料に添付

3 ワークーション体験プランの策定

■ 「ワークーションに関するアンケート」の結果より（一部抜粋）

過去のワークーション経験

・アンケート回答者の内、ワークーション経験が「ある」と回答したのは64名、「ない」と回答したのが75名で、ワークーション経験がない方が多い結果となったが、あまり大きな差はでなかった。

・過去のワークーションに最も近いのは、「休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う」が圧倒的に多く、次いで「普段の職場と異なる場所で集中討議、プロジェクトの立案」ほぼ同数で「地域貢献・地域の課題解消を目指した事業創出を目指していく」「企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す」であった。

過去のワークーションに最も近いのは、次の内どれですか。※複数回答可

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	52
普段の職場と異なる場所で集中討議、プロジェクトの立案	23
地域貢献・地域の課題解消を目指した事業創出を目指していく	19
企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す	18
生活or働く拠点を移す、分散させる	16
普段の職場と異なる場所で集中的に研修を行う、教育の場	15
保養所・健康増進・リカレント等の社員の動機づけのメニュー	2

・過去のワークーションの滞在日数は、「1泊2日～3泊4日」が圧倒的多数であった。

ワークーションの滞在日数を教えてください。

※ワークーション経験が複数ある方は、直近のワークーションについて回答

1泊2日～3泊4日	48
4泊5日～6泊7日	8
日帰り	3
7泊～2週間未満	2
2週間～1ヵ月未満	2
1ヵ月以上	1

・ワークーションでの仕事以外の滞在内容は、「周辺の観光」が圧倒的多数であった。次いで「地域住民との交流」であった。

ワークーションでの仕事以外の滞在内容を教えてください。※複数回答可

※ワークーション経験が複数ある方は、直近のワークーションについて回答

周辺の観光	49
地域住民との交流	31
スポーツ	13
ものづくり体験	11
農業体験	4

3 ワークーション体験プランの策定

ワークーションを行うための周辺環境

・自身の会社でのワークーションの推奨については、「推奨していない」が最も多かったが、「テレワークが導入されているが、会社としては制約を設けていないため、個人の自由で行える」「1つの勤務形態として推奨している」「テレワークが導入されており、個人の意思で行うことを推奨している」「福利厚生・インセンティブとして推奨している」のワークーションに肯定的な回答を4つ合わせると、「推奨していない」を上回る。

ご自身の職場は、ワークーションを推奨していますか。

推奨していない	44
テレワークが導入されているが、会社としては制約を設けていないため、個人の自由で行える	33
1つの勤務形態として推奨している	22
テレワークが導入されており、個人の意思で行うことを推奨している	18
その他	13
ワークーションとしては認識していないが、合宿・研修のような形態等で、勤務地以外で業務を行っている	5
福利厚生・インセンティブとして推奨している	4

・自身の会社がワークーションを推奨していない理由として、最も多いのが「従業員の勤怠管理」次いで「業務上の理由」であった。

会社が推奨していない理由は何だと思えますか。※複数回答可

従業員の勤怠管理	24
業務上の理由	20
ワークーションが会社にとって有益と思えないから	14
会社が負担する費用	7
そもそもテレワークを導入していない	4

・ワークーションの費用負担は「全額個人負担」が圧倒的多数であった。

ワークーションの費用は誰が負担しますか。

全額個人負担	78
無回答	26
滞在費用は全額会社で、飲食等の個人費用は個人負担	20
全額会社負担	8
その他	7

3 ワークーション体験プランの策定

今後のワークーション

・今後のワークーションの予定は「予定はないが機会があれば行きたい」が圧倒的多数で、次いで「既に予定している」であった。

今後ワークーションに行く予定はありますか。＊ワークーションに興味がある方のみ回答

予定はないが機会があれば行きたい	91
既に予定している	29
興味はあるが行くつもりはない	14
その他	3

・次回のワークーションの希望は、「休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う」が圧倒的多数で、次いで「地域貢献・地域の課題解消を目指した事業創出を目指していく」「企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す」「生活or働く拠点を移す、分散させる」であった。

次の内どのようなワークーションにしたいですか。ワークーションに行く予定のない方は、行くとしたらどのようなワークーションにしたいですか。＊複数回答可

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	99
地域貢献・地域の課題解消を目指した事業創出を目指していく	55
企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す	49
生活or働く拠点を移す、分散させる	42
普段の職場と異なる場所で集中討議、プロジェクトの立案	37
普段の職場と異なる場所で集中的に研修を行う、教育の場	23
保養所・健康増進・リカレント等の社員の動機づけのメニュー	9

・ワークーションで宿泊したい施設は、「ホテル」「旅館・温泉宿」が同数で、この施設形態への支持が高かった。

ワークーションで宿泊したい施設を教えてください。＊複数回答可

ホテル	101
旅館・温泉宿	101
民宿	60
知人宅	16

・ワークーションで仕事をしたい場所は、「コワーキング施設」「宿泊先」がほぼ同数であった。

ワークーションで仕事をしたい場所を教えてください。＊複数回答可

コワーキング施設	103
宿泊先	102
カフェ・その他飲食店等	61
知人宅	6

3 ワークーション体験プランの策定

- ・ワークーションで仕事以外に行いたいことは、「周辺の観光」が圧倒的に多く、次いで「地域住民との交流」、「ものづくり体験」であった。

ワークーションで仕事以外に行いたいことを教えてください。※複数回答可

周辺の観光	112
地域住民との交流	81
ものづくり体験	59
スポーツ	51
農業体験	48

アンケートの結果と考察

- ・ワークーションにおける宿泊先は「ホテル」「旅館・温泉宿」の希望が多い。
- ・仕事場所の希望は「コワーキング施設」「宿泊先」が多い。
- ・東京都、神奈川県、埼玉県在住且つワークーションに興味がある「ある」又は「少し興味がある」と回答した方は98名、その98名の中で、過去にワークーション経験のある51名中39名が過去のワークーションの滞在日数は「1泊2日～3泊4日」と短期間であることから、近隣地域から近場の埼玉県西部地域へ短期間のワークーションを誘客することは効果的であると思われる、「近場（短期間）」であることが、管内のワークーションを促進するための条件であると考えられる。
- ・自身の会社でのワークーションの推奨については、今回のアンケートはワークーション経験がある方（＝ワークーションに参加しやすい労働環境にある方）が多く回答している傾向にあったが、一般的にはワークーションを推奨していない企業の方が多いため、企業にワークーションを活用してもらうには、企業にメリットがあるコンテンツ（会議型や健康経営としてウェルビーイング型、人材育成や共創の機会として地域課題解決型）を掘り起こす必要がある。
- ・139名中ワークーションの経験が「ない」と回答した75名の中で、ご自身の職場はワークーションを「推奨していない」と回答したのは36名で、ワークーション経験がない理由としては半数以下であったため、他にも大きい理由があると考えられる。
- ・ワークーションの経験が「ない」と回答した75名の中で「ワークーションテレワークが導入されているが、会社としては制約を設けていないため、個人の自由で行える」と回答したのは12名で、その内11名がワークーションの費用は「全額個人負担」と回答したため、費用的な理由もあると考えられる。
- ・過去のワークーション経験は「休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う（休暇活用型）」が最も多く、滞在内容も「周辺の観光」が最も多かった。また、今後行いたいワークーションも同様の回答であったことから、ワークーションを行う層は仕事と余暇のバランスを大事にしていることがうかがえ、「休暇活用型」で誘客することは効果的と思われる。

3 ワークेशन体験プランの策定

意識調査結果のワークेशन体験プランへの反映

- ・コース別に、支持の高い休暇活用型、地域課題解決型の体験プランを策定。
- ・企業側へのメリットを掘り起こすため、会議型、ウェルビーイング型の体験プランも策定。
- ・日程は1泊2日
- ・宿泊先はホテル、旅館、温泉宿とする。
- ・仕事場所はコワーキング施設、宿泊先とする。



次ページからの「**実地調査による評価・分析**」による評価・分析結果と合わせ、**ワークेशन体験プランを決定**

3 ワークーション体験プランの策定

(1) プラン策定までの流れ -②実地調査-

【調査・分析2】 ワークスペース等に関する調査・分析（施設に対する聴取及び実地調査） アクティビティ等の観光資源に対する調査・分析（施設に対する聴取及び実地調査）

管内のテレワークが可能なワークスペース等を対象として、ワークーションでの活用可能性等について実地調査し、アンケート結果と共に策定する体験プランへ反映することを目的とした。

調査名	実地調査
調査実施期間	令和4年9月上旬
調査内容	<ul style="list-style-type: none">・ワークーションに資する環境の状況（WiFi 規格等の通信環境、執務環境、設備等）・ワークーションの受入状況・アクセス（公共交通などの利便性等）・ワークーションの受入形態の区分（個人向け、チーム向け、ドロップイン可能か等）・ワークーションを受け入れるにあたっての課題
分析方法	上記の調査結果を踏まえ、7ページに記載した「ワークーションの7つの分類」のうち、どのタイプに適合するか分析し、施設の方向性と持続可能性を考慮して、策定する体験プランに反映。

■ 実地調査訪問施設一覧

初期に仮設計した体験プラン（P 9～13）に含まれる施設を基本として訪問施設を抽出した。

訪問施設は施設ごとに担当者へ訪問可否を問い合わせ、且つ体験プランへ入れるに適當であるか簡易的なヒアリング等を行い、また、2日間のスケジュールで訪問可能な行程等を考慮し、抽出を行った。

所沢市	THE BRANCH、所沢ノード、ところざわサクラタウン、所沢市観光情報・物産館YOT-TOKO、角川武蔵野ミュージアム
狭山市・入間市	入間市博物館 ALIT、宮野園
日高市	巾着田、高麗神社、あぐれっしゅ日高中央 - JAいるま野、CAWAZ、高麗郷古民家
飯能市	Alive サステナブルラボ飯能、Blue Tarp、名栗カヌー工房、ケニーズ・ファミリー・ビレッジ、bookmark、nakacho7、Beleaf+蔵、ヘリテイジ飯能

3 ワークーション体験プランの策定

■実地調査における評価項目

以下、7カテゴリ×3チェック項目=21の視点で対象地域の訪問先を設定し、実際に現地確認の上評価する。

評価の総合点が高い上位2~3のカテゴリを「仮説上の優位カテゴリ」と設定し、体験プラン策定の基礎とする。

カテゴリ	日本ワーケーション協会による解説	ポイント	チェック先
休暇活用型	休暇で観光を楽しみつつ 普段の仕事も行う	自然・歴史文化・食など、周辺地域と比べ観光地としてお勧めできる	ガイド等でノミネートされている観光名所全般
		非日常感が感じられ、落ち着くことのできるコンテンツがある	川沿いなどの自然環境、および周辺に存在している施設
		ワークスペースや通信環境、会議環境などが整っている	コワーキングスペース、ホテルや旅館のラウンジ
拠点移動型	生活or働く拠点を移す、 分散させる	生活動線、仕事・住環境、ほか防災対策、市役所等、暮らしやすい町と言える	スーパーや不動産屋、市役所等
		移住や他拠点生活に必要な情報窓口がある、気軽に相談できる	移住促進に関連する市役所内の部署や特設施設
		コミュニティが存在している、活発に交流が行われている	上記部署に紹介された先
ウェルビーイング型	保養所・健康増進・リカレント等の社員の動機づけのメニュー	ウェルビーイングに値する設備が整っている	寺社仏閣やスポーツグラウンド等
		社員のモチベーションを高められる観光資源がある	ガイド等でノミネートされている観光名所のうち、用途にあったもの
		健康促進やリカレント等町として取り組んでいるコンテンツがある	関連医院、学習機関
会議型	普段の職場と異なる場所で集中討議、プロジェクトの立案	集中討議の行える施設が整っている	会議室を備えたホテルや公民館、文化会館等
		アイデア発想がスムーズに行われる環境が周囲にある	街に存在する産業や文化を俯瞰して多角的に確認
		社員のモチベーションを高められる観光資源がある	ガイド等でノミネートされている観光名所のうち、用途にあったもの
研修型	普段の職場と異なる場所で集中的に研修を行う、教育の場	集中討議の行える施設が整っているか	会議室を備えたホテルや公民館、文化会館等
		オフの時間等で社員の絆を深められるコンテンツがある	歓楽街、レストランや居酒屋等
		研修を受けたい、あるいは受け入れている事業者が市内に存在している	市役所、商工会議所等
地域課題解決型	地域貢献・地域の課題解消を目指した事業創出を目指していく	地域課題が明確になっている、住民や事業者も認識しており、改善したいと思っている	市役所、商工会議所等
		協業できる、受け皿となる事業者や団体がいるか	市役所、商工会議所等
		再訪しやすい環境である（他類型に比べ、何度も対面での打ち合わせが必要）	個別調査（主にアクセス環境）
新価値創造型	企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す	オープンイノベーションの舞台となる要素・資源・設備等がある	街に存在する産業や文化を俯瞰して多角的に確認
		toBビジネスに可能性を見出せる規模である	個別調査（主に事例の有無など）
		再訪しやすい環境である（他類型に比べ、何度も対面での打ち合わせが必要）	個別調査（主にアクセス環境）

【評価（5段階）】

非常にお勧めできる（5点）／お勧めできる（4点）／どちらでもない（3点）／あまりお勧めできない（2点）／お勧めしない（1点）

3 ワークーション体験プランの策定

(2) 体験プランの策定

■調査（アンケート・実地調査）結果

前ページの評価項目を基に、各訪問先を評価し、各都市を「ワークーションにおける7つの分類」にあてはめ、都市ごとに体験プランを策定。

狭山市・入間市

訪問先	入間市博物館 ALIT、宮野園
-----	-----------------

カテゴリ	ポイント	非常にお勧めできる	お勧めできる	どちらでもない	あまりお勧めできない	お勧めしない	ポイント	累計
休暇活用型	自然・歴史文化・食など、周辺地域と比べ観光地としてお勧めできる				○		2	7
	非日常感が感じられ、落ち着くことのできるコンテンツがある		○				4	
	ワークスペースや通信環境、会議環境などが整っている					○	1	
拠点移動型	生活動線、仕事・住環境、ほか防災対策、市役所等、暮らしやすい町と言える			○			3	8
	移住や他拠点生活に必要な情報窓口がある、気軽に相談できる			○			3	
	コミュニティが存在している、活発に交流が行われている				○		2	
ウェルビーイング型	ウェルビーイングに値する設備が整っている	○					5	13
	社員のモチベーションを高められる観光資源がある		○				4	
	健康促進やリカレント等町として取り組んでいるコンテンツがある		○				4	
会議型	集中討議の行える施設が整っている					○	1	7
	アイデア発想がスムーズに行われる環境が周囲にある			○			3	
	社員のモチベーションを高められる観光資源がある			○			3	
研修型	集中討議の行える施設が整っているか					○	1	10
	オフの時間等で社員の絆を深められるコンテンツがある		○				4	
	研修を受けたいなる、あるいは受け入れている事業者が市内に存在している	○					5	
地域課題解決型	地域課題が明確になっている、住民や事業者も認識しており、改善したいと思っている		○				4	11
	協業できる、受け皿となる事業者や団体がいるか		○				4	
	再訪しやすい環境である（他類型に比べ、何度も対面での打ち合わせが必要）			○			3	
新価値創造型	オープンノベーションの舞台となる要素・資源・設備等がある				○		2	6
	toBビジネスに可能性を見出せる規模である					○	1	
	再訪しやすい環境である（他類型に比べ、何度も対面での打ち合わせが必要）			○			3	

3 ワークーション体験プランの策定

日高市

訪問先

巾着田、高麗神社、あぐれっしゅ日高中央 - JAいるま野、CAWAZ、高麗郷古民家

カテゴリ	ポイント	非常にお勧めできる	お勧めできる	どちらでもない	あまりお勧めできない	お勧めしない	ポイント	累計
休暇活用型	自然・歴史文化・食など、周辺地域と比べ観光地としてお勧めできる	○					5	13
	非日常感が感じられ、落ち着くことのできるコンテンツがある		○				4	
	ワークスペースや通信環境、会議環境などが整っている		○				4	
拠点移動型	生活動線、仕事・住環境、ほか防災対策、市役所等、暮らしやすい町と言える				○		2	7
	移住や他拠点生活に必要な情報窓口がある、気軽に相談できる				○		2	
	コミュニティが存在している、活発に交流が行われている			○			3	
ウェルビーイング型	ウェルビーイングに値する設備が整っている		○				4	11
	社員のモチベーションを高められる観光資源がある		○				4	
	健康促進やリカレント等町として取り組んでいるコンテンツがある			○			3	
会議型	集中討議の行える施設が整っている		○				4	10
	アイデア発想がスムーズに行われる環境が周囲にある			○			3	
	社員のモチベーションを高められる観光資源がある			○			3	
研修型	集中討議の行える施設が整っているか		○				4	13
	オフの時間等で社員の絆を深められるコンテンツがある	○					5	
	研修を受けたくなる、あるいは受け入れている事業者が市内に存在している		○				4	
地域課題解決型	地域課題が明確になっている、住民や事業者も認識しており、改善したいと思っている			○			3	12
	協業できる、受け皿となる事業者や団体がいるか		○				4	
	再訪しやすい環境である（他類型に比べ、何度も対面での打ち合わせが必要）	○					5	
新価値創造型	オープンイノベーションの舞台となる要素・資源・設備等がある				○		2	8
	toBビジネスに可能性を見出せる規模である					○	1	
	再訪しやすい環境である（他類型に比べ、何度も対面での打ち合わせが必要）	○					5	

3 ワークーション体験プランの策定

飯能市

訪問先 Alive サステナブルラボ飯能、Blue Tarp、名栗カヌー工房、ケニーズ・ファミリー・ビレッジ、bookmark、nakacho7、Beleaf+蔵、ヘリテイジ飯能

カテゴリ	ポイント	非常にお勧めできる	お勧めできる	どちらでもない	あまりお勧めできない	お勧めしない	ポイント	累計
休暇活用型	自然・歴史文化・食など、周辺地域と比べ観光地としてお勧めできる	○					5	14
	非日常感が感じられ、落ち着くことのできるコンテンツがある	○					5	
	ワークスペースや通信環境、会議環境などが整っている		○				4	
拠点移動型	生活動線、仕事・住環境、ほか防災対策、市役所等、暮らしやすい町と言える				○		2	11
	移住や他拠点生活に必要な情報窓口がある、気軽に相談できる		○				4	
	コミュニティが存在している、活発に交流が行われている	○					5	
ウェルビーイング型	ウェルビーイングに値する設備が整っている		○				4	11
	社員のモチベーションを高められる観光資源がある		○				4	
	健康促進やリカレント等町として取り組んでいるコンテンツがある			○			3	
会議型	集中討議の行える施設が整っている		○				4	14
	アイデア発想がスムーズに行われる環境が周囲にある	○					5	
	社員のモチベーションを高められる観光資源がある	○					5	
研修型	集中討議の行える施設が整っているか		○				4	13
	オフの時間等で社員の絆を深められるコンテンツがある	○					5	
	研修を受けたくなる、あるいは受け入れている事業者が市内に存在している		○				4	
地域課題解決型	地域課題が明確になっている、住民や事業者も認識しており、改善したいと思っている		○				4	11
	協業できる、受け皿となる事業者や団体がいるか	○					5	
	再訪しやすい環境である（他類型に比べ、何度も対面での打ち合わせが必要）				○		2	
新価値創造型	オープンイノベーションの舞台となる要素・資源・設備等がある				○		2	7
	toBビジネスに可能性を見出せる規模である			○			3	
	再訪しやすい環境である（他類型に比べ、何度も対面での打ち合わせが必要）				○		2	

3 ワークーション体験プランの策定

所沢市

訪問先 THE BRANCH、所沢ノード、ところざわサクラタウン、所沢市観光情報・物産館YOT-TOKO、角川武蔵野ミュージアム

カテゴリ	ポイント	非常にお勧めできる	お勧めできる	どちらでもない	あまりお勧めできない	お勧めしない	ポイント	累計
休暇活用型	自然・歴史文化・食など、周辺地域と比べ観光地としてお勧めできる		○				4	11
	非日常感が感じられ、落ち着くことのできるコンテンツがある				○		2	
	ワークスペースや通信環境、会議環境などが整っている	○					5	
拠点移動型	生活動線、仕事・住環境、ほか防災対策、市役所等、暮らしやすい町と言える		○				4	9
	移住や他拠点生活に必要な情報窓口がある、気軽に相談できる			○			3	
	コミュニティが存在している、活発に交流が行われている				○		2	
ウェルビーイング型	ウェルビーイングに値する設備が整っている		○				4	11
	社員のモチベーションを高められる観光資源がある		○				4	
	健康促進やリカレント等町として取り組んでいるコンテンツがある			○			3	
会議型	集中討議の行える施設が整っている			○			3	12
	アイデア発想がスムーズに行われる環境が周囲にある	○					5	
	社員のモチベーションを高められる観光資源がある		○				4	
研修型	集中討議の行える施設が整っているか			○			3	6
	オフの時間等で社員の絆を深められるコンテンツがある				○		2	
	研修を受けたいなる、あるいは受け入れている事業者が市内に存在している					○	1	
地域課題解決型	地域課題が明確になっている、住民や事業者も認識しており、改善したいと思っている				○		2	9
	協業できる、受け皿となる事業者や団体がいるか			○			3	
	再訪しやすい環境である（他類型に比べ、何度も対面での打ち合わせが必要）		○				4	
新価値創造型	オープンノベーションの舞台となる要素・資源・設備等がある				○		2	7
	toBビジネスに可能性を見出せる規模である					○	1	
	再訪しやすい環境である（他類型に比べ、何度も対面での打ち合わせが必要）		○				4	

3 ワークーション体験プランの策定

(2) 体験プランの策定

これまで述べてきた「①ワークーションに対する意識調査」と「②実地調査」の結果をふまえて初期段階に仮設計した体験プランの見直しを図り、7つの分類への定義づけを再設定した。それに加え、実地調査による点数化によりウィークカテゴリについても見出すことができた。

以下で、管内地域それぞれの体験プランを策定した。初段階に仮設計した体験プランにを修正・追加した項目は赤字で表示している。

※以下、赤字が仮設計した体験プランからの変更・追加点。尚、実地調査の結果や交通機関等の事情も踏まえ、訪問順の入れ替え等も一部行った。

7つの分類への定義づけ（仮）

第一優先	ウェルビーイング型
第二優先	地域課題解決型
ウィークカテゴリ	新価値創造型

上記の結果を踏まえた狭山・入間市の体験プラン

想定スケジュール		
日程	時間	ウェルビーイング
1日目	9:00	入間市で集合 入間市→入間市博物館(ミニバン)
	9:30	入間市博物館ALITで、お茶の世界について知る
	10:20	レストラン「茶処 一煎」でテレワーク 昼食
	13:00	入間市博物館→宮野園 (ミニバン)
	13:30	お茶摘み→お茶づくり 茶室でお茶マインドフルネス、煎茶道
	17:00	宮野園→入間市(ミニバン)
	18:30	検証ディスカッション 入間市解散

3 ワークーション体験プランの策定

7つの分類への定義づけ（仮）

第一優先	休暇活用型
第二優先	研修型
ウィークカテゴリ	拠点移動型

上記の結果を踏まえた日高市の体験プラン

想定スケジュール		
日程	時間	休暇活用型
1日目	09:45	飯能駅集合、バス(医大32)で高麗小学校停留所へ（約20分）
	10:00	高麗郷古民家でテレワーク
	12:00	阿里山カフェなど付近でランチ
	13:00	テレワーク
	18:00	BBQ
	20:00	飯能駅へ移動（バスまたは電車にて約30分）
		ヘリテージ飯能にチェックイン、宿泊
2日目	07:00	朝食
	09:39	飯能駅からバス(医大32)で高麗小学校停留所へ（約20分）
	10:00	徒歩で高麗郷古民家へ。 荷物を預け遠足の聖地、初心者コースをハイキング 巾着田、高麗神社など日高市の自然や歴史に触れる
	12:30	途中ランチやJAいるまのアグレッッシュ日高中央で買いもの
	14:30	検証ディスカッション
	16:30	高麗駅へ移動、解散

3 ワークーション体験プランの策定

7つの分類への定義づけ（仮）

第一優先	地域課題解決型
第二優先	※休暇活用型
ウィークカテゴリ	新価値創造型

※飯能市については、本来最も評価を得た「休暇活用型」「会議型」を第一優先にすべきであるが、管内他市とのバランスを考慮して「地域課題活用型」を第一優先とした上で、高評価であった「休暇活用型」とあわせて2本の体験プランを策定した。

想定スケジュール		
日程	時間	地域課題解決型
1日目	09:30	飯能駅集合 <地域を知る>まちづくり企画をしているAkinaiさんに、飯能について、空き家再生の取り組みについて聞いてみる。Nacaho7でディスカッションなど
	11:30	レンタカーを借り、昼食、買い出しをしながら名栗方面へ
	13:00	カヌー工房で代表から木材活用のお話とククサ作り
	15:00	サステナブルラボ到着。各自仕事
	16:00	夕食づくり・夕食・片付け・入浴
	18:00	焚火で1日の振り返りと、内省の時間
	21:30	サステナブルラボ宿泊
	2日目	07:00
10:00		受付け開始・自己紹介&ブリーフィング後、森へ出発 ⇒レンタカー分乗で移動
11:00		林業(残林搬出)体験で学ぶ、チームワーク作業と日本の林業の現状。休憩(森のなかでのティータイム・意見交換)30分間はさむ 名栗地区市有林
12:30		古民家をリノベーションしたレストランで雑穀ランチ&都会に近い田舎の暮らし方や、 「都会で働き、田舎で暮らす」体験者と意見交換(新しいワークバランスの考察)
14:00		徒歩で木の駅へ。薪割り体験&薪ストーブでティーブレイク(焼き芋等) 次世代へ木質エネルギーへの期待や林業再生について、専門家も交え意見交換(新しいビジネスへの創造)
15:30		飯能へ。レンタカー返却後、Beleaf+蔵でディスカッション後、解散

※実際の実証実験時は、諸事情によりカヌー工房⇒メッツァビレッジ内「ソルベルク」へ変更。
また、実証実験参加募集による事由により、レンタカー⇒専用車での移動へ変更。

3 ワークーション体験プランの策定

想定スケジュール		
日程	時間	休暇活用型
1日目	9:00	飯能駅集合（徒歩にてNacaho7またはBeleaf+蔵へ）
	9:15	NAKACHO7（女性はBeleaf+蔵）でテレワーク(約3時間)
	12:00	昔ながらの商店街風景が残る「飯能銀座」をぶらつきながら昼食、買い出し。
	13:30	飯能駅からバスで、ケニーズ・ファミリー・ビレッジへ（専用バス）
	14:15	受付でチェックイン ※仕事時間と環境を確保できるよう、ログハウスまたは常設テントを利用し、イス、テーブル、カセットコンロ、ケトルをレンタル。 余裕のある方は焚火なども可能
	15:00	ミニログハウスのテラスで自然を感じながらお仕事や古民家カフェでお仕事
	17:00	食事作り
	20:30	非日常のソロキャンプ空間を楽しみつつ、普段忙しさに紛れている自分を見つめなおす内省の時間を取る
2日目	7:00	朝食準備、食事 終了後、チェックアウトまでお仕事
	10:00	チェックアウト（専用バスキャンプ場→カヌー工房 約5分）
	10:20	名栗カヌー工房見学、カヌー体験又は木工体験 飯能市で育てられた西川材のお話を聞く
	12:30	Blue Tarpで昼食
	13:30	飯能駅へ移動（専用バス BlueTarp→Beleaf+ 約30分）
	14:00	Beleaf+蔵で検証ディスカッション
	16:00	解散

3 ワークーション体験プランの策定

7つの分類への定義づけ（仮）

第一優先	会議型
第二優先	休暇活用型
ウィークカテゴリ	研修型

上記の結果を踏まえた所沢市の体験プラン

想定スケジュール		
日程	時間	会議型
1日目	09:00	所沢駅集合。専用バスにてサクラタウンへ ＜地域を知る・インプットの時間＞サクラタウンでYOT-TOKO、角川武蔵野ミュージアムでインプット
	12:00	各自ランチ（サクラタウン内）後、専用バスにて移動（約20分）
	13:00	THE BRANCHでミーティング
		（専用バスにて掬水亭へ）
	15:30	掬水亭にチェックイン 各自仕事又はミーティング
	18:00	夕食兼懇親会
	20:00	狭山茶風呂などでリフレッシュ
2日目	07:00	朝食
	10:00	チェックアウト後、狭山湖付近(トトロのお散歩コース)をお散歩 散歩しながら、昨日の会議をラップアップ 途中昼食してホテルに戻る
	13:00	検証ディスカッション
	15:00	解散

4 実証実験の実施

4 実証実験の実施

(1) 参加企業の募集・確保

「(1) ワークーション体験プランの策定」で策定した体験プランの参加者は、以下の方法で募集を行った。

① HISのワークーション関連ページによる誘引

実証実験の申込みフォームは特設ページ内に設置。

月間Page View(PV) 3,000PVのワークーション関連ページに本件特設ページの紹介を入れることで、ワークーションに関心のある層への誘引を図った。

② メールマガジンによる誘引（レジャー客向けメールマガジン会員）

弊社のレジャー客向けメールマガジンにて、実験の告知・募集を行った。

▼ 配信日：10/7（金）

▼ 配信数：300,000

【☆
。 。 。 。 。 。 。 。

<埼玉県西部地域>
ワークーション

モニター募集のご案内

。 。 。 。 。 。 。 。

—————☆
企業に属している方必見！

【参加地域】
入間・狭山・日高・飯能・所沢

各市のコンテンツを生かしたワークーションプランでモニターを募集します。
ワークーションを体験してみたい方、導入検討されている企業様、
埼玉県西部地域のワークーションの可能性創出にご協力頂ける方、
ぜひご参加ください！

▼詳しくはこちら»
<https://bit.ly/3CarIUa>

③メールマガジンによる誘引（法人メールマガジン会員）

前ページのレジャー客向けメールマガジン会員とは別に、弊社の法人メールマガジンにて、労務管理を行う人事・総務部門への従事者、過去に弊社のワーケーションセミナーへの参加者に絞り、実証実験の告知・募集を行った。

- ▼ メールマガジン配信内容（配信日：9月30日）
- ▼ 配信数：5,196





- ▼ メールマガジン配信内容（配信日：10月27日）
- ▼ 配信数:5,205



④SNSによる誘引<1> (HISの企業アカウント)

弊社が運営・管理しているSNSアカウントに実証実験への参加者を募集する記事投稿を行い、特設ページへの誘引を図った。

▼ HISのSNSアカウント

SNS	HIS JAPAN公式 フォロワー数
 ツイッター	100,500人 年齢層25~35歳 男性51%女性49%
 Facebook	337,000人 年齢層30~45歳 男性43%女性57%

数値 (2022.04月時点)

▼ 実際の投稿記事 (Twitter)



▼ 実際の投稿記事 (Facebook)

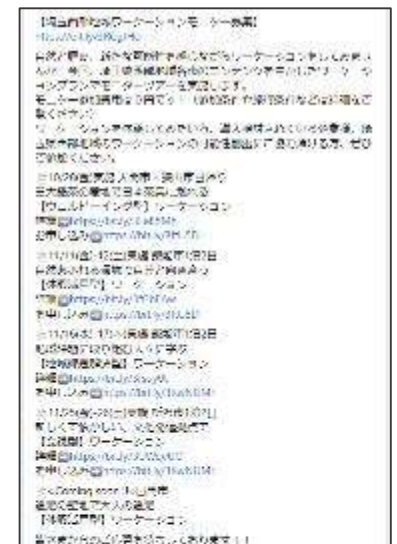


⑤ SNSによる誘引 < 2 > (HISの法人向けアカウント)

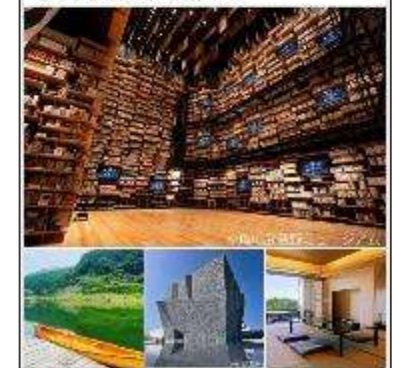
前ページのアカウントからの発信とは別に、弊社の法人営業本部が管理している法人向けアカウントにも同様の趣旨で投稿。 ▼ 配信日：各々9月30日、10月7日の2回配信

HIS BtoB向け公式 フォロワー数			
ツイッター 	410人	Facebook 	153人

▼ 実際の投稿記事 (Twitter)



▼ 実際の投稿記事 (Facebook)



⑥ 体験プラン案内チラシによる直接営業

本事業の広報・集客を効果的に行うために、体験プランの案内チラシを制作し、弊社法人営業担当が、約2000社の契約企業・取引企業の中から、都心部や県内のテレワークを実施（検討）している企業に特に重点を置いて直接告知を行った。

▼ 募集チラシ

『自社の強み』となるワーケーションを考える。

ワーケーションという言葉に囚われず、様々な目的・課題に対して、**従業員がパフォーマンスを発揮するためのシーンづくり**、また**企業価値向上の取り組み**として、『自社の強み』となる形を**モニターツアー**を利用して、考えてみませんか。

経団連のワーケーションに対する考え方

『ワーケーションは働き方改革の1つの施策にとどまらず、関係人口等の創出による持続可能な地域づくりに効果をもたらす可能性を秘めている』

健康増進、関係人口としての地域の産業等への貢献、社会的責任、働きがいの向上、働き手の健康増進、持続可能な地域づくり、海や山など地域資源の保全と活用、新規事業

ワーケーションのスタイルは様々ではない

テレワークを導入していれば、新たに賛同すべきことは多くありません！

- テレワーク不可、在宅のみだから → 林間、山間部、オフサイト、ミーティングとして実施
- 費用負担する余裕がないので → 自律的な働き方したい、視野を広げたい企業等は、個人の志願・負担でも、休暇活用型で実施している

まずは自治体のモニターを活用してみませんか。



▼ 配布数：250部

埼玉県西部地域（所沢市、飯能市、日高市、入間市、狭山市）で合計5プランのワーケーションモニターを募集します。

実証実験モニター募集！

豊かな自然と歴史ある産地を持つ、新たな産地拠点をも生み出している埼玉県西部地域は、首都圏働くビジネスマンにとって、足を運びやすい場所といふだけでなく、様々なコンテンツを活用して自分らしい働き方・生き方を提案できる場所です。ぜひモニターの機会にこの地域でのワーケーションを体験してみてください。

詳細はこちら

10/28 (日) 入間・狭山で日本茶葉に触れる【ウェルビーイング型】日帰りワーケーション

【抹茶茶】「宇治茶」と並び、「日本三大茶」の一つとして呼ばれる「狭山茶」。入間市・狭山市はそんな狭山茶の本産地です。産地の広がるこの地域でテレワークをしつつ、日本の文化・特産物であるお茶に改めて触れ、考える機会を作ります。お茶の歴史からお茶葉、お茶の作り方を学んで頂くと同時に狭山茶を使ったスイーツも試飲していただきます。頭と心を開放しましょう。【参加3名】

11/11 (土) 自然あふれる緑地で自分と向き合う【休暇活用型】ワーケーション2日間

緑心から特産産地でお茶畑とアサギササの産地。近郊はテーマパークや2時間駅は車としても近いです。入間川・高麗川の両川、「西川村」を産んだ森林、狭山に築かれた名産地などの自然にも恵まれ、実際にアウトドア体験をすることが出来ます。是非、そんな近郊緑心の緑地で「ワーク+バケーション」してみませんか。【参加10名】

11/16 (金) 遠足の聖地日高で【休暇活用型】ワーケーション2日間

日高は、高麗川や中津田など豊かな自然と歴史が感じられる見所が溢れ、毎年100人以上が遠足に訪れることから「遠足の聖地」として整備を推進しています。日中はコワーキングスペースでしっかり集中し、業務後はローカルフォでのランチやハイキングで、大人も遠足の様に楽しくリフレッシュできる日高を体験してください！【参加10名】

11/23 (木) 新しく懐かしい所沢で【会議型】ワーケーション2日間

所沢では、日本のポップカルチャーを中心とした文化的発信拠点「ところざわりミュージアム」を擁し、「COOL JAPAN FOREST 所沢」として地域づくりが進められています。そんな所沢を車や徒歩ながら肉目ミュージアムで情報や知識をアップデートし、ミーティング、また狭山の産地等が色濃く残る狭山丘陵で自然に癒えながら息を替えます。いつもの異なる場所が、コミュニケーションを豊かにしながら息を替えてみませんか。【参加5名×2社】

11/26 (日) 緑地で地域課題に取り組む人に学ぶ【地域課題解決型】ワーケーション2日間

地域の課題を森林が占め、「森林文化都市」を宣言している緑野町。森林を軸とした本澤エリアでは、森林資源の活用と関係する取り組みについて、また名産の煎山では、「西川村」と呼ばれる町や産地として使った林業の現状を語り、地域課題への関わり方、木質エネルギーへの期待や林業再生について、一緒に考えてみませんか。【参加5名×1社】

お問い合わせ

HIS 株式会社エイチ・アイ・エス 法人営業本部 第二事業部 第一グループ 第一セクション 第一営業所
☎ 050-1741-5510

※モニターは自治体からの公募枠内では限りありません。詳しくは弊社営業チームにお問い合わせください。

⑦テレワーカーにターゲットを絞ったインターネット広告による誘引

弊社と業務提携をしている「株式会社オファーズ(ソフトバンク株式会社の子会社)」と連携し、「WORKUS」を利用し、体験プランの参加者募集について、首都圏会員企業向けに積極的な情報発信を図った。

▼ WORKUSアプリ配信内容（配信日：10月12日）

WORKUS
2022年10月3日
埼玉県西部地域実証実験モニター募集のご案内～埼玉西部地域でワーケーションの可能性を探る～

豊かな景観美や観光資源に恵まれ都心部へのアクセスも良好な
県西部地域5市（所沢市、飯能市、狭山市、人間市、日高市）において、
各市のコンテンツを生かしたワーケーションプランでモニターツアーを実施します！
ワーケーションを体験してみたい方、導入検討されている企業様、
埼玉県西部地域のワーケーションの可能性創出にご協力頂ける方はぜひご参加ください！
費用は全額埼玉県負担となるので、参加無料です。

①三大銘茶の産地で日本茶葉に触れる【ウェルビーイング型】ワーケーション
10月28日(金) 出発、人間市・狭山市日帰り
▶詳細はコチラ。
▶お申し込みはコチラ。

②飯能：自然あふれる環境で自分と向き合う【体験活用型】ワーケーション
11月11日(金) 出発、飯能市1泊2日
▶詳細はコチラ。
▶お申し込みはコチラ。


③飯能：地域課題に取り組む人々に学ぶ【地域課題解決型】ワーケーション
11月16日(水) 出発、飯能市1泊2日 Coming soon !!
▶詳細はコチラ。
▶お申し込みはコチラ。

④所沢：新しくて懐かしい、文化発信拠点で【会議型】ワーケーション
11月25日(金) 出発、所沢市1泊2日 Coming soon !!
▶詳細はコチラ。
▶お申し込みはコチラ。

⑤日高：▶Coming soon !!

※お申込み多数の場合は、最正に審査を行った上でお申込みいただいた方すべての方に
選定結果をご連絡いたします。

いつものオフィスを離れて、地域に触れながらテレワークで働き
新しいワークスタイルを見つけてみませんか。
少しでも興味がある方は、この機会にモニターツアーに参加されてみてはいかがでしょうか。
是非ふるってお申込みください！ #ライフ



www.his-j.com
詳細はコチラ。

4 実証実験の実施

(2) 実証実験の実施

ワーケーション体験プラン実施日程の決定

施設事業者等の関係各所と調整をし、実施日程を決定。前ページまでの方法で体験プランの参加者を募集した。

実証実験 コース	日程	募集期間	申込企業 /人数	参加企業 /人数
入間・狭山で日本茶業に触れる【ウェルビーイング型】日帰りワーケーション	2022年10月28日(金)	2022年9月上旬～10月23日	6企業8名(内2名個人事業主)	4企業6名(内2名個人事業主)
遠足の聖地日高で【休暇活用型】ワーケーション2日間	2022年11月4日(金)～1泊2日	2022年9月上旬～10月24日	7企業11名(内3名個人事業主)	5企業9名(内3名個人事業主)
自然あふれる飯能で自分と向き合う【休暇活用型】ワーケーション2日間	2022年11月11日(金)～1泊2日	2022年9月上旬～10月24日	9企業12名(内2名個人事業主)	6企業8名(内1名個人事業主)
飯能で地域課題に取り組む人に学ぶ【地域課題解決型】ワーケーション2日間	2022年11月16日(水)～1泊2日	2022年9月上旬～10月31日	6企業6名	5企業5名
新しくて懐かしい所沢で【会議型】ワーケーション2日間	2022年11月25日(金)～1泊2日	2022年9月上旬～11月9日	3企業9名(内2名個人事業主)	2企業6名(内1名個人事業主)
		合計	31企業46名	22企業34名

アンケート調査票の作成

策定した体験プランの適合を実証するため、参加者に体験プラン参加後に回答していただくアンケート調査票を作成した。(アンケートの項目については巻末資料参照)
アンケートの項目は以下の内容を含めると共に、質問項目は公認ワーケーションコンシェルジュの山岡氏と協議の上決定した。

- 通常のテレワーク実施時(自宅や企業施設等)との差異
- テレワーク環境の利便性及び改善が必要と感じた点
- 訪問・利用した観光資源やコンテンツ、及び滞在中に使用した金額
- 個人利用する場合に支払可能と感じる金額
- 今後もワーケーションを実施したいと思う人の割合
- 今後も継続利用するための条件

4 実証実験の実施

入間・狭山（ウェルビーイング型）コース

■実施目的

2022年10月28日(金)、埼玉県入間市・狭山市にて「ウェルビーイング型」ワークショップの実証実験を実施。

「ウェルビーイング型」で推進する理由として、入間市・狭山市は日本三大茶の1つとして呼ばれる「狭山茶」の主産地であり、日本では古くから健康増進のコンテンツである「お茶」が深く根付いている地域ということが挙げられる。

実証実験を終えてからも自宅でお茶を楽しむことができ、地域との関係を間接的にも続けることが期待される。

■スケジュール

日付	時間	スケジュール
10/28 (金)	09:00	入間市駅集合、専用車両にて入間市博物館へ移動
	09:50	入間市博物館でお茶の世界を知る 世界のお茶についてと狭山茶の歴史について専門ガイドからの話を伺い知識を深め、午後のプログラムへの意識づけを行う
	10:30	「茶処一煎」にてテレワーク
	12:00	「茶所一煎」にて昼食
	13:30	宮野園でのお茶体験とマインドフルネス 狭山茶の茶摘み・お茶作り・お茶の淹れ方までを一貫して体験し、お茶マインドフルネスで心を落ち着け、お茶足湯でリフレッシュ
	17:00	検証ディスカッション
	18:30	入間市駅解散

(2) 実証実験の実施

■参加者の様子

入間市に集合し専用車両で入間市博物館へ向かう中、今回参加する実証実験の目的を参加者に伝える。また、参加者同士の交流を図る目的で短い時間であったが自己紹介の時間を設けた。

●入間市博物館

専門ガイドをつけながら世界のお茶や狭山茶に特化した展示物の案内を聞く。参加者は興味深く聞き、時折専門ガイドへ質問をするなどしてお茶に対する知識を深めていた。



●茶処一煎

同施設内のレストランにてテレワークを始める。午前中だったこともあり、他に客がいなかった時間は参加者はそれぞれ集中してそれぞれの業務をこなしていた。昼食時間にさしかかるとレストラン利用の客も増え、賑やかな声や物音・食事の匂いに集中力を欠く場面も見られた。昼食時間になってからは、それぞれ注文した食事をとりながら、参加者同士で情報交換をしたり交流する場面も見られた。



●宮野園

昼食後に移動し一貫したお茶体験を行った。宮野園に到着すると、焙じ茶をいづしている香りが漂う中、宮野様より抹茶のおもてなしをいただいた。茶摘み衣裳に着替えた参加者達は、お互いに写真を撮り合ったりと、滅多に着ることのできない衣裳を楽しんでお茶摘みをしていた。お茶摘みの後は、実際に自分で摘み取った茶葉を、洗って揉んで乾かすお茶作りを行い、美味しいお茶の淹れ方を熱心に聞きながら味わっていた。「いつも飲んでいるものと全然香りが違う」と楽しそうに会話する様子も見られた。



お茶摘み～お茶作り～お茶の淹れ方を体験した後は、「お茶マインドフルネス」を実施。身近にあるお茶を利用してできるマインドフルネスを教えてくれるのは、日本茶インストラクターの竹内様。宮野園にある東屋に移動し、靴を脱いで胡坐をかき目をつむり、竹内様の声や鳴らす鈴の音に静かに集中していた様子で、「リラックスできた」「あっという間の時間だった」と感想を話し合っていた。その後は、少し寒くなってきた時間帯ということもあって、お茶足湯で温まった。



●検証ディスカッション

検証ディスカッションは宮野園で足湯を終え、リラックスした状態で始まった。全体として、狭山市・入間市のアクセスの良さやお茶プログラムには好印象の意見が多く出たものの、ワークスペースとしての環境や、そもそもテレワークができる施設がないことについては課題が挙がった。

4 実証実験の実施

日高（休暇活用型）コース

■実施目的

2022年11月4日(金)～1泊2日で、埼玉県日高市にて「休暇活用型」ワーケーションの実証実験を実施。

「休暇活用型」で推進する理由として、日高市は高麗川や巾着田など豊かな自然と歴史が感じられる見どころが溢れ、また、毎年100校以上が遠足に訪れることから「遠足の聖地」として整備を推進している点が挙げられる。

いつもと異なる豊かな自然に囲まれながら、仕事はコワーキングスペース等でしっかり集中し、業務外は大人も遠足のように楽しくリフレッシュできることを狙っている。

■スケジュール

日付	時間	スケジュール
11/4 (金)	09:45	高麗駅にて集合
	10:00	高麗郷古民家でテレワーク
	11:30	「阿里山カフェ」で昼食 世界各地から届くオーガニック食材と、有機野菜や地元農家の野菜などを使ったベジタリアン料理を食す
	12:30	高麗郷古民家でテレワーク
	16:00	宮沢湖温泉「喜楽里」に入浴 展望露天風呂や炭酸泉をはじめ、『温熱房・岩盤浴』もあり充実した施設を各自堪能してリラックス
	18:30	ホテルヘリテージ飯能にチェックイン
		各自夕食
11/5 (土)		ホテル朝食
	08:55	飯能駅から公共交通機関を利用して高麗郷古民家へ
	09:30	遠足の聖地である日高市をハイキング 日高市ガイドが同行しながら初心者コース(8km)をハイキング。巾着田や高麗神社など自然や歴史に触れる。
	11:45	JAいるまアグレッッシュ日高中央に立ち寄り 地元のとれた新鮮野菜や果物、店内製造の食材を楽しむ
	12:15	高麗郷古民家でお弁当昼食
	13:30	高麗郷古民家で検証ディスカッション
	15:30	高麗郷古民家にて解散

■ 宿泊施設概要

「ホテルヘリテイジ飯能sta.」

飯能駅前に立つ立地抜群のホテル。ビジネスやゴルフ、奥武蔵観光の拠点としても便利な立地。大小様々な会場を備えており、パーティーやコンベンション、展示会や研修会議室 など多くのシーンに対応可能。



所在地	〒357-0038埼玉県飯能市仲町 1 1 - 2 1	連絡先	TEL : 042-975-1313
設備・ アメニティ	●設備 全室バストイレ / 全室シャワー / 全室冷暖房 / テレビ / 衛星放送 / 空の冷蔵庫 ●アメニティ ハンドタオル / 歯ブラシ・歯磨き粉 / バスタオル / シャンプー / リンス / ボディーソープ / 浴衣 / ドライヤー / 羽毛布団 / 髭剃り / シャワートイレ / 綿棒 / くし・ブラシ		

■参加者の様子

【1日目】

高麗駅に集合し、まずは今回参加する実証実験の目的を参加者に伝え、参加者同士で自己紹介を行った。

●高麗郷古民家

徒歩で高麗郷古民家へ移動し、早速テレワークを体験。この日は天候も良かったものの、高麗郷古民家のワークスペースは窓もない部屋であったので参加者は度々気晴らしに外へ出る人も多かった。

●阿里山カフェ

昼食は高麗郷古民家から徒歩圏内である「阿里山カフェ」で済ませた。ここは、世界各地から届くオーガニック食材と、有機野菜や地元農家の野菜などを使ったベジタリアン料理を満喫した。参加者同士の交流にもなるように席は決めずに相席で着席してもらったところ、お互いの職業の話や勤務状況についての情報交換をする場面が垣間見られた。

●宮沢湖温泉 喜楽里 別邸

午後は軽く高麗郷古民家でテレワークを済ませ、夕方から天然温泉施設へ移動した。大人向けの空間に作られている施設であるため、ゆったりと思いつきに温泉を楽しみリラックスした様子であった。参加者の中には、有料の岩盤浴も堪能している人もいて相当気に入った様子であった。

●ホテルヘリテージ飯能

入浴を済ませた後は、宿泊するホテルヘリテージ飯能sta.へ移動し、チェックインをした後は各自自由時間とし、街中に繰り出す人もいれば、部屋でゆっくりと過ごす人も多かった。

【2日目】

●日高市ハイキング

翌日は高麗郷古民家から初心者コースのハイキングを開始した。日高市観光協会のガイドに初心者向けのコースを案内してもらった。ガイドはYoutuberとしても活動しており、歴史や文化、草花等自然の知識もさることながら、話の仕方も面白く、参加者はガイドの話聞き洩らさないように後ろに付いて回っていた。初心者向けコースとして2時間ほど勾配のない道をハイキングしたが、参加者に疲れた様子はなく、もっとハイキングを楽しみたいという声も聞こえたくらいだった。

●検証ディスカッション

日高市の自然溢れる地域について満足したという意見が多数であった。一方で、高麗郷古民家に関しては、ワークスペースとしての環境の悪さに対する感想が集中した結果となってしまった。また、食事場所や観光施設の少なさを述べる参加者も多かった。



4 実証実験の実施

飯能（休暇活用型）コース

■実施目的

2022年11月11日(金)～1泊2日で、埼玉県飯能市にて「**休暇活用型**」ワーケーションの実証実験を実施。

飯能市は近年はテーマパークや移住・二地域居住先として注目されているが、入間川・高麗川の河川、「西川材」を生んだ森林、里山に囲まれた名栗湖などの自然にも恵まれ、都心から特急電車で40分の場所で、気軽にアウトドア体験をすることが出来る。

また、飯能市は飯能駅近辺の中心市街地と、自然豊かな山間部で全く異なる顔を持ち、同じ市内でも多様な環境・空気を味わうことができる街である。

仕事は市街地か自然の中で行い、余暇は山間部でアウトドアや西川材で自然に触れたり、あるいはテーマパークを楽しんだり、休暇を絡めた多種多様なワーケーションを組み合わせるため、飯能市を「**休暇活用型**」として推進していく。

■スケジュール

日付	時間	スケジュール
11/11 (金)	09:00	飯能駅集合
	09:15	Nakacho7またはBeleaf+蔵でテレワーク
	12:00	各自昼食
	14:30	ケニーズ・ファミリー・ビレッジにチェックイン ログハウスやテント、施設内にあるカフェ「古民家ひらぬま」でテレワークを行いながら非日常的な自然環境を楽しむ
	17:30	バーベキュー夕食 キャンプ場の雰囲気味わう食事で参加者同士の交流を深める
	19:00	各自自由時間
11/12 (土)		各自朝食
	10:15	名栗カヌー工房にて木工体験と西川材についての講談 フィンランド伝統工芸品である木製マグカップのククサ作りと、カヌー工房の見学、西川材の特徴や歴史についてお伺い
	12:30	「Blue Tarp」にて昼食 デッキ席で名栗川を眼下に眺めながら、スキレットで調理したステーキランチを味わう
	14:30	Beleaf+蔵にて検証ディスカッション
	16:00	Beleaf+蔵にて解散

4 実証実験の実施

■ 宿泊施設概要

「ケニーズ・ファミリー・ビレッジ」

里山にあるファミリー向けのオートキャンプ場。利用者はファミリー・カップル・ソロキャンプが中心。春夏秋冬季節に沿った楽しみ方が提供可能。アウトドア初心者の方でも安心して楽しめるようにキャンプインストラクターのスタッフも常駐している。



所在地	〒357-0111 埼玉県飯能市上名栗3196	連絡先	TEL : 042-979-0300
設備・ アメニティ	●設備（ログハウス） エアコン / マットレス / デスク / 椅子 / 寝袋 / 毛布 / 電気ケトル ●設備（テント） ヒーター / マットレス / デスク / 椅子 / 寝袋 / 毛布 / 電気ケトル ※ログハウス・テント共にアメニティなし、シャワー・トイレは共有		

■参加者の様子

【1日目】

飯能駅に集合し、徒歩で飯能銀座にあるBookmarkにて今回の趣旨説明と参加者の自己紹介を行った。

● nakacho 7 とBleaf+蔵

nakacho 7 とBleaf+蔵に分かれそれぞれテレワークを行った。各自静かな環境の中で集中して仕事を進めている人もいる一方で、ウェブミーティングが主の業務であった人は声漏れを心配し小声になるなどの様子も見られた。

午前中のテレワークを済ませ、各自昼食を飯能銀座周辺でとった。

●ケニーズファミリービレッジ

飯能駅から数十分離れた場所に里山に囲まれたオートキャンプ場があるということに参加者で知っている人はいなかったため、都内とは違う自然溢れる環境に感動していた。それぞれチェックインを済ませた後は、古民家ひらぬまでテレワークをする人、レンタルしたテーブルとチェアでコテージのテラスでウェブミーティングをする人、周辺散策をしてリフレッシュする人など各々の時間を過ごしていた。夕食は参加者全員でBBQを実施した。改めてお互いの職業の話や、一日の振り返りを話し合い、BBQの後は焚火を囲んで深夜近くまで参加者同士が交流を図っていた。



【2日目】

●名栗カヌー工房

翌日はケニーズファミリービレッジをでて、名栗カヌー工房へ向かった。そこでは、カヌー工房の見学・西川材についてのお話・スウェーデンの民芸品であるククサ作りを行った。カヌー工房を見学した参加者は、西川材に興味をもった様子で、カヌー以外の木工作品についても詳しく話を聞き出していた。ククサ作りは、数種類の紙やすりを順番に使い分けて磨いていく単純な作業ではあるものの、参加者全員が集中して磨き続けていて、とても楽しんでいた。昼食の時間が迫り、添乗員から終了の声かけをしたが「もっと時間がほしい」「納得したものを作りたいので、一旦持ち帰って磨いた後、次回持ち込んで完成させる」という声もあった。



●検証ディスカッション

飯能市のアクセスの良さと自然の多さに対する好評な意見が集中した。具体的には、池袋からの特急本数の多さ・運賃の安さ・所要時間を総合して、飯能に勝る市はないのではないかという考察も進んだ。都心からの手軽さを踏まえて、現在都内在住の参加者で移住を検討する人もいたくらいであった。残念な部分としては、圧倒的にアピールが不足していることが挙げられた。テレビ・SNS広告・WEB広告で飯能というワードを目にすることが少なく、西武線利用者以外にも広くアピールしたらいいという意見もあった。



飯能（地域課題解決型）コース

■実施目的

2022年11月16(水)～1泊2日で、埼玉県飯能市にて「**地域課題解決型**」ワーケーションの実証実験を実施。

飯能市は「飯能市空き家等対策計画」を策定し、市民等と市が一体となり、空き家等に関する問題について積極的に取り組んでおり、また、森林が8割弱を占め、「森林文化都市」を宣言している。

また、飯能市における空き家再利用・まちづくり企画の活動をしている株式会社Akinai様と、地域の活性化や地域課題の解決に寄与することを目的とするハンノウ大学様の協力得られたことから、「空き家活用」・「森林活用（森の保全）」の2つの課題解決に対する取組みをプログラムに含めて「地域課題解決型」として推進していく。

また、世界的なトレンドである「サステナブル」「SDGs」にも通ずる施設『Alive サステナブルラボ飯能』で滞在・仕事を行ってもらうことで、飯能の地のできる“持続可能な社会”への追及・模索を体験していくことを狙いとする。

4 実証実験の実施

■スケジュール

日付	時間	スケジュール
11/16 (水)	09:20	飯能駅集合
	09:30	株式会社Akinaiの空家再生やまちづくりについてディスカッション 不動産の利活用に関する企画・運営から、広告制作、建築設計、ソフトウェア開発まで行う株式会社Akinaiの活動について伺う
	12:00	各自昼食
	13:00	ソグベルクにて木工体験と西川材についての講談 フィンランド伝統工芸品である木製マグカップのククサ作りと、西川材の特徴や歴史について伺う
		移動途中、参加者全員で夕食の買い物に立ち寄る
	15:30	Aliveサステナブルラボ飯能にチェックイン テレワークや周辺の日帰り温泉に行く等自由に過ごす
	18:00	バーベキュー夕食・焚火 ウッドデッキのテラス席でバーベキューを行い、参加者同士・家主の方と交流を深める
11/17 (木)		各自朝食
	10:00	ハンノウ大学のプログラム「森林ワーキングホリデー」参加 林業体験(残林搬出)と日本の林業について現状を学ぶ
	12:30	「フクフクガーデン」にて昼食 民家をリノベーションしたレストランで洋食を味わう
		Aliveサステナブル飯能の田中様に同席いただき、都会に近い田舎暮らしのことや、二地域拠点生活者としての意見交換を行う
	14:00	木の駅・ものづくり合同会社で林業の新ビジネス創造の意見交換を行う
	17:00	Beleaf+蔵でディスカッション
	18:00	飯能駅にて解散

■宿泊施設概要

「Alive サステナブルラボ飯能」

里山の中にある一棟貸し施設。企業の研修会場としても最適で、1階では集合研修、2階でのグループワーク、屋外でのフィールドワークやオリエンテーリング、日帰りや宿泊など多彩な研修スタイルに対応が可能。



所在地	〒357-0111 埼玉県飯能市大字上名栗1051-4	連絡先	TEL : 042-975-1313
設備・アメニティ	一棟貸しのため設備は共有 ●設備 ガスコンロ / 冷蔵庫 / 掃除機 / ドライヤー / 調理器具各種 / 食器 / プロジェクター / スクリーン / BBQコンロ / 焚火台 / LEDランタン / 生ごみ処理器 / AED / 体温計 ●アメニティ バスタオル / バスマット / ドライヤー / 布団 / 毛布		

■参加者の様子

【1日目】

飯能駅に集合し、当日のキャンセルや遅刻などのトラブルもあったが、予定通り株式会社AKINAIが運営するBookmarkに向かった。

●株式会社AKINAIとディスカッション

株式会社AKINAIの赤井様と野田様に対応いただきながら、古民家再生と商店街の活性化などの詳しい話を伺った。参加者はじっと聞き入り、質疑応答の時間では質問も多く出るなど、時間が足りない程で有意義な場となった。

●ソルベルク

西川材のお話とスウェーデンの民芸品であるククサ作りのワークショップを行った。ククサ作りは初めての参加者が多く興味津々で、基本的には紙やすりで磨いていく作業ではあるものの、作業に没頭し、各々自作のククサ作りを楽しんでいた。また、場所はムーミンバレーパーク内にあり、工房の外は湖がある綺麗な景観であるため、その景色も参加者は楽しんでした。

●Aliveサステナブルラボ飯能

参加者で夕食のBBQ食材を買い込み、Aliveサステナブルラボ飯能(以下Alive)に向かった。Aliveでは、古民家再生事業や飯能での生活についてのお話を伺った。

その後のBBQでは、参加者が共同作業でお肉を焼いたり、焚火をすることで親交が深まった様子で、その場でビジネスの話や地域課題の話など、今後に繋がる話題も多く各々の時間を過ごした。

【2日目】

●ハンノウ大学の森林ワーキングホリデー

森林ワーキングホリデーのメインである林業のワークショップを体験した。参加者は、林業に興味のある人が多く、体験することによってより多くの課題等を理解することができていた様子であった。参加者からは「普段林業に触れる機会がないので良かった。」「林業の生産についてももう少し深く知りたい。」という声を聞くことができた。

●検証ディスカッション

地域事業者(株式会社AKINAIとハンノウ大学)を評価する声が多くあがった。休暇活用型でも楽しむことができる飯能市に興味を示し、二地域生活者の話も聞いたことで移住を視野にいれる参加者も現れるくらいであった。



所沢【会議型】コース

■実施目的

2022年11月25(金)～1泊2日で、埼玉県所沢市にて「**会議型**」ワーケーションの実証実験を実施。

所沢市は日本のポップカルチャーを中心とした文化の発信拠点「ところざわサクラタウン」を有し、「COOL JAPAN FOREST構想」として地域づくりが進められている。

初日はところざわサクラタウンのランドマーク、「角川武蔵野ミュージアム」でアート、文学、博物のジャンルを超え、あらゆる知をインプットしていく。また、所沢駅東口より徒歩1分のコワーキングスペース「THE BRANCH」は、テレワークだけでなく、ミーティング、更にはサテライトオフィスにも利用できる貸会議室などが充実しているため、インプットした知識を話合う場として利用することを狙いとする。

宿泊は多摩湖畔に建つ「掬水亭」にて、自然の景観や名物・狭山の茶湯で日頃の疲れを癒しながら、翌日は前日の仕事内容を振り返る。

都心近くで上記の経験ができることから所沢市を「**会議型**」ワーケーションができる場所として推進していく。

4 実証実験の実施

■スケジュール

日付	時間	スケジュール
11/25 (金)	09:00	所沢駅集合
	09:20	ところざわサクラタウンを散策しインプット 角川武蔵野ミュージアムに入場し、創造力やアイデア発掘のヒントを得る
		各自昼食
		物産館 YOT-TOKOに立ち寄り 所沢市の特産品や観光情報の紹介だけではなく、アイデア商品や地域に特化したお土産に触れる
	13:00	THE BRANCHでミーティング ワークスペースだけではなく、WEBMTGスペース、集中ブース、会議室と仕事をするための設備が整っておりカフェスペースも充実
	15:30	掬水亭にチェックイン 各自テレワークや温泉につかりリフレッシュ
	18:00	ホテル夕食
11/26 (土)		ホテル朝食
	10:00	ラップアップ チェックアウト後に、狭山湖付近を散歩しながらミーティング内容をまとめる
		各自昼食
	13:00	ホテルの会議室で検証ディスカッション
	15:00	西武園ゆうえんち駅にて解散

■宿泊施設概要

「中国割烹旅館 掬水亭」

全室から多摩湖を一望でき、晴れた日は遠くに富士山の眺望も楽しめる。狭山茶を配合したバスパウダーを使用した「狭山の茶湯」は、広々とした石造りの大浴場です。緑と空を眺めながらゆったり浸かり、気持ちもリフレッシュすることができる。



所在地	〒359-1145埼玉県所沢市山口2942	連絡先	TEL : 04-2925-7111
設備・アメニティ	<ul style="list-style-type: none"> ●設備 電話 / 液晶テレビ / 電気ポット / お茶セット / 冷蔵庫 / ドライヤー / 冷暖房完備 / クローゼット / ハンガー / 洗面所 / バス / 洗浄機能付きトイレ ●アメニティ シャンプー / コンディショナー / ボディーシャンプー / バスタオル / フェイスタオル / ハミガキ・歯ブラシ / ドライヤー / 浴衣 		

4 実証実験の実施

■参加者の様子

【1日目】

●ところざわサクラタウン

所沢駅に集合し、予定通りの時間で出発角川武蔵野ミュージアムへ移動し館内見学を行った。館内の見学を終えると、WEBミーティングをする人や、休憩スペースなどを活用して各々忙しく過ごしていた。各自昼食を取った後、YOT-TOKOで再集合し所沢の物産品を興味深そうに眺めていた。

その後、所沢駅近くのTHE BRANCHへ移動して、テレワークの時間を設けた。ミーティングスペースや個人スペースなどを利用し、それぞれが仕事を始めた。所沢駅から近い便利な場所であるため、平日であるにも関わらず利用者が多かったが、参加者は集中してテレワークができていた様子だった。



●掬水亭

チェックインをすると、参加者は客室へ移動し、部屋でテレワークやWEBミーティング等を実施していた。客室からは湖が前面に見え、非常によいロケーションであった。夕食は、参加者全員が集合し、ホテル夕食（中華料理）を堪能した。参加者同士で改めて自己紹介をして1日を振り返る等、交流を深めていた。また、IT業界の3名が参加しており、IT業界の話題やそれぞれの事業の話共有し、ワーケーションについて議論をした。



【2日目】

2日目は、天候が雨だった為、行程を入れ替えて先にディスカッションを実施して、その後、周辺の散策に切り替えた。土曜ということもあり、周辺ではサイクリングやランニングしている方がおり、施設の後ろの西武園ゆうえんちに向かう方も多くいた。湖周辺の公園は自然が多く気持ちよく、非常にいい環境で、参加者はリフレッシュした様子であった。



●検証ディスカッション

東京から近いがゆえに訪れたことのなかった所沢市の過ごしやすさについての意見やが多く出た。ワーケーションという仕事のしやすさというよりは、居住のしやすさやファミリー向けパッケージの可能性についての話が盛り上がった結果となった。



5 実証実験結果の集計・分析

5 実証実験結果の集計・分析

(1) 体験プラン終了後参加者アンケート

各体験プラン終了後に、参加者へ以下のとおりアンケートを実施した。

調査名	<ul style="list-style-type: none">・【入間・狭山（ウェルビーイング型）】体験プランモニター参加後アンケート・【日高（休暇活用型）】体験プランモニター参加後アンケート・【飯能（休暇活用型）】体験プランモニター参加後アンケート・【飯能（地域課題解決型）】体験プランモニター参加後アンケート・【所沢（会議型）】体験プランモニター参加後アンケート
調査実施期間	実証実験終了後5日以内に回答
調査の目的	体験プランに実際に参加した方へアンケートを行うことにより、弊社が仮定した持続的なワーケーション事業実現に向けた方向性の是非・課題点を明らかにするとともに、地域ごとに推進すべきプログラム・コンテンツは何かを明らかにするため。
調査の方法	インターネット調査 (GoogleFormsを使いWEB上で回答)
調査対象者	体験プラン参加者 ・入間・狭山（ウェルビーイング型） 6名 ・日高（休暇活用型） 9名 ・飯能（休暇活用型） 8名 ・飯能（地域課題解決型） 5名 ・所沢（会議型） 6名
調査回答件数	全回答件数 34

5 実証実験結果の集計・分析

■ 実証実験参加者アンケート 実証実験コース別まとめ

入間・狭山

「ウェルビーイング型」

◆呼び込み文章

静岡茶、宇治茶と並び、「日本三大茶」の一つとして呼ばれる「狭山茶」。入間・狭山市はそんな狭山茶の主産地です。茶畑の広がるこの地域で、テレワークをしつつ、日本の文化・特産物であるお茶に改めて触れ、考える機会を作ります。お茶の歴史からお茶摘み、お茶の作り方でを学んで頭と体を使った後はマインドフルネス煎茶道で五感を使ってお茶をいただき、頭と心を解放しましょう。

Q. イメージと合っていたか？

7点満点中 / **4.8** 点

【ポジティブ】交通利便性（が良い）、お茶体験はどれも癒やされる内容だった。宮野園さんのアクティビティについてはリカレントになった。

【ネガティブ】ウェルビーイングはリラックスできるイメージがあるが、今回の行程はカラダを動かす時間が多く、誤解を招く恐れがある。博物館については、ウェルビーイングで呼び込むのであれば工夫必要に感じる。

非常にそう思う (7点)	×	1	人 =	7	点
そう思う (6点)	×	1	人 =	6	点
ややそう思う (5点)	×	1	人 =	5	点
どちらとも言えない (4点)	×	2	人 =	8	点
あまりそう思わない (3点)	×	1	人 =	3	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. ウェルビーイング型は強みになる？

7点満点中 / **5.7** 点

狭山茶を使うコンテンツをセールスポイントにするのは正解だと思う。茶摘み体験が、都心からこんなに近いところで体験できるのはすごい。仕事をする環境が確保できていて、博物館のコンテンツがもっと魅力的になれば強みになりえる。お茶は入間狭山の一番の売りだと思う。都会に近く非日常体験ができる為、数日間滞在しても問題ない環境があればよい。

非常にそう思う (7点)	×	2	人 =	14	点
そう思う (6点)	×	1	人 =	6	点
ややそう思う (5点)	×	2	人 =	10	点
どちらとも言えない (4点)	×	1	人 =	4	点
あまりそう思わない (3点)	×	0	人 =	0	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. 今後も西部地域でワーケーション実施したい？

7点満点中 / **5.3** 点

非常にそう思う (7点)	×	2	人 =	14	点
そう思う (6点)	×	0	人 =	0	点
ややそう思う (5点)	×	2	人 =	10	点
どちらとも言えない (4点)	×	2	人 =	8	点
あまりそう思わない (3点)	×	0	人 =	0	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. +何型があればより魅力的？

休暇活用型

社員達に健康のため、リラックスして欲しいから。 / 宮野園さんとお茶事業を一緒にやりたいなと検討中です。 / 埼玉は広く、観光スポットが点在しているので、行程にアクティビティを詰め込みすぎず、1-2週間滞在しながら好きなタイミングで宮野園さんにいったり観光を楽しみたい。 / ワケーションの設備はまだ整備されていないようなので今回同様に観光を楽しめる内容がよいかと思います。 / 仕事が優先順位高。

日高

「休暇活用型」

◆呼び込み文章

日高は、高麗川や巾着田など豊かな自然と歴史が感じられる見所が溢れ、毎年100校以上が遠足に訪れることから「遠足の聖地」として整備を推進しています。仕事はコワーキングスペース等でしっかり集中し、業務外は大人も遠足の様に楽しくリフレッシュできる日高を体験してください！

Q. イメージと合っていたか？

7点満点中 / **5.6** 点

【ポジティブ】休暇と仕事が良い塩梅だった。仕事も捗り観光も楽しめた。休日でない時間がとれないアクティビティがふくまれていた。リモート後すぐに温泉入れるなんてすごい！
【ネガティブ】普段通りに仕事とは時間的に難しい。休暇中に仕事の時間があるイメージでいた為、8時間の仕事時間の確保とっていなかった。設備不足。

非常にそう思う (7点)	×	3	人 =	21	点
そう思う (6点)	×	3	人 =	18	点
ややそう思う (5点)	×	1	人 =	5	点
どちらとも言えない (4点)	×	0	人 =	0	点
あまりそう思わない (3点)	×	2	人 =	6	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. 休暇活用型は強みになる？

7点満点中 / **5.7** 点

環境が素晴らしい。特徴がない。ハイキングと一緒に強みになる。ワーケーションの推進という観点だと仕事をする設備環境が適していない。日光浴をしているようで気持ちよかった。全てのアクティビティ通して自然に触れられた。曼珠沙華のシーズンだったらよかった。もう少し日高らしさのあるものが食べられるとよかった。割と近くに固まっているので色々回れる。

非常にそう思う (7点)	×	4	人 =	28	点
そう思う (6点)	×	1	人 =	6	点
ややそう思う (5点)	×	2	人 =	10	点
どちらとも言えない (4点)	×	1	人 =	4	点
あまりそう思わない (3点)	×	1	人 =	3	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. 今後も西部地域でワーケーション実施したい？

7点満点中 / **5.3** 点

非常にそう思う (7点)	×	3	人 =	21	点
そう思う (6点)	×	0	人 =	0	点
ややそう思う (5点)	×	3	人 =	15	点
どちらとも言えない (4点)	×	3	人 =	12	点
あまりそう思わない (3点)	×	0	人 =	0	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. +何型があればより魅力的？

会議型

こちらで仕事するメリットをもっと知りたい。 / 日頃出てこないアイデアが出てくるかもしれないから。 / 個人の仕事をするなら、ビジネスホテルのような環境がいいが、何か新しい出会いがあるとイイと思った。 / 会社が住居を問わず働ける体制だから。 / 十分にお仕事と観光が両立できたから。 / 旅行をしたときにその土地を好きになるのはやはり人を通じてだと思うので、地元の人と接触できる機会があるといい。 / 仕事をする環境というよりは、自然を楽しむ場所だと思うので、休みがしっかりとれるタイミングできたいです。 / 野菜がすごくて、それを活用しないのはもったいないと思いました。

飯能

「休暇活用型」

◆呼び込み文章

都心から特急電車でわずか40分とアクセス抜群の飯能市。近年はテーマパークや移住・2地域居住先としても注目されていますが、入間川・高麗川の河川、「西川材」を生んだ森林、里山に囲まれた名栗湖などの自然にも恵まれ、気軽にアウトドア体験をすることができます。是非、そんな注目都市の飯能以「ワーク+バケーション」してみませんか。

Q. イメージと合っていたか？

7点満点中 / **5.9** 点

【ポジティブ】単純に楽しめた。仕事の時間帯が半日程度だったため。休暇も仕事のイメージ通りに実施できた。

【ネガティブ】ワーケーションは1泊2日だと忙しくどっちかずになりがち。プログラムが少なかった。観光としては物足りなさを感じた。慣れない環境での仕事は勝手が違い色々を遣った。

非常にそう思う (7点)	×	4	人 =	28	点
そう思う (6点)	×	1	人 =	6	点
ややそう思う (5点)	×	1	人 =	5	点
どちらとも言えない (4点)	×	2	人 =	8	点
あまりそう思わない (3点)	×	0	人 =	0	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. 休暇活用型は強みになる？

7点満点中 / **6.6** 点

カヌー工房からの名栗湖の景色が良い。近くにこんな自然があるなんて素晴らしい。社内の初任者研修等に使うとチームワークが向上して良い。キャンプ場、古民家などの施設が駅から近くアイデア次第ではもっと効率的なワーケーションが出来る。何度か通えるコンテンツがあった。休暇も仕事のイメージ通りに実施できる場所だと思った。

非常にそう思う (7点)	×	5	人 =	35	点
そう思う (6点)	×	3	人 =	18	点
ややそう思う (5点)	×	0	人 =	0	点
どちらとも言えない (4点)	×	0	人 =	0	点
あまりそう思わない (3点)	×	0	人 =	0	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. 今後も西部地域でワーケーション実施したい？

7点満点中 / **6.5** 点

非常にそう思う (7点)	×	6	人 =	42	点
そう思う (6点)	×	0	人 =	0	点
ややそう思う (5点)	×	2	人 =	10	点
どちらとも言えない (4点)	×	0	人 =	0	点
あまりそう思わない (3点)	×	0	人 =	0	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. +何型があればより魅力的？

研修型/地域課題解決型

飯能から自転車など、運動もしたいと感じた。/ 名栗は自然環境が良い。/ 焚き火やバーベキューなど多人数と仲良くなるにはピットリで初任者研修などでやったらチームワークが良くなると思いました。/ 地元の人間なので、地元の活性化を願っているため。/ 地元との人と関わると楽しい。/ チームビルディングなどに最適な印象でしたので。/ リpeatすることで上記の内容の違うコンテンツに触れることができる場所だと思ったから。

飯能

「地域課題解決型」

◆呼び込み文章

市域の8割弱を森林が占め、「森林文化都市」を宣言している飯能市。飯能駅を中心とした生活エリアでは、空き家活用などまちづくりに関わる取り組みについて、また名栗の里山では、「西川材」と呼ばれる杉や檜の名産地として栄えた林業の現状を知り、地域課題への関り方や、木質エネルギーへの期待や林業再生について一緒に考えてみませんか。

Q. イメージと合っていたか？

7点満点中 / **6.0** 点

【ポジティブ】林業についての課題を説明できる林業家は他の人の方が分かりやすい。林業については具体的な課題の一端に触れることができ、そのうえで課題解決のためのアイデアがイメージできた。少しでも地域課題に貢献できた。実際に林業の体験と、課題の理解ができた。林業は想像以上に課題が多く、作業も大変だと実感できた。

非常にそう思う (7点)	×	1	人 =	7	点
そう思う (6点)	×	3	人 =	18	点
ややそう思う (5点)	×	1	人 =	5	点
どちらとも言えない (4点)	×	0	人 =	0	点
あまりそう思わない (3点)	×	0	人 =	0	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. 地域課題解決型は強みになる？

7点満点中 / **6.6** 点

キーパーソンの活動分野が広い。関係する方々が口を揃えて仰っていた「排他的な風土ではない」ということが、何よりも一番の強みになると思う。飯能市のキーマンとも会え、地域課題にも触れることができた。林業の体験が出来るのはなかなかない。都心から近いのに、飯能という街自体で山・川が体験できる。

非常にそう思う (7点)	×	3	人 =	21	点
そう思う (6点)	×	2	人 =	12	点
ややそう思う (5点)	×	0	人 =	0	点
どちらとも言えない (4点)	×	0	人 =	0	点
あまりそう思わない (3点)	×	0	人 =	0	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. 今後も西部地域でワーケーション実施したい？

7点満点中 / **7.0** 点

非常にそう思う (7点)	×	5	人 =	35	点
そう思う (6点)	×	0	人 =	0	点
ややそう思う (5点)	×	0	人 =	0	点
どちらとも言えない (4点)	×	0	人 =	0	点
あまりそう思わない (3点)	×	0	人 =	0	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. +何型があればより魅力的？

新価値創造型

平日はワークを主体にしたい。/ 個人事業主のため、研修や教育についてはイメージが湧きづらいが、その他の内容であればぜひ参加させていただきたい。/ 参加者が少なかったため、もう少し同じ課題意識を持った企業の方々と連携したかった。/ 林業の課題解決アイデアソンしたいです。/ より良い社会を、地域の人と一緒に作っていく事によって生まれるコミュニケーションが大切だと感じました。

5 実証実験結果の集計・分析

所沢

「会議型」

◆呼び込み文章

所沢では、日本のポップカルチャーを中心とした文化の発信拠点「ところざわサクラタウン」を備え、「COOL JAPAN FOREST構想」として地域づくりが進められています。初日はそんな挑戦を肌で感じながら情報や知識をインプット、そして翌日は里山の原風景が色濃く残る狭山丘陵で自然に触れながら頭を整理する時間を作ります。

Q. イメージと合っていたか？

7点満点中 / **3.8** 点

【ネガティブ】会議が少なかったため。会議するにはふさわしい場所がなかった気がします。どちらからと言うと家族サービスをかねた福利厚生の子育てワークショップで西武園やミュージアムを使ったほうが良いと思いました。会議型のワークショップというのがいまいちイメージ出来なかった。

非常にそう思う (7点)	×	0	人 =	0	点
そう思う (6点)	×	0	人 =	0	点
ややそう思う (5点)	×	1	人 =	5	点
どちらとも言えない (4点)	×	3	人 =	12	点
あまりそう思わない (3点)	×	2	人 =	6	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. 会議型は強みになる？

7点満点中 / **5.0** 点

知ってもらおうきっかけになるため。新しいワークショップ先の選択肢の1つになると感じた。私自身も企画がなければ足を運ぶきっかけはなかった。今後、認知度をあげていければ良いと思う。角川や西武園、多摩湖など東京に近いのに自然やミュージアムがあり楽しめると思った。都心部からも近いので参加しやすい。

非常にそう思う (7点)	×	0	人 =	0	点
そう思う (6点)	×	1	人 =	6	点
ややそう思う (5点)	×	4	人 =	20	点
どちらとも言えない (4点)	×	1	人 =	4	点
あまりそう思わない (3点)	×	0	人 =	0	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. 今後も西部地域でワークショップ実施したい？

7点満点中 / **5.3** 点

非常にそう思う (7点)	×	2	人 =	14	点
そう思う (6点)	×	0	人 =	0	点
ややそう思う (5点)	×	2	人 =	10	点
どちらとも言えない (4点)	×	2	人 =	8	点
あまりそう思わない (3点)	×	0	人 =	0	点
そう思わない (2点)	×	0	人 =	0	点
全くそう思わない (1点)	×	0	人 =	0	点

Q. +何型があればより魅力的？

休暇活用型/新価値創造型

所沢ならではのストーリーがあると面白いと感じたので、そこが含まれるようなテーマだと参加する価値があると感じた。/ワークショップというのであれば、仕事をメインにしたい。/東京から近いので気軽に気分転換することができると思った。/交通費も安いので、行きやすい。/ワークショップなので、観光と仕事の両立が理想。

5 実証実験結果の集計・分析

■ 体験プラン参加者アンケート コース全体まとめ

	入間・狭山	日高	飯能	飯能	所沢
	ウェルビーイング型	休暇活用型	休暇活用型	地域課題解決型	会議型
イメージと合っていたか？	4.8	5.6	5.9	6	3.8
強みになると思うか？	5.7	5.7	6.6	6.6	5
今後も西部地域でワークショップ実施したいか？	5.3	5.3	6.5	7	5.3
+何型があればより魅力的？	休暇活用型	会議型	研修型 地域課題解決型	新価値創造型	休暇活用型 新価値創造型

(7点満点中の評価)

(2) 企業向けヒアリング

全体験プランから数名を選定し、アンケート結果も踏まえ、主に以下の点について集中的にヒアリングを実施。

■ヒアリング項目

①	アンケート分析結果を踏まえて、結果的に仮説とギャップが生じていたが、どのような改善が必要か？
②	コンテンツごとの評価について
③	ツアーにおける「コミュニティ」の有無とその重要性について
④	組織で参加 or 個人で参加 どちらを勧められるか？
⑤	次年度、もし有償だとすれば同じプランに参加したいか？

ヒアリングは参加者を選定した上で、体験プラン終了後に行った参加者アンケートの結果も踏まえ、参加者が実際に参加した印象で、体験プラン策定時に定義した「ワーケーションの7つの分類」と比較的合致していると感じられているコース、ギャップがあるように感じられているコースで日程を分けて実施した。

「ワーケーションの7つの分類」と合致していると感じられているコース
飯能（休暇活用型） / 飯能（地域課題解決型）
「ワーケーションの7つの分類」とギャップがあるように感じられているコース
入間・狭山（ウェルビーイング型） / 日高（休暇活用型） / 所沢（会議型）

■ヒアリング参加者・実施日時一覧

- ①合致していると感じられているコース…1月18日（水） 17:00～18:00
- ②ギャップがあるように感じられているコース…1月19日（木） 18:00～19:00

・事務局側参加者

株式会社アドリブワークス：山岡氏（公認ワーケーションコンシェルジュ）
株式会社エイチ・アイ・エス：鈴木、下田、日高、水倉、茅原
ヒアリング企業 11社11名

5 実証実験結果の集計・分析

■ヒアリング会の様子（zoomによるオンライン形式で開催）

日程①（飯能（地域課題解決型））



日程②（入間・狭山）



日程②（日高）



日程②（所沢）



千葉様（飯能（休暇活用型））



- (1) 実証実験参加者アンケート
- (2) 実証実験終了後の企業向けヒアリング

を受けた集計・分析結果を次ページより述べる。

5 実証実験結果の集計・分析

入間・狭山

△

体験プラン参加者としては「ウェルビーイング」は強味になりそうなコンテンツに感じているが、「入間・狭山＝ウェルビーイング」は若干イメージと異なっていると考えているため、継続意欲は低い。では何を推していくべきかと言えば67%もの人が「休暇活用型が良い」と答えており、今後、より休暇を意識したりフレッシュの方向性を模索するべきと考える。

Q. アンケート分析結果を踏まえて、結果的に仮説とギャップが生じていたが、どのような改善が必要か？

- 数字の評価が表している通り、**企業で参加するのは難しい**と感じた。ワークとバケーションの中間に位置しながら、その環境や時間が少ない。とりわけ、ワーケーションという点では参加しにくいのではと思う。
- 今後、休暇を意識した方向性を模索するのであれば、**地元の特化したお茶を大々的に広めたらどうか**。皆さんの意見でもお茶は好評だった。体験コンテンツも増やすことで、分析結果については納得感が増す。
- お茶摘みは結構重労働なため、ウェルビーイングには結びつかないと感じた。どちらかというところワークショップだった。休暇型を押し出すなら、瞑想をメインに据えた内容にすると良いと感じる。

Q. コンテンツごとの評価について

キーマンになりうる人材	宮野園・宮野様	
コンテンツ	ポジティブ	ネガティブ
入間市博物館	勉強になった部分はある	古い印象で、ガイドも高齢で若年層を取り込むことが難しそうに感じた。
茶処一煎	景色もいとお茶に特化した食事もあるとよかった。	仕事できる環境ではなかった。お客さんも多いので、居座りづらい。
宮野園（茶摘み・お茶作り・足湯・お茶の淹れ方・お茶マインドフルネス）	面白さはあった。	お茶摘みは体力的にも使うのでウェルビーイングではないと思う。各コンテンツをもっとゆっくりできる時間があるとよかった。

Q. ツアーにおける「コミュニティ」の有無とその重要性について

- せっかく行くからには、地域の課題を知りたいと個人的には思う。
- 宿にコンシェルジュ的な人がいて、その人に聞けばおいしい食事を教えてもらえたり、そのまま**その人と一緒に食事に行けるなどできれば嬉しい**。宿泊場所や仕事場所（つまり、ワーケーションで必ずいく場所）にそのようなガイドさんがいると望ましい。ただ「体験コンテンツのついでに」程度が良いが。
- わざわざ、そのコミュニティに参加するためだけに、キーマンの方に会いに行くためだけにワーケーションへ行くことは考えにくい＝訪問の動機にはならない。

Q. 組織で参加 or 個人で参加 どちらを勧められるか？

- **個人としての参加の方が好ましい**。
- 企業導入の視点では、上記の通り厳しい部分が見えてしまうが、個人的には楽しく参加させて頂いた。例えばお茶やヨガの瞑想などもっと深められるようであれば、個人としてはまた参加したいと思う。また、**もう少し近代的な美術館や、カフェでのワーク時間**などがあれば若い方にも受けがよく、溶け込みやすいのでは思った。ワーケーションは各々が黙々と仕事をしに行くケースが多く、空き時間で観光するといったバランス。仕事が忙しい人からすると地域のことを考える時間はあまりないだろう。

Q. 次年度、もし有償だとすれば同じプランに参加したいか？

- 車が必要な場所なので、公共交通機関を使って自身で行くのとは比べ、コストパフォーマンスが良ければ参加したい。
- アンケートでも回答したが、無料であるからこのプランに参加したのであって、有償であればプランの練り直しをしないと集まらないと思う。

5 実証実験結果の集計・分析

日高

△

体験プラン参加者としては「休暇活用」のイメージと合っており、強みになるかもしれない状況だが、継続意欲は低い。では何を推していくべきかと言えば44%の人が「会議型が良い」と答えており、今後は休暇&会議の合わせ型でメリハリをつけるのが望ましいと考える。

- 古民家でのワーケーションは想定通りではあったが、わざわざ日高に行く必要はない。では誰を対象とすべきかと考えると、外国人だと思う。歴史背景も含めて、きっと日高は刺さる。駅の名前が読めない、覚えにくい、検索しにくいので行きにくい問題も意外と大きいと思う。
- 地元のものを食べられなかった。休暇活用型とはいえ、古民家には仕事環境が整っていなかった。どう呼び込むか=どんなマインドで来るかで評価が180度変わってしまう。やはり外国の方、例えば取引先などと一緒に出張する使い方はとても効果的だと思う。そういった意味では「会議型」は確かに当てはまる。

Q. コンテンツごとの評価について

コンテンツ	ポジティブ	ネガティブ
キーマンになりうる人材	ハイキングのガイドの方	
高麗郷古民家	雰囲気はいいので外国人向けに良さそう。	古民家はワークスペースといえる環境ではなく、仕事に使うのは難しい。
阿里山カフェ		他にカフェやレストランが少なすぎる。地元野菜が食べられる場所が少ないのが残念。
宮沢湖温泉	とても良かった。ハイキング後に温泉という流れでもよかった。	
ヘリテージ飯能		
ハイキング	空気が美味しく、年配の方でも受け入れられる緩さがよかった。 ガイドさんの案内のおかげで色んな情報が聞けた	
J A いるまのアグレッシュユ日高	周辺に畑が幾つもあり、それを購入できる場所があるのはお土産によかった。	地元食材を使って食べられるちょっとしたカウチャー等が併設されていれば、満足度がかなりあがると思う。

Q. ツアーにおける「コミュニティ」の有無とその重要性について

- ツアーガイドして頂いた方はコミュニティのキーマンと言える。日高市在住で、色々情報を教えていただけだったので大変良かった。YouTuberでもあり話が面白く、ウォーキング中に、昔の様子を教えてくれた。
- ガイドさんの話が聞きたかったが故にくっついて歩いている人もいた。
- 夜楽器を演奏してくれた人がいて、見慣れない楽器だった。音楽を聴くと心に残るから、その土地の音楽を歌ったり演奏してくれたら、愛着ももっと湧くと感じた。
- 「大人の遠足」というからには、もっと深いガイドでも良いと思った。

Q. 組織で参加 or 個人で参加 どちらを勧められるか？

- 組織や企業での参加が好ましい。
- 個人として参加するとしたら、何もなさすぎるので友人も誘いにくい。もし長時間滞在するのであれば、地元食材の活用など、生活に溶け込める何かがあったら良いなと思った。特に古民家は厳しい。個人でわざわざ行く必要を感じない。企業や組織で参加するならば、外国人の知人と共に訪れるのが良い。その場合も、前面にワーケーションという言葉は使わずに「サブ的に」ワーケーションにも使える・・・くらいのメッセージの方が期待とのギャップが生じず良い。

Q. 次年度、もし有償だとすれば同じプランに参加したいか？

- アンケートでも回答したが、無料であるからこのプランに参加したのであって、有償であればプランの練り直しをしないと集まらないと思う。
- ハイキングのコース次第。

5 実証実験結果の集計・分析

飯能
休暇活用



体験プラン参加者としては「休暇活用」のイメージと合っており、それがとても強みになる状況で、継続意欲も高い。当初の仮説と合致しているため、このままの方針に加えて、同時に開催し評価の高かった「地域課題解決型」と組み合わせ、いずれかを選択できる環境が望ましいと考える。

Q. アンケート分析結果を踏まえて、仮説と合っていたが、さらに良い内容にするために何があれば良いか？

- 分析結果について違和感はない。キャンプ場だったので確かに休暇の印象が強かった。仕事時間が思ったよりは取れなかったが、それを補ってなお楽しかった。
- ワークの面では、職種が限られる（打ち合わせが多い職種）のでは。Nakacho7は壁が薄いのであまり聴かれない会議には不向きだった。参加された方は、**比較的自由な仕事をしている人が多かった**のでは。
- 地域課題解決型もぜひ参加したい**。東北震災をきっかけに地方創生に関するいろいろなイベントに参加してきた。飯能には知り合いのスーパー公務員がいるので、地域課題解決型も当然あるだろうと思っていた。

Q. コンテンツごとの評価について

キーマンになりうる人材	なし	
コンテンツ	ポジティブ	ネガティブ
Nakacho7	室内も明るくリラックスができる場所で、料金も安価なのがいい。	壁が薄くオンラインMTGをするには不安がある。
Beleaf+蔵		個室ブースがないのでワークスペースとして使いやすくない。
ケニーズファミリービレッジ	考え事をしたり気分転換に利用するのが良さそう。	個人ではなく、研修など複数人で利用するのもいいと思う。常設テントは電源や季節による寒さ問題がある。
古民家カフェ	古民家の雰囲気はとてもいい。考察系の仕事るときはよい。	オンラインMTG等の業務内容によっては難しい。
カヌー工房	ククサ作りは初めてでとてもいい体験ができた。時間が足りなかったくらい。	カヌー体験などを入れてもいいかもしれない。もっと西川材の話などが聞ければよかった。
Blue Tarp	ボリュームがあって美味しかった。	

Q. ツアーにおける「コミュニティ」の有無とその重要性について

- 今回のプログラムの中で、**ハンノウ大学の小野さん**がそれに当てはまると思った。
- 他には、**地域について詳しい方がワーケーションスタート時から観光案内**などしていただけるとさらに良かったかなと思う。ただ、自由時間もあまりなかったのでそこまで気にならなかった。
- 何名かの方は自分で調べて面白そうな場所へ行っていたようなので、後から聞いて行ってみたいかなと悔しい思いをした。

Q. 組織で参加 or 個人で参加 どちらを勧められるか？

- 個人もしくは個人事業主に勧めるべき。**
- 時間の縛りが無い方向けだと感じる。企業勤めだと定例の会議など就業時間が決まっているので、**スケジュールがこれに当てはまらないと厳しい**。もしどうしても企業に勤めるのであれば、もっとプログラムを変えなければいけない。「仕事をしにいく」のではなく、「チーム力を高める」などの研修型にしないと、実際の訪問時に不満につながるだろう。私も、ワーケーションとは言いつつ、外部に情報を持ち出せない仕事なのでお休みを取ったため、楽しむことができた。

Q. 次年度、もし有償だとすれば同じプランに参加したいか？

- 内容が盛りだくさんだったので、よほどの高額でなければ参加したい。内容に見合う金額であれば参加を検討する。

5 実証実験結果の集計・分析

飯能 地域課題解決



体験プラン参加者としては「地域課題解決型」のイメージとピッタリ合っており、それが**とても強みになる状況**で、継続意欲も**非常に高い**。当初の仮説と合致しているため、このままの方針で進めつつ、さらに参加者同士のコラボレーション（共創）も狙えることから、全国の中でもワーケーション先進地域として期待できる。

Q. アンケート分析結果を踏まえて、仮説と合っていたが、さらに良い内容にするために何があれば良いか？

- 個人のワークは全く捗らなかったが、**地域課題の解決というワークショップと考えればものすごく濃密な時間だったので**、この分析結果については合意できる。欲を言えばもう少し自由な時間が欲しかった。
- 例えばマーケティング思考はメーカーだけが必要なスキルではなく**社会人全員が必要**。このため、マネジメント初心者向けの研修などといったようにパッケージ化すれば、より刺さるのではと思う。
- ハンノウ大学さんと年末年始に早速ビジネスのきっかけが生まれた。**新価値創造型についてはマッチングの時間（名刺や、課題の交換）などがあれば十分可能**。地方創生や地域課題ビジネスの作り方も学べた。

Q. コンテンツごとの評価について

キーマンになりうる人材	AKINAI 赤井様	
コンテンツ	ポジティブ	ネガティブ
AKINAIさんの空き家再生	赤井さんのような人がいるということだけで価値がある。赤井さん・野田さんの町づくりやどういう人を巻き込んで動いているかが参考になった。	課題解決型と唄うのであれば、事前に議題を投げて考えてから進める形でもよかった。
カヌー工房	ククサを作りたかったので楽しかった。西川材の話聞くことができてよかった。	人によっては楽しくないかもしれないので選択制にした方がいいかも。粉塵アレルギーの人もいたので注意書きが必要
Alive サステナブル	田中さんの存在感が印象的だった。施設も割とちゃんとしているが暖房設備がないので時期を選ぶ必要がある。企業同士なら一棟貸しは濃密な時間が過ぎせてコミュニケーション活性に良さそう。	お風呂が一つしかないので企業合宿で利用するには厳しい。付近の温泉旅館に行く等で対応が必要だが交通問題もあるので悩ましい。
森林ワーキングホリデー（林業体験・古民家レストラン・薪割り体験）	課題のほんの一部だけかもしれないが知れてよかった。大人向けのプログラムがあった方がよい。プログラムに参加したことで「役に立っている」と言われ嬉しかった。	ハンノウ大学の小野さんの話の割合が多かったが、木の駅の活動やプログラムの方にスポットをあててたほうがよかったのではないかな。
Beleaf+蔵	滞在が短時間だったので印象はないが、女性ワーキングスペースなのであってもいいかなと思う。	とくにワーキングスペースという感じでもなかったので行かなくてもよかった。人の出入りもなく活気があるbookmarkの方が雰囲気がいい。

Q. ツアーにおける「コミュニティ」の有無とその重要性について

- やはり**赤井さんの存在が大きかった**。より充実させるためには、事前に「空き家で何ができるか？」を考える時間を個々で持ってから、赤井さんとお話できるとより理解を深められると思う。
- コミュニティが賑わっていれば賑わっているほど排他的に見えるので、新規で入るのはハードルは高い。そこを切り崩してくれる方が赤井さん以外にいるのかどうか気になる。**女性でいてくれたら嬉しい**。
- 事前情報がない中で飯能を歩いたところで、どこにどんな人が集まって・・・というのがわからないので、**街全体の「人マップ」のようなキーマン紹介**メディアや動画があればなお良いと感じた。

Q. 組織で参加 or 個人で参加 どちらを勧められるか？

- **個人としても組織としても、どちらも通用する**。
- 組織としていく場合、何度も同じ地域に地域課題を「経験」するために行くのは難しい。せっかく行くなら別の地域の課題に触れ、新しい知識をインプットしましょう、ということになる。このため**「ビジネスの種」がいかに見つけられるかが重要**。それであれば組織としてもリピートすることができる。
- 会社の規模感も重要。より気軽に頻度高く飯能を訪れることができるのは、やはり個人（個人事業主）の方だと思う。

Q. 次年度、もし有償だとすれば同じプランに参加したいか？

- 個人で設計しづらいプランなので、金額次第では参加したい。お金では測れない価値のある体験であったと思うが、Aliveの設備を考えると、高額な料金設定にはできないと思う。
- 車が必要な場所なので、公共交通機関を使って自身で行くのと比べ、コストパフォーマンスが良ければ参加したい。

5 実証実験結果の集計・分析

所沢

×

体験プラン参加者としては「会議型」のイメージと合っておらず、強みになると言いたい状況だが、継続意欲は**まずまず高い**。この結果からも地域としての魅力は高いと思われるのため、約50%の方が良いと答える「休暇活用&新価値創造」でさらに検証を進める必要がある。

Q. アンケート分析結果を踏まえて、結果的に仮説とギャップが生じていたが、どのような改善が必要か？

- ・ **休暇活用型の方が確かにイメージしやすい**。先日所沢に大手コワーキングのBizコンフォートが新たにオープンしたので、そこに集う人たちとコラボできたら面白いと思うので、**新価値創造型というのも頷ける**。
- ・ 新しい出会いが所沢で生まれるのであれば、特に営業職（取引先が増える）なら面白いかもしれない。
- ・ 以前、別のワーケーションツアーで北九州に訪問したことがある。10泊と長期で、その期間メンターがついて企業間マッチングに注力してくれた。1週間で2件マッチングし、大変有意義だったので、そのようなプログラムを作ってほしい。（<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000013.000076777.html>）

Q. コンテンツごとの評価について

キーマンになりうる人材	なし	
コンテンツ	ポジティブ	ネガティブ
YOT-TOKO		
角川武蔵野ミュージアムでインブット		
THE BRANCH		
掬水亭	サウナがあるのがいい。所沢で自然に囲まれたホテルというのがあまりないのでとてもよかった。仕事のテーブルも掘りごたつで仕事がしやすいと感じた。	1名1室の個室対応できれば尚よい。
狭山丘陵散策		湖の近くなのでサイクリングなど、軽くできるスポーツ体験があればよい。

Q. ツアーにおける「コミュニティ」の有無とその重要性について

- ・ **キーマンらしき人とは出会えなかった**。強いというならコワーキングランチのスタッフさん。
- ・ 所沢の企業や面白い人と繋がりますよ、といった**メンター人材がいたら嬉しい**。ワーケーション中、案内人のような感じでずっといてくれた方がよい。先述の北九州の例では、訪問前に丁寧にヒアリングを行っていたので、その後訪問時にメンターと一緒に4社回るといったプログラムだった。
- ・ 食のコンテンツも、もう少し頑張ってもらいたい。蕎麦打ち体験など、**地域のものを使った体験を教えてください**の方がいたら、より充実したワーケーションになるだろう。

Q. 組織で参加 or 個人で参加 どちらを勧められるか？

- ・ **改善がなされたとしたら、企業の方が好ましい**。
- ・ 個人の場合、近いのでさっさと行って帰ってくるのは良いと思うが、どうせ土日に出かけるならもう少し遠くに行くかな、という感覚もある。東京の狭いオフィスに普段こもっているので、**同僚と一緒に開けたところでスポーツしたい**。ウォーキングやサイクリングなどが体験でき、気軽にリフレッシュできる機会を訴求すべき。湖の近くにあり、サウナなども強いコンテンツにできると思った。
- ・ また、帰る前に道の駅に寄り地元産の野菜などを家族のお土産にして帰る、というイメージもつく。

Q. 次年度、もし有償だとすれば同じプランに参加したいか？

- ・ 有償であれば参加しない可能性が高い。金額次第。
- ・ 宿泊を加味してお得に感じる金額であれば参加したい。

5 実証実験結果の集計・分析

■ 企業向けヒアリング コース全体まとめ



仮説とアンケート結果及びヒアリングの比較より

地域	仮説とのギャップ	今後に向けての示唆
		策定した体験プランにおいてあてはめた「ワーケーションの7つの分類」との合致していたか、合致していなかったか明らかにするとともに、持続的にワーケーションを促進するため、合致していた・合致していなかった市（地域）それぞれの方向性を示す。
入間・狭山	△	「ウェルビーイング」のイメージと若干異なっており、ただ「ウェルビーイング」は強みになるかもしれない状況で、継続意欲は低い。では何を推していくべきかと言えば67%の人が「休暇活用型が良い」と答えており、今後、より休暇を意識したりリフレッシュの方向性を模索するべきと考える。
日高	△	「休暇活用」のイメージと合っており、強みになるかもしれない状況だが、継続意欲は低い。では何を推していくべきかと言えば44%の人が「会議型が良い」と答えており、今後は休暇&会議の合わせ型でメリハリをつけるのが望ましいと考える。
飯能 休暇活用	○	「休暇活用」のイメージと合っており、それがとても強みになる状況で、継続意欲も高い。当初の仮説と合致しているため、このままの方針に加えて、同時に開催し評価の高かった「地域課題解決型」と組み合わせ、いずれかを選択できる環境が望ましいと考える。
飯能 地域課題解決	◎	「地域課題解決型」のイメージとピッタリ合っており、それがとても強みになる状況で、継続意欲も非常に高い。当初の仮説と合致しているため、このままの方針で進めつつ、さらに参加者同士のコラボレーション（共創）も狙えることから、全国の中でもワーケーション先進地域として期待できる。
所沢	×	「会議型」のイメージと合っておらず、強みになると言いがたい状況だが、継続意欲はまずまず高い。この結果からも地域としての魅力は高いと思われるのため、約50%の方が良いと答える「休暇活用&新価値創造」でさらに検証を進める必要がある。

(3) 実証実験結果の分析まとめ

■当該地域におけるワーケーションの在り方

ワーケーションに関するアンケートとヒアリングによる仮説の実証

・近隣地域から近場の埼玉県西部地域へ短期間のワーケーションを誘客することは効果的であると思われ、「近場（短期間）」であることが、管内のワーケーションを促進するための条件であると考えられる。

⇒**体験プランの参加者は近隣地域（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）在住の方が多かったことから、近隣地域に向けて誘客することは有効であると言える。**

・ワーケーションの経験が「ない」と回答した75名の中で、ご自身の職場はワーケーションを「推奨していない」と回答したのは36名で、ワーケーション経験がない理由としては半数以下であったため、他にも大きい理由があると考えられる。

・ワーケーションの経験が「ない」と回答した方の中で「ワーケーションテレワークが導入されているが、会社としては制約を設けていないため、個人の自由で行える」と回答したのは12名で、その内11名がワーケーションの費用は「全額個人負担」と回答したため、費用的な理由もあると考えられる。

⇒**実証実験モニター参加後アンケートでは、「（今回の実証実験を）個人利用する場合に支払可能と感じる金額をお聞かせください。」の質問に対し、全体では¥10,000以下の回答が最も多かった。最も評価の高い飯能（地域課題解決型）の体験プランでも、¥10,000以下と¥10,000以上は半々であった。交通費、宿泊費を加味すると、¥10,000以内で1泊2日ないし日帰りのワーケーションプランを組むことは難しい。そのため、費用的お得感があれば、ワーケーションを促進できる材料になると考えられる。**

・一般的にはワーケーションを推奨していない企業の方が多いため、企業にワーケーションを活用してもらうには、企業にメリットがあるコンテンツ（会議型や健康経営としてウェルビーイング型、人材育成や共創の機会として地域課題解決型）を掘り起こす必要がある。

⇒**掘り起こした結果は71ページ「地域（市）ごとにあてはめた7つの分類に関する仮説の実証」を参照。**

・過去のワーケーション経験は「休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う（休暇活用型）」が最も多く、滞在内容も「周辺の観光」が最も多かった。また、今後行いたいワーケーションも同様の回答であったことから、ワーケーションを行う層は仕事と余暇のバランスを大事にしていることがうかがえ、「休暇活用型」で誘客することは効果的と思われる。

⇒**実証実験モニター参加後アンケートにおいて、「今後もワーケーションを実施したいと思いますか」の設問に対し、「はい」と回答したのは全5コース34名中32名、「いいえ」と回答したのは2名であった。**

以下は「今後もワーケーションを実施したい」と回答した方の理由の一部抜粋である。

- ・ いろんな出会いがあるから
- ・ 気分転換も兼ねることができるため
- ・ ウェルビーイングのため
- ・ 働き方を変えて、仕事も生活も充実させていきたいので
- ・ ワケーション実施で効率よく質の良い仕事を様々な環境で行うことで、心身ともにリフレッシュできるため
- ・ 地域の人と繋がることで新たな発見があるので
- ・ 休暇と仕事のバランスが取りやすい
- ・ ワケーションでは観光しながらインスピレーションを受けながら、食事や温泉が掛け合わさることで議論も活発になり普段とは違った新しさがある

理由の中で、以下の言葉が多く見られた。

気分転換・リフレッシュ／ウェルビーイング／刺激（インスピレーション・新たな発見）／休暇と仕事のバランス（仕事も生活も充実）

「気分転換」「リフレッシュ」という単語を出している方は特に多く、実証実験参加後であっても、「休暇活用型」のワーケーションに意義を感じている方が多いため、休暇活用型で誘客することは有効と言える。後述の分析結果のとおり、休暇活用型でのワーケーションは課題があるため、今後コンテンツの掘り起こし等が必要である。

5 実証実験結果の集計・分析

地域（市）ごとにあてはめた7つの分類に関する仮説の実証

仮説によりあてはめた地域（市）ごとの分類が合致していたか・いなかったかについては、体験プラン・参加後アンケート・ヒアリングを経た分析により以下のように結論づけられた。

プラン	結果	期待される分類
入間・狭山（ウェルビーイング型）	あまり合致していない	休暇活用型
日高（休暇活用型）	あまり合致していない	会議型
飯能（休暇活用型）	やや合致している	研修型・地域課題解決型
飯能（地域課題解決型）	合致している	新価値創造型
所沢（会議型）	合致していない	休暇活用型・新価値創造型

今回の仮説プランで合致しなかったものに関しても、63～68ページに示している分析のように、新たな分類での期待がされているため、受け入れるべき方向性が見えてきたといえる。

また、全体験プランを通して、比較的ワーケーションに参加しやすいと考えられる個人事業主からも、インターネット環境、コンセントの有無、作業環境等の仕事環境に関する指摘が散見された。

よって、**ワーケーションを行う上で、コワーキング施設や宿泊施設での、仕事環境の整備は少なからず必要**と考えられる。

その上で、「飯能（地域課題解決型）」は全体的な満足度も高く、合致していると結論づけることができた理由は、2日目の行程に林業体験を入れたことにより、**何かしらのプログラム＝学び＝仕事と捉えてもらったことで、仕事環境（PCなどを使った仕事環境）に関する指摘が少なかった**のではないかと考えられる。これに関しては、事前アンケートの仮説となっていた「企業にワーケーションを活用してもらうには、企業にメリットがあるコンテンツを掘り起こす必要がある」ということを実証し、且つ個人に対しても当てはまることが分かった。

尚、実証実験モニター参加後アンケートにおいて、「他のプランも含めて今後も西部地域でワーケーションを実施したいです」の設問に対し、全5コース合計34名の回答は以下のとおりである。

回答	人数	全体の割合
ぜひ実施したい	18	53%
やや実施したい	9	26%
どちらとも言えない	7	21%
あまり実施したくない	0	0%
実施したくない	0	0%

5 実証実験結果の集計・分析

また、「同僚・家族・友人・知人などにワーケーションを勧めますか？」の設問に対し、全5コース合計34名の回答は以下のとおりである。

回答	人数	全体の割合
ぜひ勧めたい	16	47%
機会があれば勧めたい	13	38%
どちらとも言えない	5	15%
あまり勧めたくない	0	0%
勧めたくない	0	0%

周囲にワーケーションを勧めることに好意的な回答は8割を超えることから、実証実験の参加者は、ワーケーションに意義を見出していることがわかる。また、西部地域でのワーケーションに好意的な回答は約8割であったことから、環境の改善やコンテンツの掘り起こし次第で、西部地域でのワーケーションを促進・増加させられる可能性は十分にあると言える。

当該地域におけるワーケーションの在り方

- ①埼玉県西部地域近隣から、「**近場、短期間**」での誘客が有効
- ②**費用的なお得感**を出したり、「**近場ならではの費用負担の低さ**」をアピールすることが有効
- ③**飯能市を地域課題解決型と定義付ければ、新規の施設整備等を伴わずに誘客が見込める**ことがわかり、これは本事業においての目的の1つとなっている「**新規の施設整備等を伴わない形態でのワーケーションの在り方について検討**」をかなえるものとなっており、今後も期待ができる。
それ以外の地域においても、多少の整備等は必要な部分もあるが、先述のポイントを活かすことで各地域に合った形での誘客につながることが期待できる。

6 持続的なワーケーション事業の可能性の検討

6 持続的なワーケーション事業の可能性の検討

(1) 持続性確保のための施策案

実証実験の結果を経て、分析した「当該地域のワーケーションの在り方」から持続性を確保するために、**地域事業者の自走が可能か**、誘客が見込める = **収益化が可能か** どうかに着目する必要がある。

次ページより、現時点でのコンテンツごとの評価をする。

6 持続的なワーケーション事業の可能性の検討

◆評価方法

本事業から導き出せるワーケーションの持続可能性とは、参加された方がお金を払ってでも実施したい＝「満足度の高い」コンテンツが、エリアに揃っているかどうか、また、そのコンテンツ群により営利的にツアーを組めるかどうかを評価することとする。このため、コンテンツごとの満足度を右記のように設定した。

大変満足・満足・やや満足と回答された方の割合が

- 80%以上・・・ツアー組み込み可能
 - 60%～80%未満・・・改善次第で可能
 - 60%未満・・・ツアー組み込み不可
- ※「利用していない」は除く

入間・狭山エリア

コンテンツ	満足度評価	判定
入間市博物館	50%	ツアー組み込み不可
レストラン茶処一煎	67%	改善次第で可能
お茶摘み、お茶作り等のお茶に関するプログラム	100%	ツアー組み込み可能
お茶マインドフルネス	100%	ツアー組み込み可能

営利的にツアーを組めるか？

（現状は）
＝「不可」と判断

お茶摘み等宮野園のみのコンテンツではツアー化に不十分であり、仕事場等他施設の整備が必要であると考えため、持続可能とは評価できない

【持続可能にするための改善案】

現段階で活かせるコンテンツは「宮野園」の多様なお茶体験である。宮野園で受け入れ可能な人数制限もあるため、基本的には個人での参加を前提とするとよいが、少人数のチームに区切り企業研修としてお茶摘みをしてチーム力向上を図るといったような展開も可能と考えられる。すでにプログラムとしては整理されており、宮野園側の受け入れ体制も問題ないと考えられ、積極的にアピールをしていけば十分に再来訪が見込める。ただ、ワーケーションとして推進していくには、ワークスペース・会議室・研修が行える施設が少ない。地域事業者や施設に関して、ワーケーションの認知度をあげることも必要で、入間市博物館内に併設される茶室をワークスペースとして提供する等の積極的な施設の開放も視野に入れていきたい。レストラン茶処一煎は、仕事場としては、コンセントの数が不十分であったり、平日でもランチ時などお客様が多い為、活用は難しいという意見が出たものの、食事やロケーションとしては満足度が高かった。一煎はレストランとして狭山茶メニューなどを楽しみ、仕事は博物館の茶室を使うという組み合わせであれば、ワーケーションとしてツアー化も期待できる。

6 持続的なワーケーション事業の可能性の検討

日高エリア

コンテンツ	満足度評価	判定
高麗郷古民家	78%	改善次第で可能
阿里山カフェ	89%	ツアー組み込み可能
宮沢湖温泉喜楽里別邸	89%	ツアー組み込み可能
ホテル・ヘリテージ飯能sta.	44%	ツアー組み込み不可
遠足の聖地で初心者コースのハイキング（ハイキング全体）	100%	ツアー組み込み可能
巾着田	44%	ツアー組み込み不可
高麗神社	78%	改善次第で可能
JAいるま野あぐれっしゅ日高中央	33%	ツアー組み込み不可

営利的にツアーを組めるか？

（現状は）
= 「不可」と判断

ハイキング等の余暇としては満足度が高いが、仕事場としてツアー化可能な段階までは整備が必要であり、宿泊場所も再検討の余地があるため持続可能とは評価できない

【持続可能にするための改善案】

ハイキングや宮沢湖温泉等の余暇部分に対する満足度が高く、観光としての資源はあるが、仕事場として高麗郷古民家を使用するには仕事ができる環境を整える必要がある。企業でチーム単位で会議を行う場所としてであれば、面白いかもしれないという意見もあったため、そのような方向での使用を整えるのであれば、プロジェクター等の貸し出し設備、空調整備等を整えられるとよいと思われる。

ただ、他の観光資源等の影響から、実証実験の結果では休暇活用型に対する期待が大きく、それに応える為には上記の様に高麗郷古民家を企業向けに整備するだけでは成り立たない。

やはり個人で来た時に、ワークスペースとして使用可能な施設が必要であるのと同時に、そこにキーマンがいるとなお再来訪が期待できると考えられる。今回の実証実験では、ガイドさんの評価が高かったが、ガイドさんの様に地域のことを知る方がキーマンとしていることが望ましい。

また、温泉・阿里山カフェ・古民家等はインバウンドにも需要を見込める可能性があるため、海外のノマドワーカーが来たときに、やはり仕事ができる環境があると持続可能性が高まると考えられる。

6 持続的なワーケーション事業の可能性の検討

飯能エリア（休暇活用型）

コンテンツ	満足度評価	判定
Nakacho7	67%	改善次第で可能
Beleaf+蔵	75%	改善次第で可能
ケニーズ・ファミリー・ビレッジ	75%	改善次第で可能
古民家ひらぬま	86%	ツアー組み込み可能
名栗カヌー工房	100%	ツアー組み込み可能
Blue Tarp	75%	改善次第で可能

営利的にツアーを
組めるか？

= (現状は)
「不可」と判断

全体的に満足度が低いものがなく、あと一歩というところ
だが、仕事場として求められるハードルが高い為、ツアー
化には整備が必要とし、現状では持続可能とは評価できな
い

【持続可能にするための改善案】

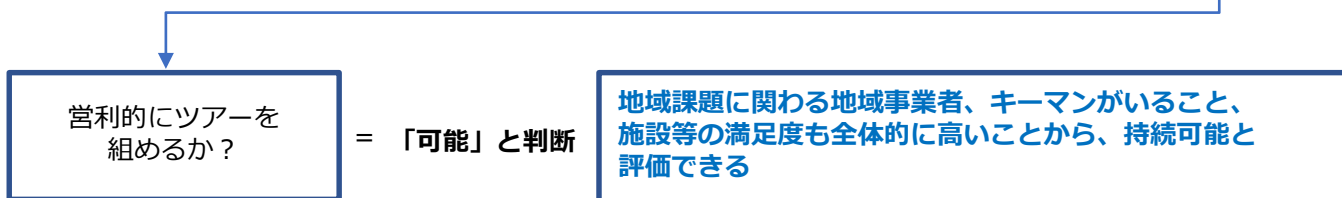
「休暇活用型」としては、アクセスの良さも重要だが、飯能市は自然と観光のバランスが絶妙であり、市街地から山間部への移動も、車でないと不便な部分もありつつも、バスで移動ができることも訪れやすいポイントと考える。

施設やコンテンツも全体を通して満足度が平均以上となっており、ポテンシャルの高さがうかがえる。しかし、ワークスペースに関しては、やはり重要視されており、余暇の満足度が高いゆえに「休暇活用型」が完全に休暇とならないよう、WiFiの速度や、椅子・机、電源ケーブル、WEBミーティングのできる個室やエリアなどの要望が伺えた。そのため、ワークスペースの整備がもう一步進めば、お金を出しても飯能以ワーケーションをしたいという利用者の誘客が期待できると考える。

6 持続的なワーケーション事業の可能性の検討

飯能エリア（課題解決型）

コンテンツ	満足度評価	判定
Akinai	100%	ツアー組み込み可能
ソルベルク	80%	ツアー組み込み可能
Aliveサステナブルラボ飯能	80%	ツアー組み込み可能
森林ワーキングホリデー（プログラム全体）	100%	ツアー組み込み可能
『フクフクガーデン』でのランチ	80%	ツアー組み込み可能
Beleaf+ 蔵	60%	改善次第で可能



【持続可能だと評価できるポイント】

ハンノウ大学と株式会社Akinaiのふたつの地域事業者によるコンテンツは、現段階でアピールができる状態にある。地域事業者から話を聞く機会やお手伝いなど直接交流の場を設けることで、ビジネスが生まれることもあり、継続的な来訪にもつながる。それができる環境が既にあるということは今後の展開が期待できる。林業というキーワードも、「地域課題解決型」だけでなく、チーム力向上など「研修型」としても推進が十分にできると考えられる。

宿泊先に関しては、Aliveはサステナブルな滞在ができるというコンセプトで敢えての不便さを感じさせるのが魅力でもあるが、やはり参加者層によっては利用し難い声もあった。ただ、近くに大松閣や駅まで戻ればビジネス型のホテルもあり、選択肢があることも大きい。

飯能市は、個人でも企業でも来訪が見込まれ、市と事業者が一体となって進めている印象を受けることができ、参加のしやすさ・ハードルの低さを感じることができる。

6 持続的なワーケーション事業の可能性の検討

所沢エリア

コンテンツ	満足度評価	判定
ところざわサクラタウン（全体）	50%	ツアー組み込み不可
角川武蔵野ミュージアム	67%	改善次第で可能
観光情報・物産館YOT-TOKO	50%	ツアー組み込み不可
THE BRANCH	50%	ツアー組み込み不可
掬水亭	100%	ツアー組み込み可能

営利的にツアーを組めるか？

= (現状は)
「不可」と判断

余暇部分と仕事場の満足度が低く、組み合わせと分類を再検討しなければ持続可能とは評価できない

【持続可能にするための改善案】

宿泊場所とした掬水亭の評価はよかったが、他の部分で満足度が低かったため、地域でワーケーションを誘客していくには、余暇の部分や宿泊場所以外での仕事場の検討が必要。今回会議型としては合わないという結果であったが、西部地域の中で一番都心からアクセスのいい場所であり頻りに往来ができること、狭山湖周辺の環境の良さや西武園うえんちの立地を考慮するとファミリー向けの「休暇型」が期待できる結果となった。

「休暇型」としてワーケーションを推進していく場合は、所沢駅にドロップイン可能なワークスペースも複数箇所あるのでアピールをすることができるため、飯能市のような、市街地と自然に近い場所との組み合わせも考えられる。サクラタウン内にもワークスペースができるのであれば、より完成系に近づくと考えられる。

今回、ツアーとしての利用は断られたが、トトロの森でのボランティア活動などは、再来訪にもつながるコンテンツでもあるため、ファミリー向けの休暇型としても魅力的である。

6 持続的なワーケーション事業の可能性の検討

(2) ツアー化可能と判断したプランについて

現状でもツアー化可能と判断した飯能の「地域課題解決型」について、実証実験の結果を踏まえ、販売を想定した場合のモデルプランを設計。

◆飯能「地域課題解決型」モデルプラン

- ・事前顔合わせをし概要を知ること、各自備えることができ、より充実したプログラムになる → **POINT1**
- ・宿泊先は参加者層や状況によって**1名1室も可能な大松閣**も候補として提示 → **POINT4**
- ・**自走化を目指す**にあたり、受け入れ側や旅行会社にかかる工数・経費を考えると、個人旅行では無く、ある程度の団体(10名以上)で受けることが持続可能な形と想定されるため、企業のチーム向けとして**最少催行人数は10名以上で設定**。
- ・あくまでこのプランは**飯能課題解決型ワーケーションの入門編**とし、2日間に詰め込んだ中でさらに深めたいと思えた事業者と2回目以降のプランが実施できることを期待する。

飯能で地域課題に取り組む人に学ぶ 【地域課題解決型】ワーケーション2日間

市域の8割弱を森林が占め、「森林文化都市」を宣言している飯能市。飯能駅を中心とした生活エリアでは、空き家活用などまちづくりに関わる取り組みについて、また名栗の里山では、「西川材」と呼ばれる杉や檜の名産地として栄えた林業の現状を知り、地域課題への関わり方や、木質エネルギーへの期待や林業再生について一緒に考えてみませんか。この2日間を通して様々な飯能の地域課題に取り組む方々に会い、さらに関わりを深めたいと思えたものに関しては、ぜひ次のステップへ！



- | | | | |
|----------------|---|----------------|--|
| POINT 1 | 事前に地域の方とオンラインでつながり、 理解を深める! | POINT 3 | 空き家再生や林業再生に関わる地域の人と 新ビジネスの可能性についてディスカッション! |
| POINT 2 | 森に入り、 林業(残林搬出)体験や薪割りなど森林ワーキングホリデーで林業を学ぶ! | POINT 4 | 『Alive サステナブルラボ飯能』または『大松閣』でシーンにあった 持続宿泊スタイルを選択! |

スケジュール

1
日
目

- 09:30 飯能駅集合
<空き家再利用・まちづくり>まちづくり企画をしている**Akinai**さんに、飯能について、空き家再生の取り組みについて伺い、ディスカッションなどを実施。
- 11:30 昼食後名栗方面へ。
- 13:00 カヌー工房にて西川材活用のお話を伺い、ククサ作り
- 15:00 Alive サステナブルラボ飯能又は大松閣に到着。各自仕事
- 18:00 夕食・入浴
- 21:30 1日の振り返りと、内省の時間 Aliveサステナブルラボ飯能 又は大松閣 宿泊

2
日
目

- 07:00 朝食。チェックアウトまでテレワーク
- 10:00 <森林ワーキングホリデー>**ハンノウ大学**のプログラムに参加。プリーフィング後森へ出発
- 11:00 林業(残林搬出)体験と日本の林業の現状を学ぶ
- 12:30 古民家をリノベーションしたレストランで雑穀ランチ
- 14:00 都会に近い田舎の暮らし方や、二拠点生活者の意見交換 徒歩で木の駅・ものづくり合同会社へ。
- 15:30 薪割り体験&薪ストーブで休憩。林業の新ビジネス創造について専門家も交え意見交換
その後、飯能駅へ移動。
- 17:00 コワーキングスペースBeleaf+蔵でディスカッション
- 18:00 飯能駅へ移動後解散

- ・最少催行人数/10名
- ・利用交通機関/貸し切り車両 (マイクロバス、ワゴン等)

6 持続的なワーケーション事業の可能性の検討

◆収支・地域業者事への配分金（想定）

ツアー造成をした際の収支想定から、地域へお金がどれくらい落ちるかを計算すると、下記②～④が地域事業者となるため、**1ツアーにつき、278,000～531,000円**が想定される。
①を地域のバス会社にした場合は①の金額もプラスされる。

「飯能課題解決型ワーケーション」ツアー収支想定 ※10名の場合						
	①交通費	②宿泊	③プログラム	④食事等	⑤企画手配料	合計
Alive	150,000/ 10	44,000/ 10	a.30,000/10 b.4,400 c.100,000/10	6,000	4,280	47,080
		②～④の合計：27,800			販売価格	47,000
大松閣	150,000/ 10	29,700	a.30,000/10 b.4,400 c.100,000/10	6,000	6,810	74,910
		②～④の合計：53,100			販売価格	74,900

②は、Aliveは一棟貸し、大松閣は1名1室利用で想定。
③は、a:アキナイ b:カヌー工房 C:ハンノウ大學を想定。
⑤は、①～④の10%で設定。

国内の旅行単価としては高いように思えるが、企業が研修として導入するのであれば、人材育成費として予算を持っている企業もあり、決して高すぎる金額ではない。
また、昨今は**異業種交流型の研修**を求める企業もあり、1社10名～ではなく、様々な企業から参加を募集して実施するという形も可能である。
よって、**飯能の地域課題解決型に関しては、空き家や林業等、市の課題とするところと連動したプログラムを含めたツアーに期待**ができると考えられる。

その他の地域に関しても、先述したように、**それぞれの魅力ある部分を活用できる型で推進していくことで、誘客の見込めるワーケーションツアー**として組み立てることができると考えられる。

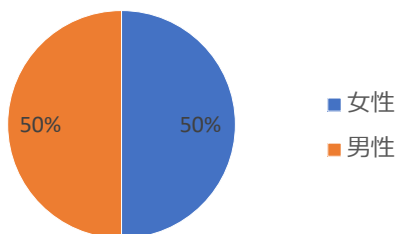
最後に、飯能を含め、一見、ワーケーションとして利用できそうな施設であるのにあと一歩（WiFiが弱い、ミーティングブースがない等）で選ばれない理由になってしまうのは、とてももったいなく、そういったハード面も併せて整備を行うことで、よりワーケーションの可能性が見えてくるのではないかと考えられる。

6 持続的なワーケーション事業の可能性の検討

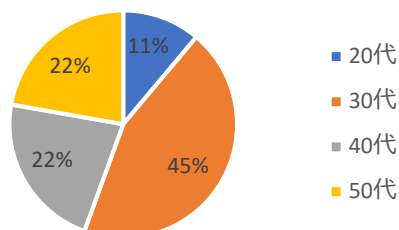
(3) 今後サービスの利用が見込める企業について

アンケート結果：今後も西部地域でワーケーションを「ぜひ実施したい」方を集計 (n=18)

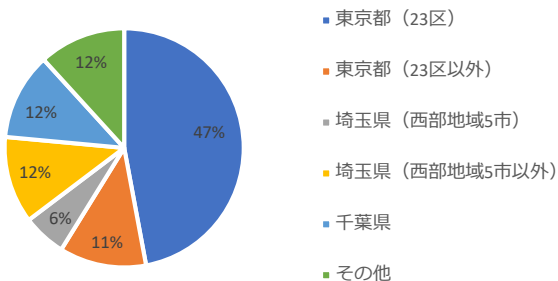
性別



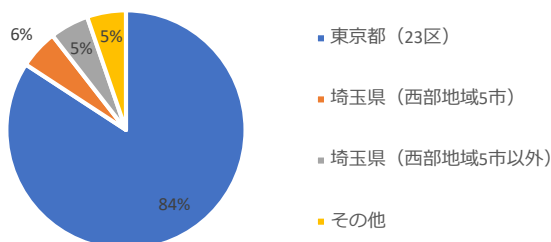
年代



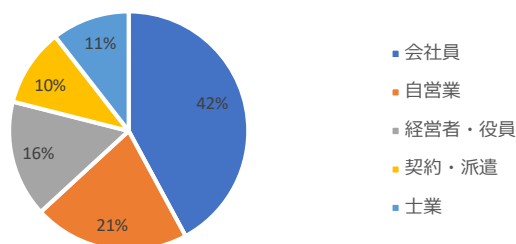
居住地



勤務地



職業

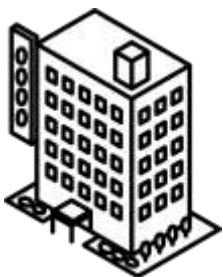


業種

サービス業	7
情報	5
マスコミ	2
そのほか	4

(人)

ターゲットとなる企業・人のイメージ



【人物像①】30代、東京都の企業に勤務し、都心に在住。職種としては対面が不要なサービス業もしくは情報業で会社員として勤務しており、比較的収入のある男女
 【人物像②】30代～40代、関東圏で自営業（もしくは企業経営）を営む男女

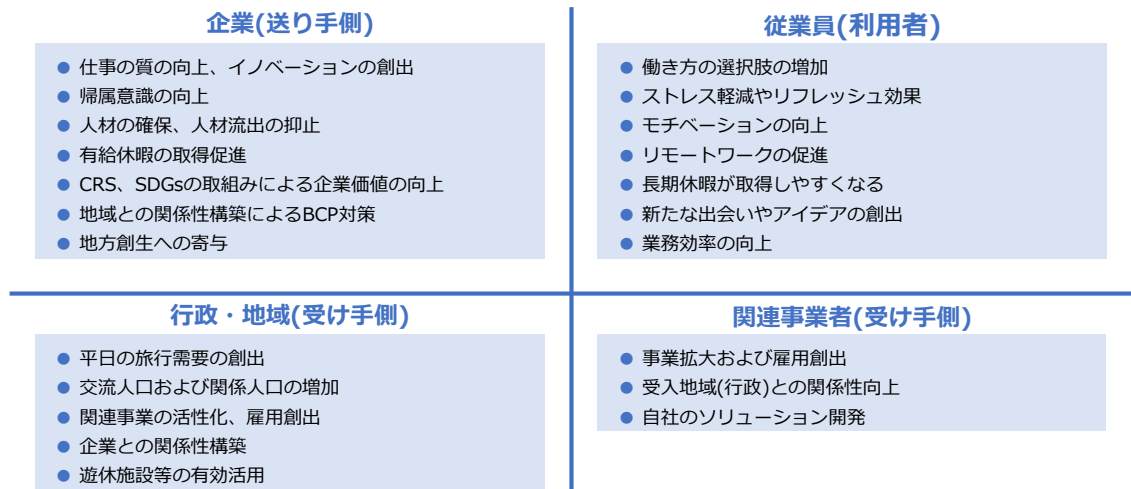
【企業例】

・NEWRON株式会社、NTTデータ フィナンシャルテクノロジー、Webrybody、株式会社DATAFLUCT
 ・そのほか、個人事業主や中小企業（従業員数十名規模まで）のオーナー社長

7 なぜワーケーションを行うのか

なぜワーケーションを行うのか

ワーケーションを行うことによるメリットは、観光庁「新たな旅のスタイル」ホームページより、「導入メリット」として記されている下記の図が一般的だと思われる。



ここでは上記に記されているものを前提とし、事業を通して、また企業へのワーケーション提案を通して、見えてきたメリットについて紹介する。

企業にとってのメリット

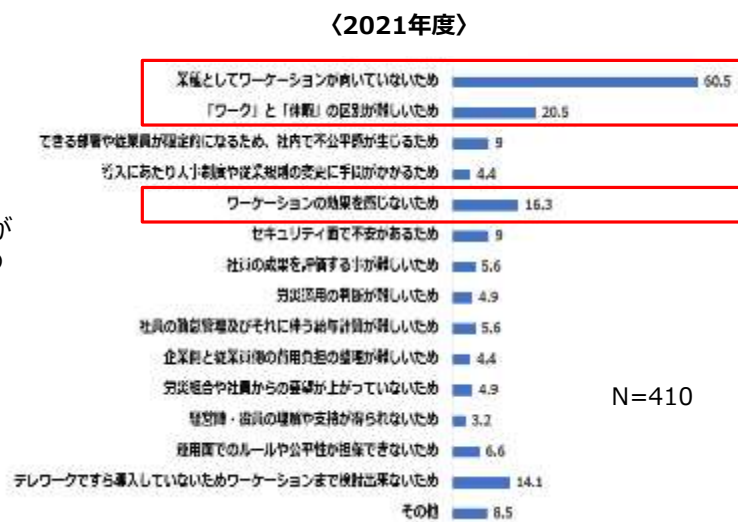
企業のメリットが図のように多くあるにもかかわらず、アンケート結果からもわかるように、ワーケーションを積極的に推進している企業はまだまだ少ない。また、モニター参加者や検討企業からの話から、「ワーケーションをしたことによる、目に見える効果として会社に明確に報告できるものがない」という声を聞くことがあり、その結果、下記の観光庁の調査にもあるよう、企業としては、「ワーケーションの効果を感じない」という見解になるのではないかなと思われる。

では、ワーケーションに上記の図のような効果は本当はないのだろうか。図の項目をよく見ると、効果が出るまで、感じるまでに時間を要するものが多いように思われる。「有給休暇の取得促進」や「人材確保」等は、導入すれば1歩前進にはなるが、その他の項目に関しては、繰り返し又は多くの従業員がワーケーションをすることによって、チーム、企業に現れてくる効果であり、一回きりや短期間では感じにくいものとなっている。

また、一般社団法人日本経済団体連合会が2022年に発表したワーケーション導入ガイドでは、今「**コロナ禍を経て、自律的な働き方が可能な環境を 求める働き手が増えている**」ため、場所にとらわれない働き方の最大活用としてのワーケーション導入を勧めており、それが**生産性向上、長期休暇取得促進、人的ネットワークの強化、採用力強化・リテンション(※)**という効果を生み出すとしている。これらもまた、従業員が1回ワーケーションをやってみたからと言って即効性のある薬のような効果はなく、「働き方」の一つとして、ライフスタイルに定着して始めて出てくる効果である。

よって、実際ワーケーションによる企業のメリットは、上記に記されたもので間違いはないと思われるが、繰り返し実施する必要がある、逆に定着すれば、上記すべての効果が生じるため、近年注目されている**ウェルビーイング経営(社員が肉体と精神面、また社会的な面でも満たされるように組織の環境を整える)**にも、大きく近づくことができると考えられる。

※リテンション・・・人材の流出を防ぐための施策



資料：観光庁「今年度事業の結果報告」2022年3月より企業向け調査(ワーケーションを導入しない理由)

なぜワーケーションを行うのか

地域にとってのメリット

地域にとってのメリットとして図に記載のあるものはイメージがしやすく、実際にワーケーションを実施している地域もメリットとして感じられているのではないだろうか。

例えば、「平日の旅行需要の創出」は、ワーケーションができる施設、設備が整っていれば、土日に集中していた観光客を平日から滞在可能な形にし、分散して受け入れることができる。

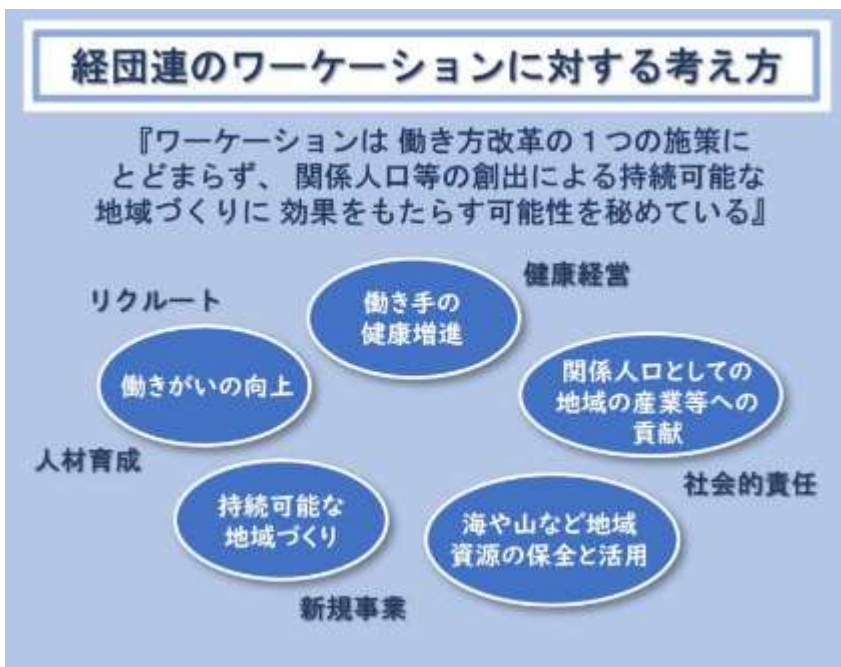
また、繰り返し来る利用者がいれば、地域への理解も深まり、交流も生まれ、「交流・関係人口の増加」に繋がっているはずだ。2拠点居住用の簡易住居がある地域では、居住者同士の交流も生まれ、そこに新しく来た人を招き入れる場ができています。

さらに掘り下げると、そもそも観光地としてメジャーではなくても、仕事ができる環境とちょっとしたコンテンツがあれば、行ったことがない場所でもワーケーションの候補地となるため、平日休日関係なく旅行需要の創出となっており、なかなか都市部のワーカーが足を運ばなかった地域にも交流人口・関係人口を増加させるチャンスが生まれているということになる。そしてその地域での買い物や、愛着を持つことで帰宅後もふるさと納税で地域にお金を落とすことにもつながっていく。

また、ワーケーションは「都市部から地方への人の流れ」を加速させ、「人口の流出防止」「地方での雇用」「新規ビジネスの創出」など、多様な形で地域の活性化に貢献する地方創生テレワークの一つとされており、地方創生テレワークは、デジタル田園都市国家構想においても、デジタルの力を活用した地方の社会課題解決の「人の流れをつくる」施策の一つになっている。

よって、地域にとってのメリットも、基本的には最初に示した図の通りと考えられるが、これまでの流れからもわかるように、こちらにも利用者に繰り返し来てもらうことが重要であると思われる。

最後に、先述した一般社団法人 日本経済団体連合会の導入ガイドでは、「ワーケーションは働き方改革の1つの施策にとどまらず、関係人口等の創出による持続可能な地域づくりに効果をもたらす可能性を秘めている」と示しており、ワーケーションは企業にとっても、地域にとっても交わるメリットがあり、うまくマッチングすれば、大きな相乗効果が生まれることが期待できる。



一般社団法人日本経済団体連合会HPの資料よりH I S作成

參考資料

■ ワークーションに関するアンケート 質問項目

【1】ご本人情報
氏名
記述式回答
性別
男性／女性／未回答
年代
10代／20代／30代／40代／50代／60代／70代以降
居住地
47都道府県から選択
職業
経営者・役員／会社員／契約社員・派遣社員／パート・アルバイト／公務員／教育関係者 ／医療関係者／自営業／士業／その他
業種
メーカー・製造業／サービス業／インフラ／商社／金融／情報／マスコミ／百貨店・小売 ／その他
業務内容
営業・販売／生産・製造／人事・労務／経理・財務／総務／購買・調達／品質・生産管理 ／研究開発／企画・広報／情報システム／その他
業種
メーカー・製造業／サービス業／インフラ／商社／金融／情報／マスコミ／百貨店・小売 ／その他
業務内容
営業・販売／生産・製造／人事・労務／経理・財務／総務／購買・調達／品質・生産管理 ／研究開発／企画・広報／情報システム／その他
【2】ワークーションへの関心
ワークーションに興味はありますか。
ある／少し興味がある／ない
(ワークーションに興味がある「ある」「少し興味がある」と回答した方のみご回答ください) ワークーションに興味を持ったきっかけを教えてください。
最近よく聞く言葉だから／勤務先がテレワークを導入しているため、発展形として興味がある／日頃から仕事環境を快適にしたいと考えていたから／仕事もプライベートも充実させたいから／密集・密接を避けたいから(感染症対策)／その他

【3】ワーケーションの経験

ワーケーションの経験はありますか。

ある／ない

【4】過去のワーケーション内容

※【3】でワーケーションの経験が「ある」と回答した方のみご回答ください。

過去のワーケーションに最も近いのは、次の内どれですか。※複数回答可

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う／生活or働く拠点を移す、分散させる／保養所、健康増進 リカレント等の社員の動機付けのメニュー／普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案／普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場／地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく／企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す／その他

※以降の質問は、ワーケーション経験が複数ある方は、直近のワーケーションについてご回答ください。

ワーケーションの滞在日数を教えてください。

日帰り／1泊2日～3泊4日／4泊5日～6泊7日／7泊～2週間未満／2週間～1カ月未満／1カ月以上

ワーケーションでの仕事以外の滞在内容を教えてください。※複数回答可

周辺の観光／スポーツ／ものづくり体験／農業体験／地域住民との交流／その他

ワーケーションの満足度を教えてください。

大変満足／満足／普通／少々不満／不満

【5】ワーケーションを行うための周辺環境

ご自身の職場は、ワーケーションを推奨していますか。

1つの勤務形態として推奨している／福利厚生・インセンティブとして推奨している／テレワークが導入されており、個人の意思で行うことを推奨している／テレワークが導入されているが、会社としては制約を設けていないため、個人の自由で行える／ワーケーションとしては認識していないが、合宿・研修のような形態等で、勤務地以外で業務を行っている／推奨していない／その他

(ご自身の職場は、ワーケーションを「推奨していない」と回答した方のみご回答ください) 会社が推奨していない理由は何だと思えますか。※複数回答可

そもそもテレワークを導入していない／会社が負担する費用／従業員の勤怠管理／業務上の理由／ワーケーションが会社にとって有益と思えないから／その他

ワーケーションの費用は誰が負担しますか。

全額会社負担／滞在費用は全額会社で、飲食等の個人費用は個人負担／全額個人負担／その他

【6】今後のワーケーション
ワーケーションに興味がある方のみご回答ください。

今後ワーケーションに行く予定はありますか。

既に予定している／予定はないが機会があれば行きたい／興味はあるが行くつもりない／その他

次の内どのようなワーケーションにしたいですか。ワーケーションに行く予定のない方は、行くとしたらどのようなワーケーションにしたいですか。※複数回答可

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う／生活or働く拠点を移す、分散させる／保養所、健康増進 リカレント等の社員の動機付けのメニュー／普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案／普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場／地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく／企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す／その他

(ワーケーションに「興味はあるが行くつもりはない」と回答した方のみご回答ください) その理由を教えてください。※複数回答可

会社がテレワークを含めて認めていないから／テレワークを行える職種又は業種ではないため／費用の問題／ワーケーションが会社にとって有益であるか疑問があるから／家族等の理由／その他

ワーケーションで宿泊したい施設を教えてください。

ホテル／旅館・温泉宿／民宿／知人宅／その他

ワーケーションで仕事をしたい場所を教えてください。※複数回答可

宿泊先／コワーキング施設／カフェ・その他飲食店等／知人宅／その他

ワーケーションで仕事以外に行いたいことを教えてください。※複数回答可

周辺の観光／スポーツ／ものづくり体験／農業体験／地域住民との交流／その他

■ワーケーションに関するアンケート 回答

【1】ご本人情報

性別	
男性	94
女性	44
未回答	1

年代	
40代	59
30代	43
50代	25
20代	6
60代	5
70代以降	1

居住地	
東京都	75
神奈川県	16
埼玉県	9
兵庫県	8
愛媛県	6
千葉県	5
大阪府	3
愛知県	2
群馬県	2
北海道	2
茨城県	1
沖縄県	1
宮城県	1
京都府	1
広島県	1
高知県	1
三重県	1
新潟県	1
静岡県	1
栃木県	1
奈良県	1

職業	
会社員	83
経営者・役員	37
自営業	9
契約社員・派遣社員	3
公務員	2
教育関係者	1
フリーランスライター	1
その他（求職中）	1
その他（正社員と経営者）	1
その他（団体職員）	1

業種	
サービス業	48
情報	31
メーカー・製造業	20
その他	16
マスコミ	7
金融	6
マスコミ	7
百貨店・小売	2
その他（IT）	2
その他（コンサルティング業）	2
商社	1

業務内容

営業・販売	41
企画・広報	40
その他	25
情報システム	10
人事・労務	5
経理・財務	4
総務	3
品質・生産管理	3
研究開発	3
その他（コンサルティング）	3
生産・製造	2

【2】ワーケーションへの関心

ワーケーションに興味はありますか。

ある	109
少し興味がある	27
ない	3

ワーケーションに興味を持ったきっかけを教えてください。

※ワーケーションに興味がある「ある」「少し興味がある」と回答した方のみ回答

仕事もプライベートも充実させたいから	53
日頃から仕事環境を快適にしたいと考えていたから	44
勤務先がテレワークを導入しているため、発展形として興味がある	25
その他	7
最近よく聞く言葉だから	4
密集・密接を避けたいから（感染症対策）	3

その他

- ・ テレワークを導入しているものの上層部がワーケーションに対して好意的にとらえていないというよりはそもそもどんなものなのか理解していないので社内事例を増やしていきたいと目論んでいる
- ・ ワーケーションを実践している。
- ・ 自由人なため憧れる
- ・ 鉄道に乗りながら仕事したいから
- ・ 日常以外のところで働けるなら働きたい
- ・ 日本のワーケーションの可能性に興味がある
- ・ 派遣先の上司からワーケーションについて調査するよう指示を受けた

【3】ワーケーションの経験

ワーケーションの経験はありますか。

ある	64
ない	75

【4】過去のワーケーション経験

※【3】でワーケーションの経験が「ある」と回答した方のみ回答

過去のワーケーションに最も近いのは、次の内どれですか。※複数回答可

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	52
普段の職場と異なる場所で集中討議、プロジェクトの立案	23
地域貢献・地域の課題解消を目指した事業創出を目指していく	19
企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す	18
生活or働く拠点を移す、分散させる	16
普段の職場と異なる場所で集中的に研修を行う、教育の場	15
保養所・健康増進・リカレント等の社員の動機づけのメニュー	2

ワーケーションの滞在日数を教えてください。

※ワーケーション経験が複数ある方は、直近のワーケーションについて回答

1泊2日～3泊4日	48
4泊5日～6泊7日	8
日帰り	3
7泊～2週間未満	2
2週間～1カ月未満	2
1カ月以上	1

ワーケーションでの仕事以外の滞在内容を教えてください。※複数回答可

※ワーケーション経験が複数ある方は、直近のワーケーションについて回答

周辺の観光	49
地域住民との交流	31
スポーツ	13
ものづくり体験	11
農業体験	4

ワーケーションの満足度を教えてください。

※ワーケーション経験が複数ある方は、直近のワーケーションについて回答

大変満足	30
満足	30
普通	3
少々不満	1
不満	0

【5】ワーケーションを行うための周辺環境

ご自身の職場は、ワーケーションを推奨していますか。

推奨していない	44
テレワークが導入されているが、会社としては制約を設けていないため、個人の自由で行える	33
1つの勤務形態として推奨している	22
テレワークが導入されており、個人の意思で行うことを推奨している	18
その他	13
ワーケーションとしては認識していないが、合宿・研修のような形態等で、勤務地以外で業務を行っている	5
福利厚生・インセンティブとして推奨している	4

その他

- 求職中 前職は推奨していない
- 導入を検討中です
- これからの取り組みとして検討中です
- 制度や諸課題の検討が進められていないのが実情
- 推奨はしていないがワーケーションを否定はしない
- テレワークがOKかわからない。知る限り全社通達も出てない。
- まだ検討時期
- 接客を必要とする為、その他、本社機能の部門員のみ利用可能。
- 労災適用されない懸念あり。テレワーク可能なので可能だが、推奨されていない。在宅ワークという定義なので、
- そこまで検討されていない
- 会議や研修等でリモート対応
- テレワーク導入していて会社が認めるロケーションにて勤務可能
- 特に何も触れられていない

会社が推奨していない理由は何だと思えますか。 ※複数回答可

※ご自身の職場は、ワーケーションを「推奨していない」と回答した方のみ回答

従業員の勤怠管理	24
業務上の理由	20
ワーケーションが会社にとって有益と思えないから	14
会社が負担する費用	7
そもそもテレワークを導入していない	4

その他

- 会社で費用負担が出来ていないので、推奨しておりません
- 公式には推奨とも非推奨ともアナウンスされていないが、役員個人は乗り気。企業規模が大きいためきちんと制度化するまでは公式なアナウンスが出来ない状態かなど。
- エビデンスがなさすぎて判断不能
- 不明
- 安全や機密情報管理
- 環境がととのっていないから
- 上層部がそもそもワーケーションとはなんぞやがわかっていないしそれで生産性向上を結び付けようとしているから制度として導入されない
- 来店接客がある仕事だからワーケーションは成り立たない
- PC紛失、盗難などの機密情報漏洩リスク
- テレワークが合わない業種だから
- 経営層の社員の働き方に関する意識の低さ
- セキュリティの問題

ワーケーションの費用は誰が負担しますか。

全額個人負担	78
滞在費用は全額会社で、飲食等の個人費用は個人負担	20
全額会社負担	8
その他	7

その他

- 検討中です
- 決まりが無い
- 会社負担が理想
- 状況に応じて
- ワケーション手当あり
- わからない
- 決まった滞在日数分は会社負担。前泊・延泊等は社員負担。

【6】今後のワーケーション

※ワーケーションに興味がある方のみ回答

今後ワーケーションに行く予定はありますか。

予定はないが機会があれば行きたい	91
既に予定している	29
興味はあるが行くつもりはない	14
その他	3

その他

- ・ ワーケーション出来る環境、場所と日程を探している
- ・ 社の制度検討が進めば自らも検討したい
- ・ 単身赴任が長いので定年を機に自宅のある田舎に帰って雇用延長しようと考えています

次の内どのようなワーケーションにしたいですか。ワーケーションに行く予定のない方は、行くとしたらどのようなワーケーションにしたいですか。※複数回答可

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	99
地域貢献・地域の課題解消を目指した事業創出を目指していく	55
企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す	49
生活or働く拠点を移す、分散させる	42
普段の職場と異なる場所で集中討議、プロジェクトの立案	37
普段の職場と異なる場所で集中的に研修を行う、教育の場	23
保養所・健康増進・リカレント等の社員の動機づけのメニュー	9

その他

- ・ いつもと違う場でいつもと違う仕事をする
- ・ 日帰りで鉄道に乗りながら仕事
- ・ 働き方改革の一貫でワーケーションも取り入れられたら良いと思う。
- ・ 仕事が終わったら、こどもと思い切り遊ぶ

その理由を教えてください。※複数回答可

※ワーケーションに「興味はあるが行くつもりはない」と回答した方のみ回答

テレワークを行える職種又は業種ではないため	10
費用の問題	7
家族等の理由	6
会社がテレワークを含めて認めていないから	5
ワーケーションが会社にとって有益であるか疑問があるから	5

ワーケーションで宿泊したい施設を教えてください。 ※複数回答可

ホテル	101
旅館・温泉宿	101
民宿	60
知人宅	16

その他

- ・ キャンピングカー
- ・ 別荘
- ・ 古民家など
- ・ ワーケーション用の宿泊施設
- ・ ゲストハウス
- ・ 自社のワーケーション施設
- ・ 実家・義実家・親戚宅
- ・ コンドミニウム
- ・ レジデンス
- ・ 歴史的建造物や由緒ある建物
- ・ 自宅リゾート
- ・ ネットの設備が整っているキャンプ場があれば利用したい
- ・ キャンプ
- ・ ワーク環境の整った場所
- ・ マンスリーマンション
- ・ 戸建物件

ワーケーションで仕事をしたい場所を教えてください。 ※複数回答可

コワーキング施設	103
宿泊先	102
カフェ・その他飲食店等	61
知人宅	6

その他

- キャンピングカー
- 車内
- 別荘
- 解放感がある場所
- 海や川辺など自然の中に作る（椅子持っていくなど）
- 車の中
- 実家・義実家・親戚宅
- 車の中でも仕事はできる
- モニター、ネット、ミーティング可の環境があればどこでも可
- 費用によるが、安価でないといわざわざ利用しないと思う

ワーケーションで仕事以外に行いたいことを教えてください。※複数回答可

周辺の観光	112
地域住民との交流	81
ものづくり体験	59
スポーツ	51
農業体験	48

その他

- お祭りなど地域イベントへの積極的な参加
- 飲食文化
- 歴史文化
- 鉄道に乗る
- 現地食材での自炊
- 自然と触れ合う
- こどもとあそぶ
- キャンプ
- サウナ

■ 【入間・狭山（ウェルビーイング型）】アンケート 質問項目

【1】ご本人情報
氏名
記述式回答
性別
男性／女性／未回答
年代
10代／20代／30代／40代／50代／60代／70代以降
居住地
東京都（23区）／東京都（23区以外）／神奈川県／埼玉県（西部地域5市＝所沢、飯能、狭山、入間、日高）／埼玉県（西部地域5市以外）／千葉県／その他
勤務地
東京都（23区）／東京都（23区以外）／神奈川県／埼玉県（西部地域5市＝所沢、飯能、狭山、入間、日高）／埼玉県（西部地域5市以外）／千葉県／その他
職業
経営者・役員／会社員／契約社員・派遣社員／パート・アルバイト／公務員／教育関係者／医療関係者／自営業／士業／その他
業種
メーカー・製造業／サービス業／インフラ／商社／金融／情報／マスコミ／百貨店・小売／その他
業務内容
営業・販売／生産・製造／人事・労務／経理・財務／総務／購買・調達／品質・生産管理／研究開発／企画・広報／情報システム／その他
【2】ワーケーションに対する参加者の意識
ワーケーションの魅力は何だと思いますか？
休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う／生活or働く拠点を移す、分散させる／保養所、健康増進 リカレント等の社員の動機付けのメニュー／普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案／普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場／地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく／企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す／その他
今後もワーケーションを実施したいと思いますか。
はい／いいえ

その理由を教えてください。

記述式回答

他のプランも含めて今後も西部地域でワーケーションを実施したいですか？

ぜひ実施したい／やや実施したい／どちらとも言えない／あまり実施したくない／実施したくない

埼玉県内で西部地域以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。（市町村や地域など）

記述式回答

埼玉県以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。（市町村や地域など）

記述式回答

同僚・家族・友人・知人などにワーケーションを勧めますか？

ぜひ勧めたい／機会があれば勧めたい／どちらとも言えない／あまり勧めたくない／勧めたくない

ワーケーションで重視する点は（3つまで選択可）

仕事に集中できる環境／アクティビティ／宿泊施設／食事／費用

自宅から本日の集合場所への移動時間は何分でしたか？

30分～1時間／1時間～1時間30分／1時間30分～2時間／2時間～3時間／3時間以上

自宅（またはオフィス）からの移動時間はどのくらいが適当だと思いますか？

30分～1時間／1時間～1時間30分／1時間30分～2時間／2時間～3時間／3時間以上

【3】今回の実証実験について、各プログラム・施設についての感想

今回のモニター募集にお申し込みいただいた理由をお聞かせください。

記述式回答

実証実験全体について

大変満足／満足／やや満足／どちらとも言えない／やや不満／不満／大変不満

その理由を教えてください。

記述式回答

（各施設・アクティビティの評価）

入間市博物館／レストラン茶処一煎／お茶摘み、お茶作り等のお茶に関するプログラム／お茶マインドフルネス

大変満足／満足／やや満足／どちらとも言えない／やや不満／不満／大変不満

その理由を教えてください。

記述式回答

通常のテレワーク実施時(自宅や企業施設等)とで違いを感じた点を教えてください。

記述式回答

テレワーク環境の利便性及び改善が必要と感じた点を教えてください。

記述式回答

(今回の実証実験中) 訪問・利用した観光資源やコンテンツを教えてください。

記述式回答

(今回の実証実験中) 使用した金額を教えてください。

記述式回答

(今回の実証実験を) 個人利用する場合に支払可能と感じる金額をお聞かせください

0~3000円/5000円以下/10000円以下/10000円以上

また来たい、関わりたいと思った施設やプログラムがありましたらお聞かせください。(複数選択可)

入間市博物館/レストラン茶処一煎/宮野園/お茶摘み/お茶摘み・お茶の淹れ方/お茶マインドフルネス/その他

その理由を教えてください。

記述式回答

【4】入間市・狭山市のワーケーションについて

今回の実証実験は「ウェルビーイング型(保養所、健康増進リカレント等の社員の動機付けのメニュー)」をイメージしていました。実際に参加してみて、イメージと合っていましたか?

- ①非常にそう思う②そう思う③ややそう思う④どちらとも言えない⑤あまりそう思わない
⑥そう思わない⑦全くそう思わない

(①~③を選択された方) その理由を教えてください。

記述式回答

(④~⑦を選択された方) その理由を教えてください。

記述式回答

今後、今回の実証実験の企画内容は、入間・狭山市の“強味”になると思いますか?

- 非常にそう思う/そう思う/ややそう思う/どちらとも言えない/あまりそう思わない/
そう思わない/全くそう思わない

その理由を教えてください。

記述式回答

あなたがもし、またこの行程に参加するとした場合、選択肢の中では何があればこの地に来たいと思いますか？(複数選択可)

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う／生活or働く拠点を移す、分散させる／保養所、健康増進 リカレント等の社員の動機付けのメニュー／普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案／普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場／地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく／企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す／その他

その理由を教えてください。

記述式回答

その他、今後も継続利用するための条件をお聞かせください。

記述式回答

■ 【入間・狭山（ウェルビーイング型）】アンケート 回答

【1】ご本人情報

性別	
男性	0
女性	5
未回答	1

年代	
20代	1
30代	3
40代	2

居住地	
東京都（23区）	3
神奈川県	1
埼玉県（西部地域5市以外）	2
その他	2

勤務地	
東京都（23区）	3
神奈川県	1
埼玉県（西部地域5市以外）	1
その他	1

職業	
経営者・役員	2
会社員	3
自営業	1

業種	
メーカー・製造業	2
サービス業	2
金融	1
その他	以下参照

- ・ IT
- ・ クラウドファンディング事業、その他

業務内容	
生産・製造	1
人事・労務	1
企画・広報	1
その他	右記参照

- ・ 経営
- ・ UXデザイナー、ホテル暮らし美食ハンター
- ・ 事務

【2】ワーケーションに対する参加者の意識

ワーケーションの魅力は何だと思えますか？

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	2
保養所、健康増進 リカレント等の社員の動機付けのメニュー	1
企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す	1
その他	以下参照

- 健康経営
- 休暇で観光を楽しむ／会社員だと、仕事のしやすさや設備、スケジュール通りの業務重視につき、動きや時間を無駄にしたくない。社内研修やチームビルディング、コミュニケーション研修等で利用がちょうどよい。

今後もワーケーションを実施したいと思いますか。

はい	6
いいえ	0

その理由を教えてください。

- 福利厚生
- 気分転換になるので。
- いろんな出会いがあるから。
- 働くこと遊ぶを両立できるため。
- 色々な場所に行ってみたいので。
- 場を変えることで得るメリットがある。休暇とつなげると移動時間に無駄がない。

他のプランも含めて今後も西部地域でワーケーションを実施したいですか？

ぜひ実施したい	2
やや実施したい	2
どちらとも言えない	2

埼玉県内で西部地域以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。
(市町村や地域など)

- 飯能市
- 秩父市
- 埼玉県北部（本庄、熊谷、北本）
- 長瀨など。観光スポットが点在しているので、いくつか周れるようなプランか、長瀨のように滞在自体がワーケーションになるような場所が良いです。
- 他の地域の情報が分かりません。
- 特にないです。

埼玉県以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。（市町村や地域など）

- 軽井沢
- 山梨県
- 神奈川県
- 八丈島
- 三崎、大磯あたり
- 南の島
- 沖縄の離島などの自然に囲まれていて、ネット環境が整っているところ

同僚・家族・友人・知人などにワーケーションを勧めますか？

ぜひ勧めたい	3
機会があれば勧めたい	1
どちらとも言えない	2

ワーケーションで重視する点は（3つまで選択可）

仕事に集中できる環境	4
アクティビティ	2
宿泊施設	4
食事	1
費用	4

自宅から本日の集合場所への移動時間は何分でしたか？

1時間～1時間30分	3
1時間30分～2時間	2
3時間以上	1

自宅（またはオフィス）からの移動時間はどのくらいが適当だと思いますか？

30分～1時間	4
1時間～1時間30分	1
1時間30分～2時間	1

【3】今回の実証実験について、各プログラム・施設についての感想

今回のモニター募集にお申し込みいただいた理由をお聞かせください。

- あたらしいワーケーション。
- お茶のプログラムに関心があったので。
- 茶摘み体験と、その担当者と繋がりがたくて。
- 毎日ホテル暮らしでリモートワークする中で、あまり皆に知られていない素敵な場所があることに気づき、それらの魅力をもっと皆に伝えて行きたいと思っていたため。地域貢献にもなる。
- お茶の体験に興味があったので。
- 友人紹介。

実証実験全体について

大変満足	2
満足	2
どちらとも言えない	2

その理由を教えてください。

- 健康経営推進
- お茶の天ぷらや、ほうじ茶の足湯など貴重な体験をすることができたので。
- もう少し工場見学もしたかった。
- 博物館、ランチに物足りなさを感じた。仕事環境はもう少し静かな専用のスペース（コワーキングスペースのイメージ）がほしい。お茶のアクティビティーは最高でした。
- 食事も美味しく、お茶の色々な体験が面白かった。
- 仕事する事が優先度高なので、仕事を効率的にできる環境がないとワーケーションとは言い難い。体験自体はよかった。

入間市博物館

大変満足	1
満足	1
やや満足	1
どちらとも言えない	1
やや不満	1
不満	1

その理由を教えてください。

- 説明が長い。
- 世界のお茶の歴史を知ることができたので。
- 興味ある人には良いと思う。
- 入間市博物館はやや見どころにかける。狭山茶についてももう少し掘り下げられたり、お茶の葉に触れたりなど、体験できるコーナーがあると良いと思う。
- 学芸員の方に案内してもらいながら見られてよかった。
- その土地らしさが要素として少なかった為。

レストラン茶処一煎

大変満足	1
満足	3
どちらとも言えない	1
不満	1

その理由を教えてください。

- 非日常感
- 抹茶セットがとてもおいしかった。
- 注文を間違えられていた（HIS鈴木さんが気をきかせて交換していただきました）食べるお茶など、お茶を使ったメニューが組み込まれていると1日通して狭山茶に触れることができ、理解が深まると思う。味は美味しかったが、狭山らしさがほしい。
- お茶を使った美味しい料理が食べられてよかった。
- ランチ利用の方が多いので、仕事場としては利用しない方がよいと思います。作業環境としても設備も整っていない為。オンライン会議が主流になっているので一般の方とはペースを分けるべき。

お茶摘み、お茶作り等のお茶に関するプログラム

大変満足	4
満足	1
やや満足	1

その理由を教えてください。

- 満足
- お茶の天ぷらや、お茶の塩などがとても美味しかったので。
- 初めての体験だった・これにはお金を払う。
- お茶摘み体験は最高。存在自体知らなかったし、お茶摘み・お茶作り・マインドフルネス・足湯・天ぷらと、コンテンツボリュームが多く大満足だった。
- 茶摘みをしたことがなかったので体験できて面白かった。
- その土地ならではの良さ、体験だった為。

お茶マインドフルネス

大変満足	3
満足	3

その理由を教えてください。

- お茶漬けの1日
- 日常生活の喧騒から離れて、リラックスすることができた。
- 場所とコンセプトが良かった。
- 朝から1日動いていたこともあるし、日頃の疲れを癒せた。マインドフルネスのやり方にも複数方法があり、どれが自分に効くかなど教えていただき大変勉強になった。
- 終わったあと肩が軽くなった気がした。
- 仕事の集中力に繋がる体験。

通常のテレワーク実施時(自宅や企業施設等)とで違いを感じた点を教えてください。

- テレワークで出来ないワーケーション。
- レストランでのノイズが気になりました。
- 働く環境が食事をするところなので、においが気になった。
- 仕事環境という意味では騒がしさ、ネット環境の不安定さ、好きな時に仕事できない(行程どうりだと)。
- 人の出入り等あり集中するのが難しい。
- 作業環境、設備。スケジュールコントロールができないのが適してない。

テレワーク環境の利便性及び改善が必要と感じた点を教えてください。

- テレワーク時間がすくない。
- セキュリティ確保のため、個室を用意して欲しいと思いました。
- コンセントを各席に設置・景色のいい席に絞る。
- カフェでの仕事はできないので、外部の音が入らない、安定したWifi(下り20Mbps以上)があるとなお良い。
- 機密情報も扱うので、オープンスペースでなく個室などでないとテレワークするのは難しい。
- 現地現物で検証したら感じると思います。スペース、設備、テレワークと公共利用者は分けるべき、集団行動がメインの為、企業研修や少数単位で同じ目的や仕事の団体での実施が望ましい。

(今回の実証実験中) 訪問・利用した観光資源やコンテンツを教えてください。

- 人づて
- 花利休
- 行けなかったが、茶室の抹茶体験と臼曳きしたかった。
- 何も購入しませんでしたがお茶の街「狭山」としてお茶を使ったグルメショップなどがあれば行ってみたい。
- なし
- お茶つみ

(今回の実証実験中) 使用した金額を教えてください。

- 1000
- 2300円
- 抹茶体験と抹茶とうふに1050円
- 0
- 交通費のみ
- 移動交通費、自身のインターネット環境、飲食少し

(今回の実証実験を) 個人利用する場合に支払可能と感じる金額をお聞かせください。

0~3000円	2
5000円以下	2
10000円以下	1
10000円以上も可能	1

また来たい、関わりたいと思った施設やプログラムがありましたらお聞かせください。(複数選択可)

レストラン茶処一煎	3
宮野園	4
お茶摘み	3
お茶作り・お茶の入れ方	4
お茶マインドフルネス	2

その理由を教えてください。

- リラックスできました。
- お茶の天ぷらが美味しかったので。
- 抹茶セットが美味しかった。なかなか都心では食べれないので。抹茶粉を創る体験したい。
- 自分で摘んだお茶で人をもてなせるなんて、とても素敵など思うので、宮野園さんにはぜひまた行きたいです。お茶マインドフルネスもよかったのですが、お茶摘み・作りよりはやや優先度下がるのと、宮野園さんだけでなく博物館などでも実施されていると良いと思う。
- お茶好きなのでまた機会があれば体験してみたい。
- お茶体験はアピールにもなり、体験の幅が広い為。

【4】入間市、狭山市のワーケーションについて

今回の実証実験は「ウェルビーイング型（保養所、健康増進リカレント等の社員の動機付けのメニュー）」をイメージしていました。

実際に参加してみて、イメージと合っていましたか？

非常にそう思う	1
そう思う	1
ややそう思う	1
どちらとも言えない	2
あまりそう思わない	1

(①～③を選択された方)
その理由を教えてください。

- 博物館のアクティビティに物足りなさを感じたため(前述)。宮野園さんのアクティビティについてはリカレントになった。
- お茶体験はどれも癒やされる内容だった。
- 前述のとおり

(④～⑦を選択された方)
その理由を教えてください。

- 交通利便性
- ウェルビーイングと聞くと、もっとリラックスできるイメージだが、カラダを動かす時間が多いので、誤解を招いてしまいそう。

今後、今回の実証実験の企画内容は、入間・狭山市の“強味”になると思いますか？

非常にそう思う	2
そう思う	1
ややそう思う	2
どちらとも言えない	1

その理由を教えてください。

- ・ マインドフルネスの講義
- ・ 狭山茶を使うコンテンツをセールスポイントにするのは、正解だと思いました。
- ・ 茶摘み体験が、都心からこんなに近いところで体験できるのはすごい。
- ・ 仕事をする環境が確保できていて、博物館のコンテンツがもっと魅力的になれば強みになりえると思う。
- ・ お茶は入間狭山の一番の売りだと思うので。
- ・ 都会に近く非日常体験ができる為、数日間滞在しても問題ない環境があればよい。

あなたがもし、またこの行程に参加するとした場合、選択肢の中では何があればこの地に来たいと思いますか？(複数選択可)

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う, 生活or働く拠点を移す、分散させる	4
生活or働く拠点を移す、分散させる	1
普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場	1
地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく	1
企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す	3

その理由を教えてください。

- ・ リラックス目的
- ・ 社員達に健康のため、リラックスして欲しいから。
- ・ 宮野園さんとお茶事業を一緒にやりたいなと検討中です！
- ・ 埼玉は広く、観光スポットが点在しているので、行程にアクティビティを詰め込みすぎず、1-2週間滞在しながら好きなタイミングで宮野園さんにいったり観光を楽しみたい。
- ・ ワークーションの設備はまだ整備されていないようなので今回同様に観光を楽しめる内容がよいかと思います。
- ・ 仕事が優先順位高。

その他、今後も継続利用するための条件をお聞かせください。

- ・ 都内から通勤時間圏内
- ・ お茶のプログラムをもっと充実させるべきだと思います。
- ・ アクセスの良さ。運転できないので交通機関で行きやすいかどうか。なので、バス移動させずにあえて交通機関移動をさせての感想を募った方が良くかもです。
- ・ 仕事する環境が整っていて、宮野園さんのようなアクティビティがあればまたぜひ行きたいです。
- ・ ワークーションは一日単位ではなくある程度まとまった日にちで滞在できた方がいいので、リーズナブルな値段でワークーションに集中できる環境と宿泊施設があるとよりよいかと考えます。
- ・ 個人利用の場合、日帰り利用するメリットがない為、数日滞在できる環境設備（寝食、仕事環境、自然や体験）が条件。

■【日高】実証実験モニター参加後アンケート 質問項目

【1】～【2】は全実証実験とも同じ質問

【3】今回の実証実験について、各プログラム・施設についての感想

今回のモニター募集にお申し込みいただいた理由をお聞かせください。

記述式回答

実証実験全体について

大変満足／満足／やや満足／どちらとも言えない／やや不満／不満／大変不満

その理由を教えてください。

記述式回答

(各施設・アクティビティの評価)

高麗古民家／阿里山カフェ／宮沢湖温泉喜楽里別邸／ホテル・ヘリテージ飯能sta.／遠足の聖地で初心者コースのハイキング（ハイキング全体）／巾着田／高麗神社／JAいるま野あぐれっしゅ日高中央

大変満足／満足／やや満足／どちらとも言えない／やや不満／不満／大変不満

その理由を教えてください。

記述式回答

通常のテレワーク実施時(自宅や企業施設等)とで違いを感じた点を教えてください。

記述式回答

テレワーク環境の利便性及び改善が必要と感じた点を教えてください。

記述式回答

(今回の実証実験中) 訪問・利用した観光資源やコンテンツを教えてください。

記述式回答

(今回の実証実験中) 使用した金額を教えてください。

記述式回答

(今回の実証実験を) 個人利用する場合に支払可能と感じる金額をお聞かせください

0～3000円／5000円以下／10000円以下／10000円以上

また来たい、関わりたいと思った施設やプログラムがありましたらお聞かせください。(複数選択可)

高麗古民家／阿里山カフェ／宮沢湖温泉喜楽里別邸／ホテル・ヘリテージ飯能sta.／遠足の聖地で初心者コースのハイキング／巾着田／高麗神社／JAいるま野あぐれっしゅ日高中央

その理由を教えてください。

記述式回答

【4】日高市のワーケーションについて

今回の実証実験は「休暇活用型（休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う）」をイメージしていました。実際に参加してみて、イメージと合っていましたか？

- ①非常にそう思う②そう思う③ややそう思う④どちらとも言えない⑤あまりそう思わない
⑥そう思わない⑦全くそう思わない

（①～③を選択された方）その理由を教えてください。

記述式回答

（④～⑦を選択された方）その理由を教えてください。

記述式回答

今後、今回の実証実験の企画内容は、日高市の“強味”になると思いますか？

- 非常にそう思う／そう思う／ややそう思う／どちらとも言えない／あまりそう思わない／
そう思わない／全くそう思わない

その理由を教えてください。

記述式回答

あなたがもし、またこの行程に参加するとした場合、選択肢の中では何があればこの地に
来たいと思いますか？(複数選択可)

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う／生活or働く拠点を移す、分散させる／保養所、
健康増進 リカレント等の社員の動機付けのメニュー／普段の職場と異なる場所で、集中討
論、プロジェクトの立案／普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場／地
域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく／企業間の交流を通じて新たな
ビジネスを生み出す／その他

その理由を教えてください。

記述式回答

その他、今後も継続利用するための条件をお聞かせください。

記述式回答

■ 【日高】実証実験モニター参加後アンケート 回答

【1】ご本人情報

性別	
男性	4
女性	5

年代	
30代	5
40代	3
50代	1

居住地（複数選択可）	
東京都（23区）	6
東京都（23区以外）	1
神奈川県	1
埼玉県（西部地域5市以外）	2
その他	1

勤務地（複数選択可）	
東京都（23区）	8
埼玉県（西部地域5市以外）	1
その他	1

職業	
経営者・役員	1
会社員	5
契約社員・派遣社員	2
自営業	2

業種	
サービス業	1
情報	1
マスコミ	3
百貨店・小売	1
その他	下記参照

- ・ 医療・介護・葬祭
- ・ 編集
- ・ IT

業務内容	
営業・販売	3
生産・製造	1
総務	1
企画・広報	1
情報システム	1
その他	右記参照

- ・ デザイン
- ・ 編集
- ・ Web /AppのUXデザイン、コンサルティング、フードコーディネーター、ブロガー

【2】ワーケーションに対する参加者の意識

ワーケーションの魅力は何だと思えますか？

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	8
生活or働く拠点を移す、分散させる	1

今後もワーケーションを実施したいと思いますか。

はい	7
いいえ	2

その理由を教えてください。

- よい空気を吸うことで気分が変わる。
- 気分転換も兼ねることができるため。
- 気分転換になる。
- 都会より空気がよいから。
- 気分リフレッシュされ、お仕事も捗る。
- 会社が在宅勤務を認めていない為、個人の有給消化となる為現状は難しい。ただ、個人としては良い取組みだと思う。
- 旅行が好きなので色々なところに行きつつ仕事ができると嬉しい。
- 好きな時に好きなように気分転換ができ、働きつつ遊ぶが実現できるため。
- 気分転換になりましたが、行くなら遊びで行きたいなと思いました。

他のプランも含めて今後も西部地域でワーケーションを実施したいですか？

ぜひ実施したい	3
やや実施したい	3
どちらとも言えない	3

埼玉県内で西部地域以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。
(市町村や地域など)

- 沖縄
- 箱根
- 北海道、沖縄
- 沖縄
- 岡山県・愛媛県
- 国分寺や多摩方面
- 海側
- 北海道、沖縄の離島、その他景色の綺麗なところ、ご飯の美味しいところ。
- 沖縄とか北海道

埼玉県以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。（市町村や地域など）

- 沖縄
- 箱根
- 北海道、沖縄
- 沖縄
- 岡山県・愛媛県
- 国分寺や多摩方面
- 海側
- 北海道、沖縄の離島、その他景色の綺麗なところ、ご飯の美味しいところ。
- 沖縄とか北海道

同僚・家族・友人・知人などにワーケーションを勧めますか？

ぜひ勧めたい	4
機会があれば勧めたい	4
どちらとも言えない	1

ワーケーションで重視する点は（3つまで選択可）

仕事に集中できる環境	6
アクティビティ	5
宿泊施設	3
食事	4
費用	6

自宅から本日の集合場所への移動時間は何分でしたか？

1時間～1時間30分	2
1時間30分～2時間	6
3時間以上	1

自宅（またはオフィス）からの移動時間はどのくらいが適当だと思いますか？

30分～1時間	6
1時間～1時間30分	3

【3】今回の実証実験について、各プログラム・施設についての感想

今回のモニター募集にお申し込みいただいた理由をお聞かせください。

- ・ 高麗の素晴らしいイメージ強くて応募させていただきました。
- ・ 埼玉に行ってみようと思った。
- ・ 気分転換をしたかったため。
- ・ 知人からの紹介。
- ・ ワークーションを実施していて、日高市に訪れたことが無かったから。
- ・ 日程があった事。会社にて管理職個人へのPC貸与があり外でも仕事できる体制となった機会だった為。
- ・ 古民家に興味があった。
- ・ 自身が毎日ワークーション状態なので興味がありました。日本各地を訪れる中で、地方の魅力を発信するお手伝いができたらと考えていたので大変やりがいがありました。
- ・ 秩父方面にいつてみたかったので。

実証実験全体について

大変満足	3
満足	3
やや満足	2
やや不満	1

その理由を教えてください。

- ・ 実験的でとても良かった。素晴らしい自然を感じることが出来ました。 ・ 日頃あまり行かないため。
- ・ 自然と触れ合えた。 ・ 個人的に不満は見当たらなかった。 ・ ハイキングで日高市の魅力に気づけました。
- ・ 普段できない体験が出来た。 ・ 時間などの設定などが厳しく感じた。
- ・ 現地に行くまでがかなり遠いこと、仕事にやや集中しづらいこと（トラックの音や室温、ホテルの部屋の作りなど）、ホテルの質が気になりました。高麗古民家やハイキング、カフェ、温泉は最高でした。
- ・ 素敵なお城みたいな民家で環境も良かったです。温泉やハイキングのアクティビティも良かったです

高麗古民家

大変満足	3
満足	3
やや満足	1
どちらとも言えない	1
やや不満	1

その理由を教えてください。

- ・ 環境が整っていない。 ・ こちらの施設である理由がない。
- ・ 和室がとても素敵だった。 ・ 大変施設がよかった。
- ・ 歴史のある貴重な建物でのお仕事ができるのは珍しいし、面白いから。
- ・ 建物や庭を眺めながら仕事をするのはとても新鮮でよかったが、Wi-Fi環境や机・椅子等仕事するには環境が整っていない。
- ・ 正面が開けていて風景も良かった。 ・ かつこ良かったです。
- ・ ボランティアガイドさんがいらっしやなくても案内していただくと良いなと思いました。仕事する環境としては外の音がうるさいことや室温が気になりました。古民家そのものはとても美しく、みているだけで癒されますし、静かな時は都内のカフェよりも集中できました。

阿里山カフェ

大変満足	2
満足	4
やや満足	2
どちらとも言えない	1

その理由を教えてください。

- 美味しく頂きました。
- 美味しい。
- そこまで好みの味ではなかった。
- 普通かなと。
- お野菜たっぷりです。それでいてボリュームあって美味しかった、店員さんが接客が良かった、お店も落ち着いた雰囲気だった。
- 美味しかったです。ありがとうございました。
- 美味しかったです。お肉食べたいです。
- テラス席で食事ができ、ハンバーガーも美味しかったです。デザートとチャイを追加しました。ヴィーガンではないですがヴィーガン対応メニューもあり、ヘルシー志向の方に喜ばれそうです。
- ビーガン食べたいし自然が感じられて良かったです。テイクアウトがほぼできなくて残念でした。

宮沢湖温泉喜楽里別邸

大変満足	5
満足	3
どちらとも言えない	1

その理由を教えてください。

- 素晴らしい温泉でした。
- 良い。
- サウナが良かった。
- 満足する点しかなかった。
- 広くて、いろんなお風呂があって、お肌つるつるになってからだもぼかぼかになった。
- 素敵な施設で、もう少し滞在時間が長かったらよかったです。
- よくある感じの感じのスーパー銭湯という印象。
- 2時間だとちょっと短かったです。せめて3時間もしくはフリータイムの時に行ければ良いと思いました。工程的にハイキングの後だと最高です。
- サウナや岩盤浴もたくさんあって良かったです。

ホテル・ヘリテイジ飯能sta.

大変満足	2
満足	2
どちらとも言えない	3
やや不満	1
不満	1

その理由を教えてください。

- ・ 特記事項なく。
- ・ 古い。
- ・ 部屋が広かった。
- ・ 不満は特になかった。
- ・ 駅からアクセス抜群、お部屋も広く、デスクも広くてOA機器を置きやすく作業がしやすい。
- ・ 傘を貸して下さったりとありがたかったが、朝食時に席を取っておいたら、係の人が回収してしまい他の方が座りトラブルとなった。ルームキーも回収されていて部屋に入らなくて困って探すことになってしまった。
- ・ 周りのお店が周りのお店が弱い印象。
- ・ ご飯の品目が少なく美味しくなく、壁から異音がある、インターホンが鳴らない、枕・マットレスがへたっている、枕元にコンセントがない、仕事ができるタイプの机や椅子がなく、ラウンジ等もないことが気になりました。これならわざわざ飯能以泊まらずとも、家に帰るか都内ビジネスホテルでいいやとなってしまいます。部屋が広い点、リクエストに真摯に答えていただけるスタッフさんについてはよかったです。
- ・ 古くて怖かったです。けど対応は良かったです！

遠足の聖地で初心者コースのハイキング（ハイキング全体）

大変満足	2
満足	2
やや満足	3

その理由を教えてください。

- ・ ガイドさんが素晴らしい。
- ・ ガイド方に詳しく教えていただいた。
- ・ 自然豊かだった。
- ・ ガイドさんの説明が楽しく親切で日高市のことがわかったしもっと知りたい、歩きたいという気持ちになった
- ・ 普段の運動不足や体力がないので8キロは長い。ガイドさんがいてくださり、楽しくお話いただきながら歴史や草花について知識を深める事ができた。1人で歩いたとしたら目にもとめず、ただ歩くだけになっていたと思う。
- ・ ガイドの方に頑張っていたて頑張っていたいて楽しかったす。
- ・ ボランティアガイドの秋葉さんが知識豊富で大変楽しくハイキングできました。ずっと森の中を歩くイメージでしたが要所要所で説明をいれていただけだったので飽きずに楽しめました。川沿いで山を見ながらお弁当が食べられたらもっとよかったですと思います。
- ・ ガイドの方のお話が楽しかったです！

巾着田

大変満足	3
満足	1
どちらとも言えない	4
やや不満	1

その理由を教えてください。

- ・ ガイドさんが素晴らしかった。
- ・ 良い。
- ・ 季節外れ感があった。
- ・ 自然に触れ合う機会がなくて新鮮。
- ・ 自然豊かで良かった。
- ・ 緑の絨毯も綺麗ですが、やはり開花時期を見たかった。
- ・ シーズンではなかった。
- ・ 巾着田は曼珠沙華で有名だと思いますが、オフシーズンだったので魅力がよくわかりませんでした。
- ・ どこが巾着田だったのか明確にわからず終わってしまいました。

高麗神社

大変満足	3
満足	2
やや満足	2
やや不満	2

その理由を教えてください。

- ・ ガイドさんが素晴らしかった。
- ・ 良い。
- ・ 綺麗な時間だった。
- ・ ガイドの方の説明を含めると歴史とあわせて勉強になったから。
- ・ 歴史ある建物がしっかりキレイに保たれていて良かった。
- ・ もう少しゆっくり見たかった。
- ・ 一瞬だったので。
- ・ 佐々木さんのガイドでしたが、もう少し詳しく説明いただけると楽しめたかなと思います。
- ・ お参りできて良かったです。

JAいるま野あぐれっしゅ日高中央

大変満足	2
やや満足	1
どちらとも言えない	4
やや不満	2

その理由を教えてください。

- ゆっくりできなかったが東京で見ない農作物を見ることが出来た。
- 普通。
- トイレのみ。
- トイレにしか立ち寄らず、評価ができない。
- 気になるお野菜などが豊富にあった。
- 施設の中に入っていない為。
- 食べれるところとかあるといいですね。
- ホテル暮らしなのとハイキングの途中で荷物になるため野菜などは買えませんでした。ただトイレ休憩できたのでよかったです。施設としては野菜やおやきなど地のものが売っていて素敵なお店だと思います。
- 時間が短くてあまり見れなかったです。

通常のテレワーク実施時(自宅や企業施設等)とで違いを感じた点を教えてください。

- 自然を感じました。 • 設備は良くない。
- 気分転換しながら仕事ができる。 • 圧倒的な開放感と、自然、空気の良さがよかった。
- Wi-Fi環境、プライベート空間、防音環境、室内環境。
- 会社がテレワークや在宅勤務を認めていない。ただ、Wi-Fi環境やプリンターやオンライン会議ブースがあると利用しやすいかと思う。
- 開けた場所でできるのはあるので仕事のストレスは軽減されるかもしれない。
- すっきりとした気分で仕事ことができました。カフェで他のお客さんもいる中で仕事をした狭山市の時と比較しても、古民家の中だったので静かでした。仕事後すぐにアクティビティーできるのはやっぱりワーケーションの魅力ですね。
- 自分の気持ちが違いました！

テレワーク環境の利便性及び改善が必要と感じた点を教えてください。

- 椅子と机 LANケーブル 冷暖房 飲み物。 • 設備が整っていない。
- 問題ない。 • 今回の目的では特になし。
- Wi-Fi環境、プライベート空間、防音環境、室内環境。
- 椅子やクッションなどがあると嬉しいです。
- ホテルは背もたれつきで仕事に差し支えない椅子、広いデスクのあるところがいいです。古民家は室温や道路からの音など仕事をする場所としては難しいので、公民館などのちゃんとしたオフィスに近いコワーキングスペースで行えると良いと思います。
- コンセントとWi-Fi環境のほか、長時間座っててもお尻が痛くならないような椅子や机

(今回の実証実験中) 訪問・利用した観光資源やコンテンツを教えてください。

- 飯能の街中。
- プラン通り。
- 自然が良かった
- 長門や（居酒屋）。
- KOMAコワーキングスペース、ショッピングセンターでの買い物など。
- ツアー内容のみ。
- 居酒屋。
- 夕飯にCARVAAN BREWERY AND RESTAURANTでフルコースを食べました。都内と遜色ない美味しさでしたが、埼玉らしさはなかったです笑。また、ありさんカフェでチーズケーキとホットチャイを追加しました。美味しかったです。
- 飯能のレストラン

(今回の実証実験中) 使用した金額を教えてください。

- 飲食代で夜、飲み代10000以上
- 3500
- 6000円
- 0円
- 5000円
- 4000円
- 6,000円程度
- 夕飯代とカフェ代あわせて16,000円程度
- 15000

(今回の実証実験を) 個人利用する場合に支払可能と感じる金額をお聞かせください。

5000円以下	3
10000円以下	5
10000円以上も可能	1

また来たい、関わりたいと思った施設やプログラムがありましたらお聞かせください。(複数選択可)

高麗郷古民家	5
阿里山カフェ	4
宮沢湖温泉喜楽里別邸	7
ホテル・ヘリテージ飯能sta.	2
遠足の聖地で初心者コースのハイキング	5
巾着田	5
高麗神社	2
JAいるま野あぐれっしゅ日高中央	2
その他	右記参照

- ほかのレベルのコースのハイキング
- 一回行けたらいいかなと思いました

その理由を教えてください。

- 東京から近いが自然の香りを感じた。
- 古民家の雰囲気良かった。
- 季節を変えて、何回でも訪れてみたいと思ったから。
- どちらも素晴らしい施設や楽しい時間でありましたが、自分の行動範囲を考えると上記になります。
- 花の綺麗な季節に来たいです。
- 巾着田に関しては、オフシーズンじゃなかったので、曼珠沙華が咲く頃にきたいです。
- 良い。
- ガイドのおじさんにまた会いたい。

【4】日高市のワーケーションについて

今回の実証実験は「休暇活用型（休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う）」をイメージしていました。実際に参加してみて、イメージと合っていましたか？

非常にそう思う	3
そう思う	3
ややそう思う	1
あまりそう思わない	2

(①～③を選択された方)
その理由を教えてください。

- 一日目は休暇と仕事が良い塩梅で、2日目は観光であったから。
- お仕事も捗ったし、観光も楽しめたから。
- 休暇の中に仕事の時間があるイメージでいた為、8時間の仕事時間の確保とっていなかった。
- 普段通りに仕事とは時間的に難しい。
- ハイキングや温泉等、おやすみの日でないと時間がとれないアクティビティーがふくまれていたので。
- リモート後すぐに温泉入れるなんてすごい！

(④～⑦を選択された方)
その理由を教えてください。

- 設備不足。

今後、今回の実証実験の企画内容は、日高市の“強味”になると思いますか？

非常にそう思う	4
そう思う	1
ややそう思う	2
どちらとも言えない	1
あまりそう思わない	1

その理由を教えてください。

- 改善すれば環境が素晴らしいので選択肢としてありえる。
- 特長がない。
 - 自然豊かな環境。
- 日高市のよさを知るきっかけになったから。
- ハイキングと一緒に強みになると思ったから。
- ワークーションの推進という観点だと仕事をする設備環境が適していない。お庭を見ながら、ポカポカした日差しの中でお仕事するのは日光浴をしているようで気持ちよかった。
- 強いコンテンツ（巾着田）にプラスして広げていく形をより広げていけるといいかと。
- 全てのアクティビティーを通して自然に触れられたのがよかったです。曼珠沙華のシーズンだったらよかったなというのと、食に関しては、もう少し日高らしさのあるものが食べられると良かったです。
- 割と近くに固まってるので色々回れるので。

あなたがもし、またこの行程に参加するとした場合、選択肢の中では何があればこの地に来たいと思いますか？（複数選択可）

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	4
生活or働く拠点を移す、分散させる	2
普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案	3
普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場	2
地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく	3
企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す	3

その理由を教えてください。

- こちらで仕事するメリットをもっと知りたい。
- 日頃出てこないアイデアが出てくるかもしれないから。
- 個人の仕事をするなら、ビジネスホテルのような環境がいいが、何か新しい出会いがあるとイイと思った。
- 会社が住居を問わず働ける体制だから。
- 十分にお仕事と観光が両立できたから。
- 会社がテレワークを認めていないので、管理職個人の有給消化や会社行事（会社の取組み）化しないと難しい。
- 旅行をしたときにその土地を好きになるのはやはり人を通じてだと思うので、地元の人と接触できる機会があるといい。
- 仕事をする環境というよりは、自然を楽しむ場所だと思うので、休みがしっかりとれるタイミングです。
- 野菜がすごくて、それを活用しないのはもったいないと思いました。

その他、今後も継続利用するための条件をお聞かせください。

- ワークेशन施設の改善。ニーズをもっと知ってほしい。
- 無料送迎。
- 旅の出会いがあるか。
- こういった取り組みを知る機会を増やせば、また使おうと思うきっかけになる。
- 季節感、ご当地グルメ。
- 設備環境面の整備、日高や埼玉でワークेशनが行える事の周知。
- まずはお値段ですね。
- ホテルの変更、仕事場所の変更、食事内容の見直し、工程の見直し、ハイキングの短縮。また、最初の方の設問で、日高まで来るのに妥当な時間を聞くものがありましたが、正直プログラム次第です。内容によってはほんだけ時間かかってもいいかなと思います。
- 食事は大事だと思います。

■ 【飯能（休暇活用型）実証実験モニター参加後アンケート 質問項目

【1】～【2】は全実証実験とも同じ質問

【3】今回の実証実験について、各プログラム・施設についての感想

今回のモニター募集にお申し込みいただいた理由をお聞かせください。

記述式回答

実証実験全体について

大変満足／満足／やや満足／どちらとも言えない／やや不満／不満／大変不満

その理由を教えてください。

記述式回答

（各施設・アクティビティの評価）

Nakacho7／Beleaf+蔵／ケニーズ・ファミリー・ビレッジ／古民家ひらぬま／名栗カヌー工房／Blue Tarp

大変満足／満足／やや満足／どちらとも言えない／やや不満／不満／大変不満

その理由を教えてください。

記述式回答

通常のテレワーク実施時(自宅や企業施設等)とで違いを感じた点を教えてください。

記述式回答

テレワーク環境の利便性及び改善が必要と感じた点を教えてください。

記述式回答

（今回の実証実験中）訪問・利用した観光資源やコンテンツを教えてください。

記述式回答

（今回の実証実験中）使用した金額を教えてください。

記述式回答

（今回の実証実験を）個人利用する場合に支払可能と感じる金額をお聞かせください

0～3000円／5000円以下／10000円以下／10000円以上

また来たい、関わりたいと思った施設やプログラムがありましたらお聞かせください。(複数選択可)

Nakacho7／Beleaf+蔵／ケニーズ・ファミリー・ビレッジ／名栗カヌー工房／Blue Tarp

その理由を教えてください。

記述式回答

【4】飯能市のワーケーションについて

今回の実証実験は「休暇活用型（休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う）」をイメージしていました。実際に参加してみて、イメージと合っていましたか？

- ①非常にそう思う②そう思う③ややそう思う④どちらとも言えない⑤あまりそう思わない
⑥そう思わない⑦全くそう思わない

（①～③を選択された方）その理由を教えてください。

記述式回答

（④～⑦を選択された方）その理由を教えてください。

記述式回答

今後、今回の実証実験の企画内容は、飯能市の“強味”になると思いますか？

- 非常にそう思う／そう思う／ややそう思う／どちらとも言えない／あまりそう思わない／
そう思わない／全くそう思わない

その理由を教えてください。

記述式回答

**あなたがもし、またこの行程に参加するとした場合、選択肢の中では何があればこの地に
来たいと思いますか？(複数選択可)**

- 休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う／生活or働く拠点を移す、分散させる／保養所、
健康増進 リカレント等の社員の動機付けのメニュー／普段の職場と異なる場所で、集中討
論、プロジェクトの立案／普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場／地
域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく／企業間の交流を通じて新たな
ビジネスを生み出す／その他

その理由を教えてください。

記述式回答

その他、今後も継続利用するための条件をお聞かせください。

記述式回答

■ 【飯能（休暇活用型）実証実験モニター参加後アンケート 回答

【1】ご本人情報

性別	
男性	6
女性	2

年代	
30代	5
40代	2
50代	1

居住地（複数選択可）	
東京都（23区）	3
東京都（23区以外）	1
埼玉県（西部地域5市 = 所沢、飯能、狭山、入間、日高）	1
埼玉県（西部地域5市以外）	1
千葉	1
その他	1

勤務地（複数選択可）	
東京都（23区）	7
東京都（23区以外）	1

職業	
会社員	4
契約社員・派遣社員	2
自営業	3
士業	1

業種	
サービス業	3
情報	2
マスコミ	1
その他	下記参照

- ・ 専門サービス
- ・ インバウンド向けソリューション

業務内容	
営業・販売	1
経理・財務	1
企画・広報	2
情報システム	2
その他	右記参照

- ・ デザイン
- ・ 医療
- ・ 出版編集

【2】ワーケーションに対する参加者の意識

ワーケーションの魅力は何だと思えますか？

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	4
生活or働く拠点を移す、分散させる	1
普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案	3

今後もワーケーションを実施したいと思いますか。

はい	8
いいえ	0

その理由を教えてください。

- 仕事に気分転換が必要。いろいろな地域を訪れたい。
- ウェルビーイングのため
- ワケーションを行うことにより働き方を変えていきたいからです。毎日デスクワークだと疲れます。気分転換したいからです。
- 日常と離れた中で、普段では感じられてない刺激を受けれる。
- 仕事の場所を選ばない職種なので他拠点で仕事をしたい
- 働き方を変えて、仕事も生活も充実させていきたいので。
- ワケーション実施で効率よく質の良い仕事を様々な環境で行うことで、心身ともにリフレッシュできるため
- とてもしリフレッシュできるため

他のプランも含めて今後も西部地域でワーケーションを実施したいですか？

ぜひ実施したい	6
やや実施したい	2

埼玉県内で西部地域以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。
(市町村や地域など)

- 秩父 三峰 長瀬
- 秩父地域
- 小川町
- 他の地域の情報が分かりません。
- 秩父
- 小川町、寄居町、北本市
- 小川町・都幾川村エリアなど
- 秩父

埼玉県以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。（市町村や地域など）

- 温泉がある場所
- 三浦市
- 藤沢、箱根、温泉地
- 上記と同じ
- 熱海
- 厚木市、秦野市、君津市
- 山梨県・静岡県など
- 越後湯沢

同僚・家族・友人・知人などにワーケーションを勧めますか？

ぜひ勧めたい	6
機会があれば勧めたい	2

ワーケーションで重視する点は（3つまで選択可）

仕事に集中できる環境	7
アクティビティ	4
宿泊施設	5
食事	2
費用	6

自宅から本日の集合場所への移動時間は何分でしたか？

30分～1時間	1
1時間～1時間30分	3
1時間30分～2時間	2
3時間以上	2

自宅（またはオフィス）からの移動時間はどのくらいが適当だと思いますか？

30分～1時間	6
1時間～1時間30分	1
1時間30分～2時間	1

【3】今回の実証実験について、各プログラム・施設についての感想

今回のモニター募集にお申し込みいただいた理由をお聞かせください。

- ・ 自然の中で仕事をしたいかった。元々飯能へ訪れてみたかった。
- ・ 宿泊したことがないキャンプ場だったため
- ・ 飯能に興味があり、飯能へ行ってみたいと思っていたからです。
- ・ 地方創生の活性化のヒントになるかと思い参加しました。
- ・ 誘われて
- ・ ワークーションをしたことがなく、県内で一泊という手軽さと飯能に興味があったので。
- ・ 飯能でのワークーション実施自体に興味があったから、その実施内容にも興味あったため
- ・ ワークーションを体験したかったため

実証実験全体について

大変満足	3
満足	3

その理由を教えてください。

- ・ 内容も日程もちょうどよかった。
- ・ 金曜日はテレワークの時間が多かったため
- ・ 蔵では落ち着いて仕事に打ち込めて良かったです。キャンプ場では気分が高揚してしまい、あまり仕事にのめりこめませんでした。
- ・ やはり、まだまだ参加して満足はいける環境ではなかったです。（ディスクワーク周り・設備の事前情報）
- ・ 地域の新しい魅力に触れられた
- ・ 魅力的な内容で、参加者・主催者の方々も良い方でしたので。
- ・ 飯能の自然や施設などの環境と地域住民とのかかわりができたため
- ・ 飯能市のポテンシャルが高く、都心からの近さと住環境と自然環境が共存できるので移住してもいいと思ったから。

Nakacho7

満足	1
やや満足	1
やや不満	1
利用していない（Beleaf+蔵を利用）	5

その理由を教えてください。

- ・ 利用していない。中を見たかった。（同趣旨の回答3件）
- ・ 集中できたため
- ・ 簡易的な場所過ぎたので、こちらの場所でしたら近所のスタバでも良いではないかと思えました。
- ・ 割り振られた（同趣旨の回答2件）
- ・ 良い雰囲気でしたが、壁が薄くオンライン会議には不向きでした。

Beleaf + 蔵

満足	4
やや満足	1
どちらとも言えない	1
やや不満	1
大変不満	1

その理由を教えてください。

- ・ 机と椅子が仕事向きではない。通話をどこでするかのルール付けがされていないので通話を隣でされると作業の妨げになる。パーテーションがないので守秘義務のある仕事が出来ない。
- ・ まだ新しいため。
- ・ きれいで静かで作業するには良かったです。少し寒かったです。
- ・ 蔵の中が綺麗にリフォームされていて、思ったよりも居心地が良かったです。
- ・ 静かでよかったです。やや寒かった。
- ・ 一人での事務作業でしたら、良い環境かと思います。
- ・ 施設の綺麗さが素晴らしい（電話ができるブースがあると良い）。
- ・ スペースが狭く静かなのでオンラインミーティングをすると内容が周りの人に分かってしまうから。

ケニーズ・ファミリー・ビレッジ

満足	4
どちらとも言えない	2

その理由を教えてください。

- ・ 椅子と机を持参するかお借りする必要がある。やはりPOCKET WiFiではなく高速インターネットが必要。部屋の空気が悪い。匂い？
- ・ 自然環境が良いがミニログハウスに机がなかったため。
- ・ 落ち着いて仕事はできませんでしたが、休暇型としては楽しみながらワーケーションができて良かったです。
- ・ 素敵な自然はあるのですが、仕事を行う為の環境がまだ整えられていなかったです。
- ・ そんなにキャンプ的なものを楽しまない。
- ・ テントとても良かったです。もう少し寒さをしのげる暖かグッズがある良いです。
- ・ 施設の広さなど、ワーケーションするのに良い（バンガロー内にテーブルあればなお良い）。
- ・ 自然に囲まれていて、川もきれいで安らげる環境だったから。

古民家ひらめま

大変満足	5
満足	1
やや満足	1
どちらとも言えない	1

その理由を教えてください。

- ・ パーソナルスペースや雰囲気、お料理など全てがパーフェクト。ただ隣で会話されると仕事の妨げになるので何らかのルールを作ってほしい。
- ・ 趣がある、ジェラートが美味しかったため。
- ・ センスがよく和の感じが素敵でした。ジェラートも美味しかったです。仕事せずにボーッとしていたかったです。
- ・ 了解しておりません。
- ・ 箱、空間づくり、景色、食事。
- ・ ほとんど利用していませんが、おしゃれな雰囲気が良かったです。
- ・ 施設、景色とも最高。（長時間のワーケーションに向いてるかは実際にやってみないとわからないかも）
- ・ 建物としてはとてもいいが、カフェなので長時間テレワークをするには周囲の目が気になってしまう。

名栗カヌー工房

大変満足	6
満足	1
やや満足	1

その理由を教えてください。

- ・ 代表のお人柄がすばらしかった。カヌーを作りながらワーケーションもありだなと思いました。
- ・ 理事長の山田さんとの会話が良かったため。
- ・ ヤスリで磨くだけなのに2時間ものめり込みました。とても楽しかったです。もっと時間があれば良かったです。
- ・ ここでしか体験できないような経験ができた。また、自分だけの作品が作りたい。
- ・ 作業にもっと時間が必要。
- ・ マグカップの体験は、夢中になれて楽しいひと時でした。
- ・ カヌー作業場の見学とククサづくりなどワーケーションのアクティビティとして最適。また工房の方々のホスピタリティが素晴らしい。
- ・ 飯能に素敵なカヌー工房があることを知らなかったし、手作り体験もできる場所なので観光にもいい。

Blue Tarp

大変満足	1
満足	3
やや満足	2
どちらとも言えない	1
やや不満	1

その理由を教えてください。

- 何が特別か地域色を差別化できていない。特に料理。
- 本格的BBQ料理のため。
- ヴィーガン対応してくれて嬉しかったですが、マリナーラの Pasta は可もなく不可もなくなお味でした。マリナーラのピザのほうが良かったです。
- 見た目のインパクトと違い食事の味が普通でした。
- お店のキャパ的に大人数で使うお店ではないかもお店ではないかも。
- 美味しくボリュームもあって、また個人時に来たいと思いました。
- 施設・料理とも良かった
- 料理が美味しかった。

通常のテレワーク実施時(自宅や企業施設等)とで違いを感じた点を教えてください。

- 集中するまでに時間がかかる。大容量データを編集及び送信する仕事には向いていない。
- 景色
- 慣れていない環境なので、少し落ち着かない感じはしました。
- 普段と違うので、最初は環境に慣れるまで緊張感がありました。
- 普段ノマド的な労働環境なので大差はない。
- 普段より頭の回転が早くなって、仕事が捗りました。
- 自然の中でのテレワークはひらめきやアイデアが通常と違って湧く気がする。
- 仕事を終わるといつも違う景色を味わえることでとてもリフレッシュができたと感じた。

テレワーク環境の利便性及び改善が必要と感じた点を教えてください。

- 設備にもっと投資を。WiFiが遅かった。椅子と机はアーロンチェアなど良い物を。ワーケーションで無駄に疲れたくない。個室、もしくはパーテーション。使用ルールの見える化→会議時の音問題を解決すること。
- ミニログハウスへの机の設置。
- 椅子が長時間使っていても疲れないような椅子だとよいです。
- 電源ケーブルや机・椅子の座り心地。
- 打ち合わせなどがあると課題を感じる。
- オンラインミーティング用に個室が必要かと思います。
- WIFI環境とテーブル・椅子などのハード面、自宅からの距離感は要件等。
- キャンプ場はテレワーク専用スペースがなく、季節によっては賑やかになる場所なので仕事は捗らない。他の場所にしても、仕事に集中できる広さや環境ではないと感じた。

(今回の実証実験中) 訪問・利用した観光資源やコンテンツを教えてください。

- ・ 古民家が一番仕事の環境がよかった。
- ・ 名栗カヌー工房、鳥居観音本殿、ヤマノススメスタンプラリー
- ・ 観音、八坂神社
- ・ 古民家カフェ・キャンプ場・倉
- ・ 長寿庵・ひらぬま
- ・ さわらびの湯
- ・ 焚火テーブルと薪
- ・ とくになし

(今回の実証実験中) 使用した金額を教えてください。

- ・ 酒代4000 喫茶と昼食3000 ・ 2,000円 ・ 4200 ・ 4000円
- ・ 6,000円くらい ・ 10000円程度 ・ 4000円程度 ・ 3000円

(今回の実証実験を) 個人利用する場合に支払可能と感じる金額をお聞かせください。

5000円以下	1
10000円以下	2
10000円以上も可能	5

また来たい、関わりたいと思った施設やプログラムがありましたらお聞かせください。(複数選択可)

Nakacho7	1
Beleaf+蔵	3
ケニーズ・ファミリー・ビレッジ	4
名栗カヌー工房	7
Blue Tarp	3

その理由を教えてください。

- ・ 手作りカヌーが思ったより安価でできると知った。
- ・ お得に利用できる。
- ・ 蔵は落ち着ける雰囲気良かったからです。ケニーズはまたキャンプをしにきたいです。カヌーは時間をかけてヤスリをしにきたいからです。
- ・ 綺麗で快適な空間でした。また、カヌー工房さんの説明や作業が大変面白かったです。
- ・ 地元の方と関わりが持てた。
- ・ 人に勧められるくらい良かったので、友人をつれてまた来たいです。
- ・ すべて飯能のワーケーションのリピート施設として興味を持ったから。
- ・ 会社の同僚や友人とプライベートで遊びにきてみたいため。

【4】飯能市のワーケーションについて

今回の実証実験は「休暇活用型（休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う）」をイメージしていました。実際に参加してみて、イメージと合っていましたか？

非常にそう思う	4
そう思う	1
ややそう思う	1
どちらとも言えない	2

（①～③を選択された方）
その理由を教えてください。

- 単純に楽しめた。
- 金曜日のプログラムが少なかったため。
- 多分なんですけどワーケーション自体は1泊2日だと忙しくどっちつかずになりがち。
- 仕事の時間帯が半日程度でしたので。
- 休暇も仕事のイメージ通りに実施できたから。
- テレワークするスペースが不十分だったので、休暇が主でメールを数通返すぐらいの業務が丁度いいから。

（④～⑦を選択された方）
その理由を教えてください。

- 休暇で観光を楽しめたが、観光としては物足りなさを感じました。
- やはり、慣れない環境での仕事は勝手が違い色々と気を使いました。

今後、今回の実証実験の企画内容は、飯能市の“強味”になると思いますか？

非常にそう思う	5
そう思う	3

その理由を教えてください。

- 利用者のニーズを追求していただければよりよい施設づくりにつながると思います。
- 名栗カヌー工房からの名栗湖の景色が良かったため。
- 近くにこんな自然があるなんて素晴らしいと思いました。合宿型のような社内の初任者研修などに使うとチームワークが向上して良くなると思いました。
- 山川キャンプ場、古民家などの施設が駅から遠いので、アイデア次第ではもっと効率的なワーケーションが出来そうでした。
- 何度か通えるコンテンツがあった。
- 都心近郊で豊かな自然環境と、おしゃれな施設だったので。
- 休暇も仕事のイメージ通りに実施できる場所なので。
- 都心からの近さ、駅からもそこまで離れていない場所に山に川があり自然あふれる場所があるから。

あなたがもし、またこの行程に参加するとした場合、選択肢の中では何があればこの地に来たいと思いますか？(複数選択可)

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	6
生活or働く拠点を移す、分散させる	2
普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案	2
普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場	3
地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく	3
企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す	1

その理由を教えてください。

- 上記チェックの通り。あとは運動もしたいと感じた。飯能から自転車など。
- 名栗は自然環境が良いため。
- 焚き火やバーベキューなど多人数と仲良くなるにはピッタリで初任者研修などでやったらチームワークが良くなると思いました。
- 地元の人間なので、地元の活性化を願っているため。
- 地元との人と関わると楽しい。
- チームビルディングなどに最適な印象でしたので。
- リpeatすることで上記の内容の違うコンテンツに触れることができる場所だと思ったから。
- キャンプ場に専用のワークスペースさえあれば、ただの休暇だけではなくワーケーションとして利用できると思う。

その他、今後も継続利用するための条件をお聞かせください。

- 高速インターネット。個室もしくはパーテーション。アーロンチェア。コンシェルジュのような何でも聞ける方がいらっしやればよりよい。ワーケーション割引。
- 安い宿泊施設（何回も訪問するため）。
- 費用の低コスト、高いと継続できないから。
- 最低限の仕事環境、食事環境。
- 季節によって違う楽しみがあると良い。
- 早めにご案内してもらえますと仕事の調整がしやすく、有り難いです。
- 飯能のワーケーションに関わるハード面・ソフト面の情報集約とその発信。
- ワークスペースの充実と安く泊まれる個室の空き家ゆ古民家があれば利用したい。

■ 【飯能（課題解決型）実証実験モニター参加後アンケート 質問項目

【1】～【2】は全実証実験とも同じ質問

【3】今回の実証実験について、各プログラム・施設についての感想

今回のモニター募集にお申し込みいただいた理由をお聞かせください。

記述式回答

実証実験全体について

大変満足／満足／やや満足／どちらとも言えない／やや不満／不満／大変不満

その理由を教えてください。

記述式回答

（各施設・アクティビティの評価）

Akinai／ソルベルク／Aliveサステナブルラボ飯能／森林ワーキングホリデー（プログラム全体）／『フクフクガーデン』でのランチ／Beleaf＋蔵

大変満足／満足／やや満足／どちらとも言えない／やや不満／不満／大変不満

その理由を教えてください。

記述式回答

通常のテレワーク実施時(自宅や企業施設等)とで違いを感じた点を教えてください。

記述式回答

テレワーク環境の利便性及び改善が必要と感じた点を教えてください。

記述式回答

（今回の実証実験中）訪問・利用した観光資源やコンテンツを教えてください。

記述式回答

（今回の実証実験中）使用した金額を教えてください。

記述式回答

（今回の実証実験を）個人利用する場合に支払可能と感じる金額をお聞かせください

0～3000円／5000円以下／10000円以下／10000円以上

また来たい、関わりたいと思った施設やプログラムがありましたらお聞かせください。(複数選択可)

Akinai／ソルベルク／Aliveサステナブルラボ飯能／森林ワーキングホリデー（プログラム全体）／『フクフクガーデン』でのランチ／Beleaf＋蔵

その理由を教えてください。

記述式回答

【4】飯能市のワーケーションについて

今回の実証実験は「地域課題解決型（地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく）」をイメージしていました。実際に参加してみて、イメージと合っていましたか？

- ①非常にそう思う②そう思う③ややそう思う④どちらとも言えない⑤あまりそう思わない
⑥そう思わない⑦全くそう思わない

（①～③を選択された方）その理由を教えてください。

記述式回答

（④～⑦を選択された方）その理由を教えてください。

記述式回答

今後、今回の実証実験の企画内容は、飯能市の“強味”になると思いますか？

- 非常にそう思う／そう思う／ややそう思う／どちらとも言えない／あまりそう思わない／
そう思わない／全くそう思わない

その理由を教えてください。

記述式回答

あなたがもし、またこの行程に参加するとした場合、選択肢の中では何があればこの地に来たいと思いますか？(複数選択可)

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う／生活or働く拠点を移す、分散させる／保養所、健康増進 リカレント等の社員の動機付けのメニュー／普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案／普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場／地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく／企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す／その他

その理由を教えてください。

記述式回答

その他、今後も継続利用するための条件をお聞かせください。

記述式回答

■ 【飯能（課題解決型）実証実験モニター参加後アンケート】 回答

【1】ご本人情報

性別	
男性	3
女性	2

年代	
30代	2
40代	2
50代	1

居住地（複数選択可）	
東京都（23区）	3
埼玉県（西部地域5市＝所沢、飯能、狭山、入間、日高）	1
その他	1

勤務地（複数選択可）	
東京都（23区）	4
東京都（23区以外）	1
埼玉県（西部地域5市＝所沢、飯能、狭山、入間、日高）	1

職業	
経営者・役員	1
会社員	1
パート・アルバイト	1
自営業	4
士業	1

業種	
サービス業	2
情報	2
その他	下記参照

- ・ 専門サービス

業務内容	
経理・財務	1
企画・広報	3
その他	右記参照

- ・ 医療

【2】ワーケーションに対する参加者の意識

ワーケーションの魅力は何だと思えますか？

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	2
生活or働く拠点を移す、分散させる	1
普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案	1
企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す	1

今後もワーケーションを実施したいと思いますか。

はい	5
いいえ	0

その理由を教えてください。

- ウェルビーイングのため。
- 今回伺った地域以外でもワーケーションを経験してみたいから。
- 自身の業務では得られない知識を得られたから。
- 地域の人と繋がることで新たな発見があるので。
- 今後の日本の将来を考えると必要な課題だからです。

他のプランも含めて今後も西部地域でワーケーションを実施したいですか？

ぜひ実施したい	5
---------	---

埼玉県内で西部地域以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。（市町村や地域など）

- 秩父地域
- 川越市
- 特に思い当たりません。
- 地域に詳しくないので分かりません・・・
- 入間市

埼玉県以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。（市町村や地域など）

- 横須賀市
- 新潟県南魚沼郡湯沢町
- 長野県、山形県、福岡県
- 東京都内で、すぐに行って帰ってこれる場所。でもリラックスできる自然が綺麗な地域
- 地域高齢化を克服した場所。

同僚・家族・友人・知人などにワーケーションを勧めますか？

ぜひ勧めたい	3
機会があれば勧めたい	2

ワーケーションで重視する点は（3つまで選択可）

仕事に集中できる環境	2
アクティビティ	1
宿泊施設	5
食事	3
費用	4

自宅から本日の集合場所への移動時間は何分でしたか？

30分～1時間	1
1時間～1時間30分	2
1時間30分～2時間	2

自宅（またはオフィス）からの移動時間はどのくらいが適当だと思いますか？

30分～1時間	2
1時間～1時間30分	1
1時間30分～2時間	2

【3】今回の実証実験について、各プログラム・施設についての感想

今回のモニター募集にお申し込みいただいた理由をお聞かせください。

- akinaiの知人からのお誘い
- もともと飯能市に興味があったから
- 同行者からの推薦薦
- 林業の課題を知りたくて
- 出身地の地域の課題を把握・解決する為。

実証実験全体について

大変満足	2
満足	2
やや満足	1

その理由を教えてください。

- 間伐材の搬出作業を経験できた。
- とても密度の濃い内容だったから。
- 初めてワーケーションを体験したので地域課題に触れる良い機会になりました。
- 林業の課題を知れてよかった。もう少し体系的に解説していただけるとよかった。こちらから聞かないとわからなかった。
- 実際に行動されている人の体験談や考えを直接教えて頂いたから。

Akinai

大変満足	3
満足	2

その理由を教えてください。

- 野田さんと会うのは2回目で新しいことをすることができたため。
- 拠点になる施設があることを知り、赤井さん・野田さんにつながるきっかけにもなったから。
- 赤井さん、野田さんと知り合いになれた。飯能市におけるキーマンが理解できた。
- 現地の解説してくれた人がいい人だった！！
- 実際に行動されている人の体験談や考えを直接教えて頂いたから。

ソルベルク

大変満足	2
満足	2
どちらとも言えない	1

その理由を教えてください。

- 店長が不在で話を聞くことができなかったため。
- 楽しかった
- もともとククサに興味があり、良いお土産にもなったから。
- ベンチからの景色が綺麗でリラックスできた。また行ってみたい。コップ作り体験は、ひたすら削るだけなのはしんどかった。特に私は微粒子アレルギーなので、途中でリタイアしました…申し訳ないです。
- 実際に五感を使ってリアルに体験する事が出来たので、満足しました。

Aliveサステナブルラボ飯能

大変満足	1
満足	2
やや満足	1
やや不満	1

その理由を教えてください。

- 2年ぶりに宿泊できたため。
- Akinaiと同じく、拠点になる施設があることを知り、田中さんとつながるきっかけにもなったから。
- お風呂が一つ。初めて知り合った男性と同じお風呂に入るのは抵抗ある。3階は寒い。
- 宿に虫が出るのが怖かった…（蜂が寝室にいてドキドキしながら寝ました笑）でも全体的に綺麗で安心した。
- お食事をしながら色々な意見を伺えました！

森林ワーキングホリデー（プログラム全体）

大変満足	4
満足	1

その理由を教えてください。

- 飯能では初めて会う林業関係者と交流できたため。
- もともと西川材に興味があったから。また、林業が抱える課題の一端を垣間見ることができたから。
- 木材に興味持てた。
- 実際に林業体験できたのは良かった。そこまで服も汚れなかったので良い。途中のティータイム楽しかった。
- 課題をヒアリングしつつ、実際に体験する事によって見えて来る事がありました。

『フクフクガーデン』でのランチ

大変満足	4
どちらとも言えない	1

その理由を教えてください。

- 美味しかった。
- 単純に美味しかったから。
- おいしかった。
- テラス席は良かったが、ご当地の食が食べれなかったのが残念。
- 手作りのお料理とお店の雰囲気。また、自然の外観が最高でした！

Beleaf + 蔵

大変満足	2
満足	1
どちらとも言えない	2

その理由を教えてください。

- ・ 市役所の担当者と自伐型林業について雑談。
- ・ プログラムのまとめとしての良い話し合いができ、小野さんにつながるきっかけにもなったから。
- ・ 滞在時間が短かったので特に感想はない。
- ・ もうすこし、現地の人とディスカッションできればよかったです。
- ・ 蔵をリノベーションするというアイデアが面白かったです。

通常のテレワーク実施時(自宅や企業施設等)とで違いを感じた点を教えてください。

- ・ プログラムが詰まっていたため、テレワークの時間が取れなかった。
- ・ プログラムの時間的な制約があるため、クリエイティブな作業の方が適している。
- ・ ワークが多かったので、業務の内容で大きく違った。
- ・ テレワークする時間ほぼ無かったので何とも言えませんが、川が流れてるところで作業するのはリラックスできます。
- ・ 延長ケーブル・椅子機の座り心地、作業環境が整ってなかったりする点です。

テレワーク環境の利便性及び改善が必要と感じた点を教えてください。

- ・ 特になし(同趣旨の回答2件)
- ・ 個人的に末端冷え性のため、Aliveサステナブルラボ飯能の2Fデスクでは寒くて仕事に集中できなかった。1Fにはガス暖房があったので、その点は解消された。
- ・ 特になし。キャンプ用のイスは座り心地良かった
- ・ 延長ケーブル・椅子機の座り心地、作業環境が整ってなかったりする点です。

(今回の実証実験中) 訪問・利用した観光資源やコンテンツを教えてください。

- ・ 延泊で翌日の林業見学会(秩父)
- ・ ご紹介いただいたWebサイトを中心に、はんのーと、埼玉ハンノウ大学など。
- ・ 木の駅、ククスなど
- ・ ムーミンの村のベンチでゆっくりできる体験良かったです
- ・ 直接、林業や山・川といった自然を体験できる事。

(今回の実証実験中) 使用した金額を教えてください。

- ・ 4,500円
- ・ 3,000円くらい
- ・ 2,000程度
- ・ 3,000円程度
- ・ 5,000円

(今回の実証実験を) 個人利用する場合に支払可能と感じる金額をお聞かせください。

5000円以下	2
10000円以下	1
10000円以上も可能	2

また来たい、関わりたいと思った施設やプログラムがありましたらお聞かせください。(複数選択可)

Akinai	4
ソルベルク	3
Aliveサステナブルラボ飯能	3
森林ワーキングホリデー	5
『フクフクガーデン』でのランチ	3
Beleaf+蔵	2

その理由を教えてください。

- すでにリピートしている所だから、また、初めて訪れたところはまだ知らないことがあるので関係性を構築したい
- Beleaf+蔵は、原則女性のみ利用可能なため。その他の施設は、個人的に改めて利用させていただくと思います。
- 少しでも地域課題に貢献できたと思うので
- 林業の体験は、学生にさせたいなと思いました
- 誰も個性的でありつつ心地良い環境でした。

【4】飯能市のワーケーションについて

今回の実証実験は「地域課題解決型(地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく)」をイメージしていました。実際に参加してみて、イメージと合っていましたか?

非常にそう思う	1
そう思う	3
ややそう思う	1

(①～③を選択された方) その理由を教えてください。

- 林業についての課題を説明できる林業家は他の人の方が分かりやすいため。
- 林業については具体的な課題の一端に触れることができ、そのうえで課題解決のためのアイデアがイメージできたから。
- 少しでも地域課題に貢献できたので。
- 実際に林業の体験と、課題の理解ができたので。
- 林業は想像以上に課題が多く、作業も大変だと実感できたことです。

今後、今回の実証実験の企画内容は、飯能市の“強味”になると思いますか？

非常にそう思う	3
そう思う	2

その理由を教えてください。

- キーパーソンの活動分野が広いため。
- 関係する方々が口を揃えて仰っていた「排他的な風土ではない」ということが、何よりも一番の強みになると思います。
- 飯能市のキーマンとも会え、地域課題にも触れることができるので。
- 林業の体験が出来るのはなかなかない。
- 都心から近いのに、飯能いう街自体で山・川が体験できる。

あなたがもし、またこの行程に参加するとした場合、選択肢の中では何があればこの地に来たいと思いますか？(複数選択可)

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	3
生活or働く拠点を移す、分散させる	1
普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案	2
普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場	2
地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく	3
企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す	4

その理由を教えてください。

- 平日はワークを主体にしたいため。
- 個人事業主のため、研修や教育についてはイメージが湧きづらいが、その他の内容であればぜひ参加させていただきたい。
- 参加者が少なかったため、もう少し同じ課題意識を持った企業の方々と連携したかった。
- 林業の課題解決アイデアソンしたいです！
- より良い社会を、地域の人と一緒に作っていく事によって生まれるコミュニケーションが大切だと感じました。

その他、今後も継続利用するための条件をお聞かせください。

- 名栗だけでなく吾野も巡ってみる、木楽里など。
- ネットワーキング、地元キーマンとのつながりやすいこと。
- 宿泊施設の改善（一人1部屋あると良い、お風呂・トイレは男女別が良い）。
- 研修プログラムとかで、弊社と連携ができるなら。
- こういった企画があるという事の認知力。

■【所沢（会議型）】実証実験モニター参加後アンケート 質問項目

【1】～【2】は全実証実験とも同じ質問

【3】今回の実証実験について、各プログラム・施設についての感想

今回のモニター募集にお申し込みいただいた理由をお聞かせください。

記述式回答

実証実験全体について

大変満足／満足／やや満足／どちらとも言えない／やや不満／不満／大変不満

その理由を教えてください。

記述式回答

（各施設・アクティビティの評価）

ところざわサクラタウン／角川武蔵野ミュージアム／観光情報・物産館YOT-TOKO／THE BRANCH／掬水亭

大変満足／満足／やや満足／どちらとも言えない／やや不満／不満／大変不満

その理由を教えてください。

記述式回答

通常のテレワーク実施時(自宅や企業施設等)とで違いを感じた点を教えてください。

記述式回答

テレワーク環境の利便性及び改善が必要と感じた点を教えてください。

記述式回答

（今回の実証実験中）訪問・利用した観光資源やコンテンツを教えてください。

記述式回答

（今回の実証実験中）使用した金額を教えてください。

記述式回答

（今回の実証実験を）個人利用する場合に支払可能と感じる金額をお聞かせください

0～3000円／5000円以下／10000円以下／10000円以上

また来たい、関わりたいと思った施設やプログラムがありましたらお聞かせください。(複数選択可)

ところざわサクラタウン／角川武蔵野ミュージアム／観光情報・物産館YOT-TOKO／THE BRANCH／掬水亭

その理由を教えてください。

記述式回答

【4】所沢市のワーケーションについて

今回の実証実験は「会議型（普通の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案）」をイメージしていました。実際に参加してみて、イメージと合っていましたか？

- ①非常にそう思う②そう思う③ややそう思う④どちらとも言えない⑤あまりそう思わない⑥そう思わない⑦全くそう思わない

（①～③を選択された方）その理由を教えてください。

記述式回答

（④～⑦を選択された方）その理由を教えてください。

記述式回答

今後、今回の実証実験の企画内容は、所沢市の“強味”になると思いますか？

- 非常にそう思う／そう思う／ややそう思う／どちらとも言えない／あまりそう思わない／そう思わない／全くそう思わない

その理由を教えてください。

記述式回答

あなたがもし、またこの行程に参加するとした場合、選択肢の中では何があればこの地に来たいと思いますか？(複数選択可)

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う／生活or働く拠点を移す、分散させる／保養所、健康増進 リカレント等の社員の動機付けのメニュー／普通の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案／普通の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場／地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく／企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す／その他

その理由を教えてください。

記述式回答

その他、今後も継続利用するための条件をお聞かせください。

記述式回答

■ 【所沢（会議型）】実証実験モニター参加後アンケート 回答

【1】ご本人情報

性別	
男性	4
女性	2

年代	
20代	3
30代	3

居住地（複数選択可）	
東京都（23区）	2
東京都（23区以外）	1
神奈川県	1
埼玉県（西部地域5市=所沢、飯能、狭山、入間、日高）	1
千葉県	1

勤務地（複数選択可）	
東京都（23区）	4
東京都（23区以外）	1
埼玉県（西部地域5市=所沢、飯能、狭山、入間、日高）	1

職業	
会社員	6
自営業	1

業種	
サービス業	3
情報	3

業務内容	
営業・販売	3
研究開発	1
企画・広報	2

【2】ワーケーションに対する参加者の意識

ワーケーションの魅力は何だと思えますか？

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	4
保養所、健康増進 リカレント等の社員の動機付けのメニュー	1
普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案	1

今後もワーケーションを実施したいと思いますか。

はい	6
いいえ	0

その理由を教えてください。

- ・ リフレッシュのため（同趣旨の回答2件）
- ・ 1箇所で働くのは息が詰まるのでリフレッシュしたい
- ・ 普段リモートワークで働いており、社内メンバーのコミュニケーションがなかなか取れなかったら、自宅にずっとおり刺激がない。ワーケーションでは観光しながらインスピレーションを受けながら、食事や温泉が掛け合うことで議論も活発になり普段とは違った新しさがある。
- ・ ワケーションをして心身の健康に努めたい
- ・ 休暇と仕事のバランスが取りやすい。

他のプランも含めて今後も西部地域でワーケーションを実施したいですか？

ぜひ実施したい	2
やや実施したい	2
どちらとも言えない	2

埼玉県内で西部地域以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。（市町村や地域など）

- ・ 特にない（同趣旨の回答2件）
- ・ バイネームは分かりませんが、街の魅力発見ができるところ。
- ・ 秩父 ・ 川口市 ・ 川越

埼玉県以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。（市町村や地域など）

- ・ 未開拓の地域 ・ 福岡、天草、沖縄 ・ 海沿い
- ・ 温泉地、長野、山梨 ・ 静岡県 ・ 熱海

同僚・家族・友人・知人などにワーケーションを勧めますか？

機会があれば勧めたい	4
どちらとも言えない	2

ワーケーションで重視する点は（3つまで選択可）

仕事に集中できる環境	4
アクティビティ	2
宿泊施設	3
食事	2
費用	6

自宅から本日の集合場所への移動時間は何分でしたか？

30分～1時間	3
1時間～1時間30分	1
1時間30分～2時間	2

自宅（またはオフィス）からの移動時間はどのくらいが適当だと思いますか？

30分～1時間	5
1時間～1時間30分	1

【3】今回の実証実験について、各プログラム・施設についての感想

今回のモニター募集にお申し込みいただいた理由をお聞かせください。

- ・ 知人の誘い（同趣旨の回答2件）
- ・ HIS鈴木様にお誘いいただいたので
- ・ 松田さん(同僚)の紹介。
- ・ 埼玉の新しい魅力を体験してみたいと思ったからです。
- ・ ワーケーションに興味があった。

実証実験全体について

満足	2
やや満足	1

その理由を教えてください。

- ・ リフレッシュできた。
- ・ 自由時間が多く、仕事が出来た
- ・ 今回の目的が会議体を実践することだったので、非現実環境や温泉、サウナで活発に議論が捗った。一方で個人で作業するには集中する場所が少なかったかなと。ホテルのWi-Fiが接続悪いのも難点。
- ・ 仕事にはあまり集中できませんでしたが、行って見たかったところざわサクラタウンへ行けたり、多摩湖など自然も楽しむことができ良かったです。
- ・ 所沢の新たな発見が出来たので。
- ・ ホテルからの景色がきれいでした

ところざわサクラタウン（全体）

満足	3
どちらとも言えない	3

その理由を教えてください。

- 自然が綺麗だった。
- 見る時間があまりなかった。
- さまざまな施設が集合しており、観光客と地元の方のコミュニティとなっていた。
- サクラタウンでは美味しい植物性のカレーなどのランチも楽しむことができ良かったです。もう少しお店が充実しているとさらに良かったです。
- 参加していない。（同趣旨の回答2件）

角川武蔵野ミュージアム

満足	3
やや満足	1
どちらとも言えない	2

その理由を教えてください。

- 写真展がよかった。
- アートやさまざまなジャンルの本があり、刺激があった。
- 一日いても飽き足りないほど本がたくさんあり興味惹かれるものばかりでした。時間が短すぎて本をじっくり読む感じではなかったのが残念でした。
- 参加していない。（同趣旨の回答2件）

観光情報・物産館YOT-TOKO

満足	2
やや満足	1
どちらとも言えない	3

その理由を教えてください。

- 特に回っていないため。
- 地域物産品を見れた。
- 元々物産展や、地域特有の商品など魅力がたかさんだった。
- 食べ物や地元ならではのものがおいてあり良かったです。あまり興味が惹かれるものが少なかったです。もっとエシカルや健康志向のものなど置いてほしい。
- 参加していない。（同趣旨の回答2件）

THE BRANCH

満足	2
やや満足	1
どちらとも言えない	3

その理由を教えてください。

- 個人の作業スペースがほしかった。
- wifiが早かった。
- 施設自体はおしゃれでよかった！オンラインミーティングなどとなると場所が必要。
- 落ち着いてパソコン作業、仕事ができました。Wi-Fiも早くサクサク仕事がすすみました。お菓子食べ放題なのも嬉しかったです。
- 参加していない。（同趣旨の回答2件）

掬水亭

満足	6
----	---

その理由を教えてください。

- リフレッシュできた
- 食事付きで楽しめた、お風呂が良かった
- 景色もよく、食事も温泉も素敵でした。
- 湖を眺めながら仕事ができ落ち着けました。多摩湖が近いので、歩いて気分転換することができたし、景色が最高でした！お風呂も楽しめ、とても良かったです。朝ごはんはヴィーガン対応だったのに、夜のディナーもヴィーガンにできたのでは？と疑問に思います。事前に伝えてなかったのではないのでしょうか。
- お部屋からのロケーションが綺麗でした。
- ホテルからの景色がきれいでした

通常のテレワーク実施時(自宅や企業施設等)とで違いを感じた点を教えてください。

- 交流しながら働く点。
- 誰と過ごすかと、何をやるかが違った。
- 同僚と会話をしながら仕事を進められる。景色や現地の食事などを満喫できる。
- 通常と違うので気分転換することができて良かったですが、出先なのでソワソワしておまり落ち着いてできなかった印象があります。
- 家やオフィスとは違い、眺めの良い所で仕事をする事で集中できた。
- 新たな環境で仕事したことで新鮮でした。

テレワーク環境の利便性及び改善が必要と感じた点を教えてください。

- 電源、モニターがない。Wi-Fiが弱い。
- ホテルの部屋のコンセントが少ない、ホテルのwifiが弱い
- Wi-Fi精度。ミーティングできる個室スペース。
- 会議するには一日目に訪れた場所はあまり会議に向いてなかった気がします。ミュージアムでも仕事ができる場所があると良かったです。
- ホテルが山の方だったので、所々電波がよろしくなかった。
- 特に無し

(今回の実証実験中) 訪問・利用した観光資源やコンテンツを教えてください。

- ・ トトロの森
- ・ 特にない
- ・ 多摩湖。
- ・ 多摩湖散策、ドーム周辺散策、神社仏閣
- ・ 多摩湖、ペルーナドーム
- ・ 掬水亭ホテル

(今回の実証実験中) 使用した金額を教えてください。

- ・ 5000円
- ・ 2500円
- ・ 3,000程度
- ・ 3,000円
- ・ 2,000円
- ・ 1~2,000円

(今回の実証実験を) 個人利用する場合に支払可能と感じる金額をお聞かせください。

5000円以下	3
10000円以下	3

また来たい、関わりたいと思った施設やプログラムがありましたらお聞かせください。(複数選択可)

ところざわサクラタウン	4
角川武蔵野ミュージアム	3
観光情報・物産館YOT-TOKO	3
THE BRANCH	5
掬水亭	3

その理由を教えてください。

- ・ もっとゆっくり回りたいため。
- ・ ゆっくりみれなかったため。
- ・ 非日常を感じられる。
- ・ 何度行っても飽きないと思いました。また行ってみたいです。
- ・ お部屋からの景観が良かった。
- ・ 行ったことが無いため。

【4】所沢市のワーケーションについて

今回の実証実験は「会議型（普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案）」をイメージしていました。実際に参加してみて、イメージと合っていましたか？

ややそう思う	1
どちらとも言えない	3
あまりそう思わない	2

（①～③を選択された方）その理由を教えてください。

- ・ 会議が少なかったため。
- ・ 会議するにはふさわしい場所がなかった気がします。どちらからと言うと家族サービスをかねた福利厚生の子ワーケーションで西武園やミュージアムを使ったほうが良いと思いました。
- ・ 会議型のワーケーションというのがいまいちイメージ出来なかった。
- ・ 途中参加だったため、あまりわかりませんでした。

今後、今回の実証実験の企画内容は、所沢市の“強味”になると思いますか？

そう思う	1
ややそう思う	4
どちらとも言えない	1

その理由を教えてください。

- ・ 知ってもらえるきっかけになるため。
- ・ 新しいワーケーション先の選択肢の1つになる。
- ・ 私自身も企画がなければ足を運ぶきっかけはなかった。今度認知度あげていければいいかと。
- ・ 角川や西武園、多摩湖など東京に近いのに自然やアミューズメントがあり楽しめると思いました。
- ・ 都心部からも近いので参加しやすい。
- ・ ホテルしか参加できなかったため

あなたがもし、またこの行程に参加するとした場合、選択肢の中では何があればこの地に来たいと思いますか？（複数選択可）

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	4
普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案	3
普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場	1
地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく	1
企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す	2

その理由を教えてください。

- ・ 所沢ならではのストーリーがあると面白いと感じたので、そこが含まれるようなテーマだと参加する価値があると感じた。
- ・ ワケーションであれば、仕事がメインとなります。
- ・ 東京から近いので気軽に気分転換することができると思ったからです。交通費も安いので、行きやすいです。
- ・ ワケーションなので、観光と仕事の両立が理想。
- ・ 途中参加だったため、全行程参加できればと思います。

その他、今後も継続利用するための条件をお聞かせください。

- 時期や条件などによるが、仲間と楽しむ系であればチームごとの時間を重視したい。
- 仕事7割、バケーション3割程度の環境。
- 値段が安いと継続しやすいと思いました。
- 企業の福利厚生としてワーケーションおプランがあると良いなと思いました。
- 途中参加だったため、あまりわかりませんでした。

■【5コース共通項目まとめ】実証実験モニター参加後アンケート 回答

【1】ご本人情報

性別	
男性	17
女性	16
未回答	1

居住地	
東京都（23区）	17
東京都（23区以外）	3
神奈川県	3
埼玉県（西部地域5市＝所沢、飯能、狭山、入間、日高）	3
埼玉県（西部地域5市以外）	5
千葉県	2
その他	5

職業	
経営者・役員	4
会社員	19
契約社員・派遣社員	4
パート・アルバイト	1
自営業	9
士業	2

年代	
30代	18
20代	4
40代	8
50代	4

勤務地	
東京都（23区）	27
東京都（23区以外）	3
埼玉県（西部地域5市＝所沢、飯能、狭山、入間、日高）	3
埼玉県（西部地域5市以外）	1
その他	3

業種	
メーカー・製造業	2
サービス業	10
金融	1
情報	8
マスコミ	4
百貨店・小売	1
その他	以下参照

- ・ IT
- ・ クラウドファンディング事業、その他
- ・ 医療・介護・葬祭
- ・ 編集
- ・ IT
- ・ 専門サービス
- ・ インバウンド向けソリューション
- ・ 専門サービス

業務内容

営業・販売	7
生産・製造	2
人事・労務	1
経理・財務	2
総務	1
研究開発	1
企画・広報	9
情報システム	3
その他	右記参照

- ・ 経営
- ・ UXデザイナー、ホテル暮らし美食ハンター
- ・ 事務
- ・ 人事・労務
- ・ デザイン
- ・ 編集
- ・ Web /AppのUXデザイン、コンサルティング、フードコーディネーター、ブロガー
- ・ デザイン
- ・ 医療
- ・ 出版編集
- ・ 医療

【2】ワーケーションに対する参加者の意識

ワーケーションの魅力は何だと思えますか？

休暇で観光を楽しみつつ普段の仕事も行う	18
生活or働く拠点を移す、分散させる	3
保養所、健康増進 リカレント等の社員の動機付けのメニュー	2
普段の職場と異なる場所で、集中討論、プロジェクトの立案	5
普段の職場と事ある場所で集中的に研修を行う、教育の場	0
地域貢献 地域の課題解決を目指した事業創出を目指していく	2
企業間の交流を通じて新たなビジネスを生み出す	2
その他	以下参照

- ・ 健康経営
- ・ 休暇で観光を楽しむ／会社員だと、仕事のしやすさや設備、スケジュール通りの業務重視につき、動きや時間を無駄にしたくない。社内研修やチームビルディング、コミュニケーション研修等で利用がちょうどよい。

今後もワーケーションを実施したいと思いますか。

はい	32
いいえ	2

その理由を教えてください。

- ・ 福利厚生
- ・ 気分転換になるので。
- ・ いろんな出会いがあるから
- ・ 働くと遊ぶを両立できるため

- 色々な場所に行ってみたくて
- 場を変えることで得るメリットがある。休暇とつなげると移動時間に無駄がない。
- よい空気を吸うことで気分が変わる
- 気分転換も兼ねることができるため。
- 気分転換になる
- 都会より空気がよいから
- 気分リフレッシュされ、お仕事も捗る
- 会社が在宅勤務を認めていない為、個人の有給消化となる為現状は難しい。ただ、個人としては良い取組みだと思ふ。
- 旅行が好きなので色々なところに行くつつ仕事ができると嬉しい
- 好きな時に好きなように気分転換ができ、働きつつ遊ぶが実現できるため
- 気分転換になりましたが、行くなら遊びで行きたいなと思いました
- 仕事に気分転換が必要。いろいろな地域を訪れたい。
- ウェルビーイングのため
- ワークーションを行うことにより働き方を変えていきたいからです。毎日デスクワークだと疲れます。気分転換したいからです。
- 日常と離れた中で、普段では感じられてない刺激を受けれる。
- 仕事の場所を選ばない職種なので他拠点で仕事をしたい
- 働き方を変えて、仕事も生活も充実させていきたいので。
- ワークーション実施で効率よく質の良い仕事を様々な環境で行うことで、心身ともにリフレッシュできるため
- とてもリフレッシュできるため
- ウェルビーイングのため
- 今回伺った地域以外でもワークーションを経験してみたいから
- 自身の業務では得られない知識を得られたから
- 地域の人と繋がることで新たな発見があるので
- 今後の日本の将来を考えると必要な課題だからです。
- リフレッシュのため
- 1箇所で働くのは息が詰まるのでリフレッシュしたい
- 普段リモートワークで働いており、社内メンバーのコミュニケーションがなかなか取れなかったら、自宅にずっとおり刺激がない。ワークーションでは観光しながらインスピレーションを受けながら、食事や温泉が掛け合うことで議論も活発になり普段とは違った新しさがある。
- ワークーションをして心身の健康に努めたい
- 休暇と仕事のバランスが取りやすい。
- リフレッシュできるから

他のプランも含めて今後も西部地域でワークーションを実施したいですか？

ぜひ実施したい	18
やや実施したい	9
どちらとも言えない	7
あまり実施したくない	0
実施したくない	0

埼玉県内で西部地域以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。
(市町村や地域など)

- 飯能市
- 草加市
- 狭山市
- 入間市
- 川口市
- 三峰
- 埼玉県北部（本庄、熊谷、北本）（北本市は2名が回答）
- 長瀬など。観光スポットが点在しているので、いくつか周れるようなプランか、長瀬のように滞在自体がワーケーションになるような場所が良いです。（長瀬は2名が回答）
- 埼玉に詳しくなく正直わかりませんが、秩父など。自然があるところ（秩父市は11名が回答）
- バイネームは分かりませんが、街の魅力発見ができるところ。
- 西部地区は交通面で行きにくさがある為、小川町・寄居・川越等の東武東上線沿線の下り方面地域。（小川町は4名が回答、川越市は3名が回答、寄居町は2名が回答）
- 都幾川村エリアなど
- 他の地域の情報が分かりません。（同趣旨の回答3件）
- 特にないです。（同趣旨の回答4件）

埼玉県以外でワーケーションを実施したい場所・地域があれば教えてください。（市町村や地域など）

※都道府県と市町村名の回答は分けて記載

- 軽井沢
- 沖縄県（沖縄は5名が回答※“沖縄の離島”の回答除く）
- 福岡県（福岡県は2名が回答）
- 岡山県
- 愛媛県
- 静岡県（静岡県は2名が回答）
- 長野県（長野県は2名が回答）
- 山梨県（山梨県は3名が回答）
- 神奈川県
- 山形県
- 厚木市
- 秦野市
- 君津市
- 三浦市
- 横須賀市
- 藤沢市
- 三崎、大磯あたり
- 新潟県南魚沼郡湯沢町
- 天草
- 八丈島
- 南の島
- 熱海（熱海は2名が回答）
- 箱根（箱根は2名が回答）
- 越後湯沢
- 沖縄の離島などの自然に囲まれていて、ネット環境が整っているところ（沖縄の離島という回答は直下の回答含め、2名が回答）
- 北海道、沖縄の離島、その他景色の綺麗なところ、ご飯の美味しいところ。（北海道は2名が回答）
- 東京都内で、すぐに行って帰ってこれる場所。でもリラックスできる自然が綺麗な地域
- 温泉がある場所（同趣旨の回答3件※具体的な温泉地名の回答除く）
- 未開拓の地域
- 海浴い（同趣旨の回答2件）
- 地域高齢化を克服した場所
- 他の地域の情報が分かりません。

同僚・家族・友人・知人などにワーケーションを勧めますか？

ぜひ勧めたい	16
機会があれば勧めたい	13
どちらとも言えない	5
あまり勧めたくない	0
勧めたくない	0

ワーケーションで重視する点は（3つまで選択可）

仕事に集中できる環境	23
アクティビティ	14
宿泊施設	20
食事	12
費用	26

自宅から本日の集合場所への移動時間は何分でしたか？

30分～1時間	5
1時間～1時間30分	11
1時間30分～2時間	14
2時間～3時間	3
3時間以上	1

自宅（またはオフィス）からの移動時間はどのくらいが適当だと思いますか？

30分～1時間	23
1時間～1時間30分	7
1時間30分～2時間	4
2時間～3時間	0
3時間以上	0

■プラン参加者向けの観光メニュー作成

前ページまでで述べた、策定した体験プランに含まれる観光資源等の楽しみ方を取りまとめた利用者向けの観光メニューを、以下のとおり作成。

弊社公式サイト内に特設ページを設置

弊社の公式HPのワーケーション関連ページ内において、特設ページを作成した。特設ページ内では体験プランの実証実験参加者を募集をすると共に、体験プランに含まれるワーケーション関連施設を掲載。

特設ページURL：<https://www.his-j.com/corp/engagement/workation/saitamaseibu/>

以下は一部を抜粋して掲載

トップページ



豊かな自然と歴史ある産業に触れ、新たな魅力へと繋ぐワーケーションを。

埼玉県西部地域は、西側の野原と川谷から、東部・湖沼・深山丘陵を経て、東側の丘陵帯に広がる起伏に富んだ地形をもつ。所沢市、入間市、狭山市、川越市、嵐山町の5市からなる地域です。豊かな自然や伝統的な産業を今に伝える二重地域があり、入間川や嵐山川など多くの川が流れ、江戸時代には、船政文化の中心地と称される歴史ある水辺の町を擁して江戸に栄えていたそうです。

また、自然・歴史・人間は創造などの要素や物産の生産となり、産業物や食などの要素をふまえて発展し、狭山など全体的な知名度を高める施策など、歴史100年を記念し創出される歴史文化の発信地として、ふたつを軸とした取り組みを推進してまいります。

そんな埼玉西部地域で、自然と歴史、食文化の魅力を堪能しながらワーケーションをしていただきます。

Work space紹介

Work space

THE BRANCH



施設

【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://thebranch.jp/>

株式会社



施設

【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://hokkaidoowa.co.jp/>

やまびこ



施設

【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://www.arch-fakakoshi.com/sgn47>

nakacho7



施設

【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://nakacho7.com/en/home>

beta7 鎌



施設

【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://beta.kanagawa.com/>

Coworking Place KOMA



施設

【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: http://yui.go.jp/workplace_koma

宿泊施設紹介

Stay

ホテル 千代田 千代田駅前



【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://www.hotelchiyoda.com/>

ホテル 千代田 千代田駅前



【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://www.hotelchiyoda.com/>

ホテル 千代田 千代田駅前



【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://www.hotelchiyoda.com/>

アクティビティ紹介

Activity

施設名称 千代田駅前
【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://www.hotelchiyoda.com/>

施設名称 千代田駅前
【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://www.hotelchiyoda.com/>

施設名称 千代田駅前
【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://www.hotelchiyoda.com/>

施設名称 千代田駅前
【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://www.hotelchiyoda.com/>

施設名称 千代田駅前
【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://www.hotelchiyoda.com/>

施設名称 千代田駅前
【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://www.hotelchiyoda.com/>

施設名称 千代田駅前
【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://www.hotelchiyoda.com/>

施設名称 千代田駅前
【所在地】
東京都千代田区千代田 南千代田駅前ビル4F 西武ビル10F
〒100-0001
HP: <https://www.hotelchiyoda.com/>

■ 体験プラン最終版 事前配布チラシ

日高（休暇活用型）コース

(表面)

(裏面)



**埼玉県西部地域
ワーケーション
実証実験モニター募集!**



遠足の聖地日高で 【休暇活用型】ワーケーション2日間

旅行期間：2022年11月4日(金)～5日(土)

日高は、高麗川や巾着田など豊かな自然と歴史が感じられる見所が溢れ、毎年100校以上が遠足に訪れることから「遠足の聖地」として整備を推進しています。仕事はコワーキングスペース等でしっかり集中し、業務外は大人も遠足の様楽しくリフレッシュできる日高を体験してください!

POINT 1

駅近くのコワーキングスペース又は登録有形文化財の高麗郷古民家でテレワーク!

POINT 2

遠足の聖地を堪能! 今回は初心者コースをゆっくり歩きながら、運動不足解消&地域を知る!

POINT 3

農産物直売所や自然派カフェ、隣町の温泉施設など、休暇としても楽しみながらリフレッシュ!

旅行代金

0円

(1~2名1席利用 大人1名あたり代金、税・サービス料込み)

※旅行条件に含まれる費用は金額埼玉県が負担しています。
※集合場所まで、解散場所からの交通費は各自負担となります。
※参加費用0円の高、お申込金は不要となります。

ご参加の条件

- ✓ 企業に属している方や個人事業主の方
- ✓ 1社1~2名参加で、全行程参加が可能な方
- ✓ 旅程中に撮影した写真の提供に同意いただける方 (撮影した写真は、埼玉県や株式会社エイチ・アイ・エスにおいて広報宣伝・プロモーションを目的として無償で使用させていただきます)
- ✓ 終了後に実施されるアンケートへの回答を一週間以内にご協力いただける方

本モニター募集は、埼玉県西部地域におけるワーケーションの持続的な実施可能性を検証するため、埼玉県の委託の元、株式会社エイチ・アイ・エスが実施を致します。

スケジュール

1 日 目	09:45	高麗駅集合	食 事
	10:00	コワーキングスペースKOMAまたは高麗郷古民家でテレワーク (約1.5時間)	
	11:30	阿栗山カフェでランチ	
	12:30	高麗郷古民家でテレワーク (約3時間)	
	16:00	専用車で高沢湖温泉へ。入浴、各自食事 (食事は各自負担)	
	18:30	専用車で新飯能へ、ヘリテイジ飯能にチェックイン	
2 日 目	07:00	朝食	朝 食
	08:55	飯能駅から公共交通機関にて高麗郷古民家へ (約20分)	
	09:30	高麗郷古民家に荷物を書き、遠足の聖地、初心者コースをハイキング	
		巾着田、高麗神社など日高市の自然や歴史に触れる	
	11:30	途中ランチ	
		JAILのまのアグレッシュ日高中央で買い物 (買ひ物は各自負担)	
	13:00	高麗郷古民家に戻り、休憩	
	13:30	快征デイスカッション	
15:30	終了後、解散		

各自高麗駅等からご帰宅ください

ヘリテイジ飯能

都心から1時間、飯能駅前に立つ立地抜群のホテル。ビジネスやゴルフ、観光観光の拠点として大変便利です。大小様々な会議室を備えているので、パーティーやコンパニション、展示会や研修会議室など多くのシーンに対応可能です。最上階の11回には天窓レストランがあり、飯能の景色を楽しみながら食事を味わうことができます。※無料WiFiあり



【旅行条件】

出発地	高麗駅 (ご自宅から集合場所までは、自己負担の上各自お越しください)	利用交通機関	株式会社東武観光バス、株式会社所沢観光バス、エムエス観光バス株式会社、イーグルバス株式会社、彩都自動車いずれか
利用予定宿泊先	ヘリテイジ飯能	減価	不可
最少参加人数/定員	8名/10名	お乗員	同行
実施主体	埼玉県	旅行企画・実施	株式会社エイチ・アイ・エス
選定対象	応募が定員を超える場合は、順正を審議の上、2022年10月27日頃に選定結果をご連絡致します。		
旅行代金に含まれるもの	スケジュールに明示した運送機関の運賃、代金、記載の食事代、記載の観光入場代金、消費税等諸税。		

【注意事項】

- 出発予定時刻は、当社係員の判断でご出発となりますので、集合時刻は厳守してください。
- 記載された予定時刻・内容は、道路状況により変更となる場合がございます。
- 万一、到着が遅れた際の対応は、各自しなくてはならない事柄が全てに各自は一切その責任には応じられません。
- 案内は関係となります。またクラウドニングは原則的にお断りしております。■バスにトイレはついておりません。■お車のご事、ホテル関係・新館のご事、アレルギーのご事などにそなえない場合がございます。ご訪問の上、事前にお断りさせて頂く可能性もございます。

※お申込みの際は、必ず募集型企画旅行条件書(全文)をお読みください。

旅行企画・実施
観光庁長官登録旅行業第724号

株式会社 エイチ・アイ・エス

法人営業本部(代表)

〒504-0033 東京都中央区新富11-22-11 新富町イーストスクエアビル
050-1743-5510 FAX 050-1742-9955
株式会社エイチ・アイ・エス 総務部総務課 TEL. 050-1742-9955
(営業時間 平日10:00~19:30 土日祝日お休み)

●お申込みは
2次元バーコードからお申込みフォームへ



●お問い合わせは
株式会社エイチ・アイ・エス 法人営業本部 第二事業部 第一グループ
第一セクション 第一営業課
TEL. 050-1743-5510 MAIL: sahana-vo@atc-ai-es.com
営業時間：平日10:30~17:00 (土日祝 休み)
総合旅行業務取扱管理者 青川志穂

■ 体験プラン最終版 事前配布チラシ

飯能（休暇活用型）コース

(表面)

(裏面)



**埼玉県西部地域
ワーケーション
実証実験モニター募集!**



自然あふれる飯能で自分と向き合う 【休暇活用型】ワーケーション2日間

旅行期間：2022年11月11日(金)～12日(土)

都心から特急電車ですぐ40分とアクセス抜群の飯能市。近年はテーマパークや移住・2地域居住先としても注目されていますが、入間川・高麗川の河川、「西川村」を生んだ森林、国山に囲まれた名栗湖などの自然にも恵まれ、気軽にアウトドア体験をすることが出来ます。是非、そんな注目都市の飯能で「ワーケーション」してみませんか。

ポイント1

飯能駅からアクセスの良い
コワーキングスペースと
自然を感じられる場所で
じっくりテレワーク!

ポイント2

キャンプ場の常設アプト、
ログハウスを利用して、
気軽にアウトドア気分を
味わいリフレッシュ!

ポイント3

西川村の有効活用による
カヌー製作木工教室等を
行う名栗カヌー工房で
クササ作りに挑戦!

旅行代金

0円

(1~2名1棟利用 大人1名あたり代金、税・サービス料込み)

※旅行代金に含まれる費用は全部地元企業が負担しています。
※集合場所まで、飯能駅利用からの交通費は各自ご負担となります。
※参加費用は別紙。お申込みは不要となります。

ご参加の条件

- ✓ 企業に属している方や個人事業主の方
- ✓ 1社1~2名参加で、全行程参加が可能の方
- ✓ 旅程中に撮影した写真の提供に同意いただける方
(撮影した写真は、埼玉県や株式会社エイチ・アイ・エスにおいて広報宣伝・プロモーションを目的として随時使用させていただきます)
- ✓ 終了後に実施されるアンケートへの回答を一通順以内にご協力いただける方

本モニター事業は、埼玉県西部地域におけるワーケーションの特殊な実証実験も兼ねるため、埼玉県の委託の元、株式会社エイチ・アイ・エスが実施を致します。

スケジュール

日	時間	食事	
1 日目	09:00	飯能市集合 (徒歩にてコワーキングスペースNakachoまたはBleafへ)	♪
	09:15	NakachoまたはBleafへ車でテレワーク	
	12:00	有名な川の両岸に風景が広がる「飯能御座」の牧場・農家(各自負担)と買い出し。	
	13:30	専用バスでカヌー泊・ファミリー・ビレッジへ移動	
	15:00	受付でチェックイン	
	17:00	各テントやログハウスの、古道具カフェでテレワーク みんなでお食事です。(食材はツアー代金に含まれます) 各自自由にお過ごしください。	
2 日目	07:00	各自朝食(各自負担)。チェックアウトまでテレワーク チャチャアウト。専用バスにてカヌー工房へ移動。	♪
	10:00	名栗カヌー工房見学と木工体験。飯能市で育てられた「西川材」についての講話	
	10:30	専用バスにて飯能公園へ移動	
	12:30	専用バスで飯能駅へ移動	
	14:00	Bleafへ車で終日ディスカッション	
	15:00	飯能駅へ移動後解散	

カヌー・ファミリー・ビレッジオートキャンプ場

都心からわずか車で1時間、国山にあるオートキャンプ場。気軽にアウトドアを体験することが出来ます。特に広大な緑豊かな環境、カヌー工房・農家も有るレンタルボート山と川に囲まれてゆっくりと楽しむワーケーションが出来ます。
※施設の利用とモバイルWi-Fiサービス(共計約2,000円)がございます。
※トイレ・シャワーは共同となります。

【旅行条件】

目的地	飯能市(ご宿泊から集合場所までは、各自負担の上各自お越しください)	交通手段	バス	食事	第1・2日
利用予定宿泊先	カヌー泊・ファミリー・ビレッジオートキャンプ場	保証金	不可	食事	第1・2日
最小実行人数/最大	6名/8名	お集まり	実行	応募締切	2022年10月24日(月)
実施主体	埼玉県	旅行代理店	実行	株式会社エイチ・アイ・エス	
申込条件	応募が社員を想定した場合は、雇止めを要する上、2022年10月27日頃に選定結果をご連絡いたします。				
旅行代金に含まれるもの	スケジュールに明示した運送機関の運賃、代金、船運の乗車料、船運の観光入場料、消費税等諸税の他、				

【注意事項】

- 雨天、台風、大雪、河川の増水は発生する可能性があります。その他キャンセルされたらいる場合は、別途代金にてキャンセル料が発生する可能性があります。
- 新型コロナウイルス感染症の発生により中止となる場合があります。(運休不可)
- 参加者全員がマスク着用が義務付けられています。
- 参加者全員の健康状態を確認の上、参加可否を判断させていただきます。
- 参加者全員の健康状態を確認の上、参加可否を判断させていただきます。
- 参加者全員の健康状態を確認の上、参加可否を判断させていただきます。
- 参加者全員の健康状態を確認の上、参加可否を判断させていただきます。
- 参加者全員の健康状態を確認の上、参加可否を判断させていただきます。
- 参加者全員の健康状態を確認の上、参加可否を判断させていただきます。

※お申込みの際は、必ず募集型企画旅行条件書(全文)をお読みください。

旅行企画・実施
観光庁長官登録旅行業第724号

株式会社エイチ・アイ・エス

法人営業本部(代表)

〒104-0033 東京都中央区銀座11-22-11 東橋ビル 10F
03(43)20-0000 FAX 03(43)20-0000
03(43)20-0000 FAX 03(43)20-0000

●お申込みは
2枚バーコードからお申込みフォームへ



●お問い合わせは
株式会社エイチ・アイ・エス 法人営業本部 第二事業部 第一グループ
第一セクション 第一営業課
TEL: 030-1741-0010 MAIL: customer-workation@hii.world.com
営業時間: 平日10:30~11:00 (土日祝 休み)
総合旅行業務取扱管理者 旅行企画

■ 体験プラン最終版 事前配布チラシ

所沢（会議型）コース

（表面）

（裏面）

埼玉県西部地域 ワークション 実証実験モニター募集!

角川武蔵野ミュージアム 阿礼山温泉イメージ

新しくて懐かしい所沢で【会議型】ワークショップ2日間

旅行期間：2022年11月25日(金)～26日(土)

所沢では、日本のポップカルチャーを中心とした文化の発信拠点「ところざわサクラタウン」を備え、「COOL JAPAN FOREST構想」として地域づくりが進められています。初日はそんな挑戦を肌で感じながら情報や知識をインプット。そして翌日は里山の原風景が色濃く残る狭山丘陵で自然に触れながら頭を整理する時間を作ります。

- 1 所沢の本拠地がある角川武蔵野ミュージアムの「エディットタウン」でインプット!**
※ICMスタンダードチケットでのご案内となります。
- 2 所沢駅からアクセスがよく、集中できるワーキングスペースでじっくりミーティング!**
- 3 湖畔のリゾート 中国新卒旅館 陶水亭に宿泊。狭山の茶湯と自然に触れてリフレッシュ!**

旅行代金 0円
(2~3名1室利用 大人1名あたり代金、税・サービス料込み)

- ご参加の条件**
- ✓ 企業に属している方や個人事業主の方
 - ✓ 1社4~5名のグループ参加で、全行程参加可能な方
 - ✓ 旅程中に撮影した写真の提供に同意いただける方
(撮影した写真は、埼玉県や株式会社エイチ・アイ・エスにおいて広報宣伝・プロモーションを目的として無償で使用させていただきます)
 - ✓ 終了後に実施されるアンケートへの回答を一週間以内にご協力いただける方
 - ✓ ミーティングのテーマは当社でご用意ください。**【新卒事業開発】のアイデア出しもおススメ!**

本モニター事業は、埼玉県西部地域におけるワークショップの持続的な実施可能性を検証するため、埼玉県との協力の元、株式会社エイチ・アイ・エスが実施致します。

スケジュール	食事
1日目	
09:00 所沢駅前集合。専用バスにてサクラタウンへ。観光情報・物産館YOT-TOKYO、角川武蔵野ミュージアムでインプット。各自サクラタウン付近で昼食(各自負担)。専用バスにて所沢駅へ。	
13:00 THE BRANCHでミーティング	
15:30 専用バスにて移動後、陶水亭にてチェックイン。各自仕事又はミーティング。	
18:00 クアータールで夕食。夕食後、阿礼山温泉で温泉とリラクゼーション。	陶水亭 泊
2日目	
07:00 朝食	
10:00 朝食後、阿礼山温泉でお散歩しながら阿礼山の会議をチャップアップ。各自昼食(各自負担)。	
13:00 サクラの会議室で検証ディスカッション	
15:00 阿礼山温泉から所沢駅へ移動後解散。	

※チャップアップは議室の予約あり。調整が効いたことを確認の上ご参加ください。

中国新卒旅館 陶水亭

所沢駅から車で約10分の静と涼のリゾート。レジャーのお部屋や、狭山の各湯でおくつろぎください。また、会議室や宴会場のご用意もありますので、グループでのご利用にもお勧めです。※サクラ内Wi-Fi無料

【旅行条件】

出発地	所沢駅（ご自宅から集合場所までは、各自車での移動をお願いします）	利用交通機関	株式会社奥杉観光バス、株式会社所沢観光バス、エイチ・アイ・エス観光バス株式会社、イーグルバス株式会社、新緑自動車などのいずれか
最少催行人数/定員	8名/30名	宿泊先	中国
参加予定宿泊先	中国新卒旅館 陶水亭	出発日	同行
食事	朝・夕・夜	出発時期	2022年11月9日(日)
実施会場	埼玉県	旅行先国・地域	株式会社エイチ・アイ・エス
旅行代金に含まれるもの	お昼の食費を超える場合は、前よな請求の上、2022年11月11日頃に渡付結果をご連絡致します。スケジュールに明示した運送機関の運賃・代金、返金の保証料、食事代、観光入場代金・消費税等別注		

- 【注意事項】**
- 本モニター事業は、当社従業員の活動でご出席となりますので、集合時間厳守してください。
 - 参加されたお客様は、帰社状況により変更となる場合がございます。
 - 万一、別業が優先スケジュールの都合もしくは、理由がなければならぬ事情が生じても当社は一切その請求には応じられません。
 - 事業には会場となります。またリクエストは原則的にお断りしてあります。
 - バスにトイレはついておりません。
 - 本事業のご要請、ホテル関係・研修のご要請、アレルギーのご要請にそえない場合がございます。ご旅行の上、事前に必ずお読みください。

※お申込みの際は、必ず募集要項(旅行条件書(全文))をお読みください。

旅行企画・実績 観光庁長官登録旅行業第724号

株式会社 エイチ・アイ・エス
法人営業本部(代表)

〒134-0033 東京都中央区新富1-23-11 茅場町イーストスタジアム
TEL: 03-5561-1100 FAX: 03-5561-1101
Eメール: info@ichieis.com TEL: 050-1742-9900
03-5561-1100 FAX: 03-5561-1101

●お申込みは 28歳以下の方からご申込みフォームへ

●お問い合わせは 株式会社エイチ・アイ・エス 法人営業本部 第二事業部 第一グループ 第一セクション 第一営業所
TEL: 050-1741-9910 MAIL: na_hana_wokata@ichieis.com
事業時間: 平日10:00~17:00(土・日・祝日 休)

※旅行業取扱管理者 吉田 浩

デジタルパンフレットの作成

体験プランの実証実験参加者向けに、策定したプランに含まれる観光資源等の楽しみ方を取りまとめた、利用者向けの観光メニューを掲載したデジタルパンフレットを作成。印刷しやすく見やすいレイアウト等の工夫を施した。デジタルパンフレットは参加者に配布する出発案内にURLを掲載することで案内した。

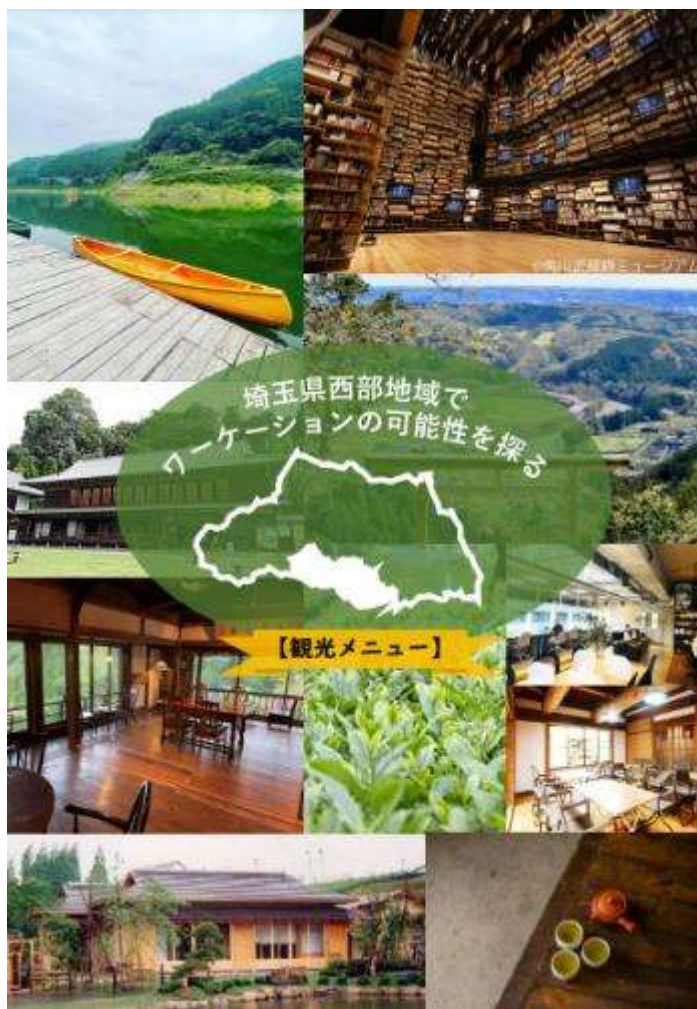
デジタルパンフレットURL：

https://dp.his-j.com/data/tyo/pamphlet/others_saitamaseibuworkation-kankou/pages/all.pdf

デジタルパンフレット

(表紙)

(背表紙)



入間市ページ



入間市 Iruma City

文化財と豊かな自然「入間川、霞川、秩父丘陵、狭山丘陵等」有閑など日本らしい風景を擁しながら、歴史ある再開発の推進も進む入間市の、個性的な魅力を探ってみてください。

●入間市 〒350-0001 埼玉県入間市入間1-1-1 ●アクセス：入間市駅より徒歩約15分



入間市博物館 ALIT

「アイト」の愛称で市民から親しまれる入間市の総合博物館。入間の歴史、自然だけでなく、お茶の博物館として、秩父から秩父、それは入間市の方まで展開しています。「ことら何年か」は、実際の体験を通して秩父の歴史を伝えることになったのが特徴ですが、大人が楽しめるおもしろ博物館でもあります。

●入間市 〒350-0001 埼玉県入間市入間1-1-1 ●アクセス：入間市駅より徒歩約15分



旧石川組製糸西洋館

日本初製の製糸機「石川製糸機」の創発者石川謙三により、明治20年（1887年）に創設された洋風製糸工場。当時の人間性の醸成者と石川製糸機の発明を知ることが出来る歴史的遺産で、国の重要文化財に指定されている建物です。現在は、約40坪の製糸機工場一階を展示場として公開しています。

●入間市 〒350-0001 埼玉県入間市入間1-1-1 ●アクセス：入間市駅より徒歩約15分



入間市文化創造アトリエ AMIGO

地域「歴史遺産」の魅力を再発見し活用するコミュニティ空間に特化した施設。オープン以来、多岐にわたる文化活動が、文化的なまわりの創出も促す市民の活動の場として活用されています。

●入間市 〒350-0001 埼玉県入間市入間1-1-1 ●アクセス：入間市駅より徒歩約15分



彩の森入間公園

秩父から移された墓地地帯を復活し、秩父西原地域の、高度の憩いの場、交流の拠点として整備された公園。芝生広場、多目的広場、子ども広場100坪が子ども中心の広がりがあるが、なかでも自然環境など豊かな自然環境が特徴です。

●入間市 〒350-0001 埼玉県入間市入間1-1-1 ●アクセス：入間市駅より徒歩約15分



ジョンソントウン

米軍ハウスと呼ばれる米軍のアメリカンスタイル建築と早稲田と呼ばれる近代化遺産が、秩父の歴史に呼応して残っている自然史のミュージアムです。そこにはアメリカ人の生活を支えていたメーンがあります。タウンの中には、中核的なコアで構成されています。中には、アメリカンスタイルの建物で、アメリカンスタイルの建物で構成されています。

●入間市 〒350-0001 埼玉県入間市入間1-1-1 ●アクセス：入間市駅より徒歩約15分

狭山市ページ



狭山市 Sayama City

狭山市は、広大な総合公園である「智光山公園」をはじめ、桜の名所としても知られる「取山智光山公園」があるほか、市街地の中心を一期目川が流れる「入間川」が流れており、多くの自然を擁しています。

●狭山市 〒350-0001 埼玉県狭山市入間1-1-1 ●アクセス：狭山市駅より徒歩約15分



狭山の森 宮野園

「狭山公園」で「狭山製茶」の歴史を学ぶ。狭山製茶で有名な「狭山製茶」の歴史を学ぶ。狭山製茶で有名な「狭山製茶」の歴史を学ぶ。狭山製茶で有名な「狭山製茶」の歴史を学ぶ。

●狭山市 〒350-0001 埼玉県狭山市入間1-1-1 ●アクセス：狭山市駅より徒歩約15分



智光山公園

この公園は自然の美しさを最大限に引き出した自然史の公園です。この公園は自然の美しさを最大限に引き出した自然史の公園です。この公園は自然の美しさを最大限に引き出した自然史の公園です。

●狭山市 〒350-0001 埼玉県狭山市入間1-1-1 ●アクセス：狭山市駅より徒歩約15分



SAYA Market & Cafe

2022年4月、市民交流センター1階にOPENしたお茶のスペースとカフェスペースを併設したお茶のスペースです。お茶のスペースには、お茶のスペースがあります。

●狭山市 〒350-0001 埼玉県狭山市入間1-1-1 ●アクセス：狭山市駅より徒歩約15分

狭山稲荷山公園

美濃内「稲荷山」の歴史を伝える公園が整備された。歴史を伝える公園が整備された。歴史を伝える公園が整備された。

●狭山市 〒350-0001 埼玉県狭山市入間1-1-1 ●アクセス：狭山市駅より徒歩約15分

日高市ページ



日高市 Hidaka City

日高市はの栗田を含む栗田第一号を流石の聖地として... 豊かな自然を「満足の聖地」として宣言しています。



高麗郷古民家(旧新井家住宅)
平成25年11月15日に国の文化遺産によって登録有形文化財(建造物)の登録を受けた古民家です。

巾着田
高麗川の水により美しい季節をかけて色づく。その形が巾着の形に似ていることから、巾着田と呼ばれるようになったという伝説が伝わっています。

高麗神社
歴史ある大森半島も輩出した「山伏明神」。高麗神社から参拝者の多い、御乃木上皇御本末のオウチノスボトとして祀られています。

阿里山カフェ
世界各場所から届くオーガニック素材と和歌野産の地元産の野菜などを... こだわりのメニューをご用意しています。

アグレッッシュ日高中央 サイボクの森
道のそばに新鮮野菜や切り花などが揃っています。... こだわりのメニューをご用意しています。

飯能市ページ



飯能市 Hanno City

自然の恵みを活かした「自然文化都市」を宣言している飯能市。自然に囲まれた環境で、キャンプやアウトドアなどを楽しむことができます。



ケニーズ・ファミリー・ビレッジ
自然に囲まれたキャンプ場、ファミリー向けのプールや遊園地など... 自然に囲まれた環境で楽しむことができます。

メッツァビレッジ
「自然の恵みを活かした自然文化都市」を宣言している飯能市... 自然に囲まれた環境で楽しむことができます。

ノーラ名菓
イタリアンデザートやパンが楽しめるカフェ。... こだわりのメニューをご用意しています。

OH!!!〜発酵、健康、食の魔法!!!〜
「自然の恵みを活かした自然文化都市」を宣言している飯能市... 自然に囲まれた環境で楽しむことができます。

名菓カヌー工房&ソグベルグ
自然に囲まれたキャンプ場、ファミリー向けのプールや遊園地など... 自然に囲まれた環境で楽しむことができます。

さわらびのゆ
自然に囲まれたキャンプ場、ファミリー向けのプールや遊園地など... 自然に囲まれた環境で楽しむことができます。

木の駅・ものづくり
自然に囲まれたキャンプ場、ファミリー向けのプールや遊園地など... 自然に囲まれた環境で楽しむことができます。

Blue Tarp フクフクガーデン
自然に囲まれたキャンプ場、ファミリー向けのプールや遊園地など... 自然に囲まれた環境で楽しむことができます。

